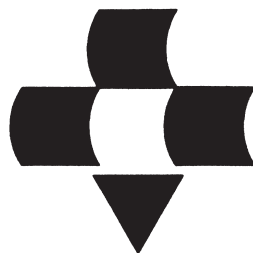


平成23年度

神戸市立博物館年報

No.28



☆目 次☆

沿 革	2
事業概要（平成23年度）	7
1. 特別展示	
(1) 第110回特別展 日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展	8
(2) 第111回特別展 受贈記念速報展 和ガラスの神髄 ーびいどろ史料庫名品選	15
(3) 第112回特別展 開館30年プレ企画 日本絵画のひみつ	22
(4) 第113回特別展 開館30年記念 NHK大河ドラマ50年 特別展 平清盛	29
2. 海外貸出展 （ソウル大学校美術館 「神戸市立博物館名品展 西洋と出会った18・19世紀日本絵画・版画」展） ..	36
3. 企画展示	
(1) 南蛮美術企画展 若芝と鶴亭－黄檗宗の画家たち－	40
(2) 古地図企画展 「鎖国」下の世界知識－刊行された世界図－	42
(3) ギャラリー	46
4. 学習室・図書室	53
5. 普及事業	
(1) 博物館独自の事業	55
(2) 共催事業・協力事業	58
(3) 学習支援交流員活動	59
6. 特別展・企画展等の開催一覧	61
7. 刊行物	62
収蔵資料	
1. 新収蔵資料	
(1) 受贈資料	66
(2) 購入資料	66
2. 指定文化財一覧	67
3. 資料補修	67
4. 資料の特別利用	
(1) 館外貸出	68
(2) 特別利用	70
入館者数	
1. 経 年	71
2. 年齢・階層別	72
3. 特別展	73
予 算	74
博物館協議会	74
組織・職員	75

沿 革

- 昭和48.9 神戸市立中央図書館・博物館等調査委員会設置（52.3までに博物館部会を19回開催、視察調査を6回実施）
- 50.3 同委員会博物館部会が「神戸における博物館の基本構想」を答申
- 52.3 東京銀行と同行神戸支店建物の博物館転用計画について合意
- 53.4 教育委員会事務局社会教育部内に新中央図書館・博物館創設準備室を設置
- 7 博物館資料収集協力員を委嘱（各区1名、計9名）
- 8 神戸市立博物館創設準備会議を設置（以降7回開催）
- 54.6 博物館展示計画検討会を設置（以降15回開催）
- 55.3 東京銀行より神戸支店建物を受贈及び土地を買収
- 4 博物館創設準備室と改称。博物館創設担当参与に渡辺昭三就任
- 12 改造及び新築工事、着工
- 57.3 竣工
- 4 神戸市立博物館条例公布。博物館組織発足。館長に井尻昌一前助役就任
- 7 神戸市立博物館規則公布
- 11 神戸市立博物館条例及び神戸市立博物館規則施行。2日開館記念式典、3日一般公開。南蛮美術館、考古館閉館
- 11～12 開館記念特別展「海のシルクロード」開催
- 58.1～2 受贈記念特別展「南波松太郎氏収集古地図の世界」開催
- 2 神戸市立博物館規則一部改正（博物館協議会）。神戸市立博物館協議会を設置
- 3 渡辺昭三参与転任
- 2 副館長に檀上重光就任
- 4 事務局長に安田博司就任
- 4～5 第3回特別展「神戸の文化財」開催
- 8～9 第4回特別展「びいどろ・ぎやまん」開催
- 10～11 第5回特別展「古地図にみる世界と日本」開催
- 59.4～5 第6回特別展「眼鏡絵と東海道五拾三次展」開催
- 8～9 第7回特別展「中国蘇州年画展」開催
- 10～11 第8回特別展「更紗の世界展」開催
- 12 第9回特別展「ヨーロッパのジュエリー展」開催
- 60.6～8 第10回特別展「中国五千年の秘宝展」開催
- 8～9 第11回特別展「秘蔵の至宝を一堂に展」開催
- 11～12 第12回特別展「高句麗文化展」開催
- 61.1～2 第13回特別展「桃山時代の祭礼と遊楽」開催
- 4～5 第14回特別展「ワーダベ写真展」開催
- 6～7 第15回特別展「西洋の風景展」開催
- 7～8 第16回特別展「狩人の夢」開催
- 62.1～2 第17回特別展「甦る幕末写真展」開催
- 4～5 第18回特別展「日本絵画名作展」開催
- 6～7 第19回特別展「神戸はじめ物語展」開催
- 8～9 第20回特別展「ジョルジュ・ビゴー展」開催
- 10～11 第21回特別展「明治のガラス展」開催

63. 4～5 第22回特別展「ジャワ更紗展」「江戸城障壁画の下絵」開催
6～7 第23回特別展「中世を旅する聖たち展」開催
10～12 第24回特別展「アイルランド・チェスター・ビーティー・コレクション日本絵画名作展」開催
- 平成1. 2～3 第25回特別展「神戸ゆかりの巨匠たち展」開催
3 安田博司事務局長退任
4 事務局長に船田史郎就任
4～5 第26回特別展「桂林百景展」開催
7～9 第27回特別展「大三彩展」開催
9～11 第28回特別展「松方コレクション展」開催
11 井尻昌一館長退任
12～2. 2 受贈記念特別展「秋岡古地図コレクション名品展」開催
2. 2～3 受贈記念特別展「小磯良平展」開催
4 名誉館長に宮崎辰雄前市長就任。船田史郎事務局長、副館長を兼務
7～9 第31回特別展「THEびいどろ展－江戸時代のガラス・粋と美－」開催
10～11 第32回特別展「手塚治虫展」開催
11～12 第33回特別展「没後100年記念チャールズ・ワーグマン展」開催
3. 2～3 第34回特別展「隠元禅師生誕400年記念隠元禅師と黄檗宗の絵画展」開催
4～5 第35回特別展「ルイス・C・ティファニー展」開催
7～9 第36回特別展「ポスター芸術100年展」開催
9～10 第37回特別展「神戸市立博物館名品100選」開催
10～12 第38回特別展「ジャンニ・ヴェルサーチ衣裳文化展」開催
4. 2～3 第39回特別展「南蛮見聞録」開催
3 檀上重光副館長退任・船田史郎副館長兼事務局長退任
4 副館長兼事務局長に林伸次郎就任
4～5 第40回特別展「中国明清名画展」開催
5 副館長に崎山昌廣就任
6～7 第41回特別展「正倉院の故郷－中国の金・銀・ガラス展」開催
10～12 第42回特別展「森英恵とパリ・オートクチュール」開催
5. 1～3 第43回特別展「銅鐸の世界」開催
2. 20 開館10周年記念講演会（講師陳舜臣氏）開催
3～5 第44回特別展「ルーヴル美術館200年展」開催
5～6 第45回特別展「花と鳥たちのパラダイス展」開催
アーバンリゾートフェア'93「トーマス・マックナイト展」開催
7～9 第46回特別展「栄光のオランダ絵画と日本展」開催
アーバンリゾートフェア'93「アーキテクチャ・フェアKOBETIMEトンネル神戸展」開催
9～10 アーバンリゾートフェア'93「印象神戸絵画展」開催
11～12 第47回特別展「太山寺の名宝展」開催
6. 2～4 第48回特別展「アイルランド国立美術館展」開催
6～7 第49回特別展「装飾古墳の世界」開催
7～9 第50回特別展「鎖国・長崎貿易の華」開催
10～11 第51回特別展「横山大観・菱田春草展」開催

7. 1. 17 阪神・淡路大震災により休館（再開までの間、館外企画展を6回開催）
3 林伸次郎副館長兼事務局長転任
4 三輪忠副館長兼事務局長就任
8. 1. 17 博物館再開
4～6 第52回特別展「オルセー美術館展」開催
7～9 第53回特別展「マリー・ローランサン展」開催
9～10 第54回特別展「柳原義達展」開催
11～12 第55回特別展「司馬江漢百科事展」開催
9. 2～4 第56回特別展「砂漠の美術館永遠なる敦煌」開催
3 三輪忠副館長兼事務局長転任
4 藤村邦夫副館長兼事務局長就任
5～7 第57回特別展「ディル・チフリー展」開催
8～9 第58回特別展「日中歴史海道2000年」開催
11 第59回特別展「発掘された日本列島'97」開催
10. 1～3 第60回特別展「日蘭交流のかけ橋」開催
3～5 第61回特別展「大英科学博物館展」開催
5～6 第62回特別展「MOA美術館名品展」開催
7～8 第63回特別展「夏休み子ども博物館コメはじめ物語」開催
9 博物館の建物（旧横浜正金銀行神戸支店）が登録文化財になる
9～11 第64回特別展「有馬の名宝」開催
11. 1～3 第65回特別展「唐の女帝・則天武后とその時代」開催
6～9 第66回特別展「オルセー美術館展1999」開催
9～10 第67回特別展居留地返還100周年記念「神戸・横浜“開化物語”」展開催
10～12 第68回特別展「大英博物館古代エジプト展」開催。開館以来の入館者400万人達成
12. 1～2 第69回特別展「源平物語絵セレクション」展開催
2. 22 宮崎辰雄名誉館長逝去
3 藤村邦夫副館長兼事務局長転任
3 11年度の年間入館者数、過去最大の925,945人を記録する
3～4 第70回特別展「絵図と風景」展開催
4 神内良彦副館長兼事務局長就任
4～5 第71回特別展「海の考古学」開催
3～4 第72回特別展「びいどろ・ぎやまん・ガラス」開催
8 名誉館長に笹山幸俊市長就任
10～11 第73回特別展「平戸・松浦家名宝展」開催
13. 2～3 第74回特別展「大古墳展」開催
4～5 第75回特別展「古伊万里のすべて」開催
6～7 第76回特別展「北京・故宮博物院黄金の至宝展」開催
7～9 第77回特別展「川西英の新旧『神戸百景』」開催
9～10 第78回特別展「異国絵の冒険」開催
11～14. 1 第79回特別展「古代ローマの輝き世界遺産ポンペイ展」開催
14. 4～7 外壁等改修工事のため休館
8～9 第80回特別展「描かれた明治ニッポン」開催
10～12 第81回特別展「華麗なる宮廷ヴェルサイユ展」開催

15. 2～ 5 第82回特別展「テイト・ブリテン発世界巡回展ヴィクトリアン・ヌード」展開催
 2 入館者500万人達成
 3 神内良彦副館長兼事務局長退任
 4 崎山昌廣副館長退任
 3 小林和夫副館長兼事務局長就任
 5 館長に杉田文夫元収入役、副館長に石山靖男就任
 7～ 8 第83回特別展「南蛮堂コレクションと池長孟」展開催
 11～12 第84回特別展「描かれた音楽」展開催
16. 1～ 3 第85回特別展「創立250周年記念大英博物館の至宝展」開催
 4～ 5 第86回特別展「伊能忠敬の日本地図展」開催
 7～10 第87回特別展「栄光のオランダ・フランドル絵画展」開催
 10～12 第88回特別展「よみがえる兵庫津」展開催
17. 1～ 2 第89回特別展「発掘された日本列島2004」展開催
 3 杉田文夫館長退任
 5 館長に西川和機元教育長が就任
 7～10 第90回特別展「ベルリンの至宝展」開催
 12. 13 入館者600万人達成
 12～18. 3 第91回特別展「ナポレオンとヴェルサイユ展」開催
18. 3 小林和夫副館長兼事務局長退職
 3 黒谷剛副館長兼事務局長就任
 4 石山靖男副館長退任
 5 横山郁助副館長就任
 4～ 5 第92回特別展「江戸の誘惑」展開催
 9～19. 1 第93回特別展「オルセー美術館展」開催
19. 1～ 2 第94回特別展「神戸の文化財Ⅱ」展開催
 3～ 6 第95回特別展「大英博物館ミイラと古代エジプト展」開催
 4 西川和機館長退任
 7～ 9 第96回特別展「西洋の青」展開催
 10～12 第97回特別展「インカ・マヤ・アステカ」展開催
 10～20. 1 アメリカ、シアトル美術館にて「神戸市立博物館名品展 日本が夢見る西洋」展開催
20. 1～ 2 第98回特別展「V & A所蔵浮世絵名品展」開催
 4 横山郁助副館長退任
 5 森本章夫副館長就任
 4～ 7 第99回特別展「ルーヴル美術館展」開催
 7～ 8 第100回特別展「コレクションの精華」展開催
 9～12 第101回特別展「カラー」展開催
21. 3 黒谷剛副館長兼事務局長退任
 4 井戸充茂副館長兼事務局長就任
 6～ 8 第102回特別展「一瞬のきらめき まぼろしの薩摩切子展」
 9～12 第103回特別展「美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展」
22. 1 館長に梶本日出夫元副市長就任
 1～ 2 第104回特別展「東アジアから神戸へ 海の回廊 古代・中世の交流と美」
 3～ 6 第105回特別展「トリノ・エジプト展 イタリアが愛した美の遺産」

- 8～9 第106回特別展「ボストン美術館浮世絵名品展」開催
- 10～11 第107回特別展「川西祐三郎展」開催
- 11～23.2 トイレ改修工事（11／5～2／16）
- 12～23.2 第108回特別展「貞秀展」開催
- 12～23.3 4階収蔵庫改修工事（12／16～3／10）
- 3～6 第109回特別展「大英博物館 古代ギリシャ展」開催
- 4～6 韓国・ソウル大学校美術館にて「神戸市立博物館名品展：西洋と出会った18・19世紀日本絵画・版画」開催
- 7～9 第110回特別展「山本二三展」開催
- 10～11 第111回特別展「受贈記念速報展 和ガラスの神髄 びいどろ史料庫名品選」開催
- 12～24.1 第112回特別展「日本絵画のひみつ展」開催
- 2～4 第113回特別展「平清盛展」開催

事業概要

平成23年度の事業報告として、神戸市立博物館年報第28号を発行いたします。神戸市立博物館は、「国際文化交流－東西文化の接触と変容－」を基本テーマとして、神戸市立南蛮美術館と考古館を統合して、人文系の博物館として昭和57年（1982）11月に開館しました。博物館の建物は、建築家・桜井小太郎が設計し、昭和10年（1935）に旧外国人居留地に建てられた、旧横浜正金銀行神戸支店を増改築したものです（平成10年度登録文化財・平成19年度近代化産業遺産に認定）。

平成7年（1995）1月17日の阪神・淡路大震災では、建物などに被害を受けて一年間の休館を余儀なくされましたが、平成8年度以降は従前どおりの活動を行ってきました。

平成23年度は、特別展としては「日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展」「受贈記念速報展 和ガラスの神髄－びいどろ史料庫名品選」「開館30年プレ企画 日本絵画のひみつ」「開館30年記念 NHK大河ドラマ50年 特別展 平清盛」を開催しました。

常設展示は、各展示室のほかに「みてコレ」コーナーを設置（平成21年4月～）。それぞれ展示替えを行いながら資料を紹介しています。また、当館の館蔵品を中心とする企画展として、南蛮美術企画展「若芝と鶴亭－黄檗宗の画家たち」と古地図企画展「『鎖国』下の世界知識－刊行された世界図－」を開催いたしました。

普及事業では、一般向け事業として「ミュージアム講座」・講座「博物館をたのしむ」を、学校との連携事業として「ジュニアミュージアム講座」・「夏休み土器づくり教室」・「博物館たんけん隊」・「こうべ歴史たんけん隊」を、昨年度と同様に開催しました。そして、「特別鑑賞会」・こどものためのワークショップ・ギャラリートークなども積極的に行いました。

また、「国際博物館の日」（5月18日）と「関西文化の日」（11月19日）にちなんで記念品プレゼント（各日先着50名）、「KOBE観光ウィーク」（10月2日）には無料開館を実施しました。その他、各種共催事業も行なっています。

刊行物としては、特別展図録・館蔵品目録・研究紀要・年報・博物館だより等を発行しています。

平成23年度の開館日数は298日で、うち特別展は236日でした。入館者総数は274,393人。入館者の内訳は、常設展6,733人、特別展266,027人、普及事業参加者1,633人です。

また、学校団体の来館は325校でした。トライやるウィークも15校29人が研鑽に励みました。学校授業への職員派遣は118校、教員のための博物館活用研修会も5回開催し、延べ157人が参加しました。博物館実習は20校、計29人を2班に分けて各5日間行いました。なお、今年度から博物館のホームページに要項を掲載し実習生を募集しています。一方、館外貸出は135件264点、特別利用は810件2,507点でした。

指定文化財は、国宝1件21点、重要文化財（付属指定を含む）7件76点、重要美術品2件12点で、昨年度と変更はありません。

この年報により、平成23年度の当館の事業の概要をご理解いただければ、幸いに存じます。

1. 特別展示

(1) 第110回特別展

特別展 日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展

—天空の城ラピュタ、火垂るの墓、時をかける少女—

・内 容／

山本二三氏は、昭和28年（1953）、五島列島の福江市（現長崎県五島市）に生まれた。すぐれた技術と感性に裏打ちされた美術の仕事で、今や日本を代表する文化として認知されているアニメーションの世界を牽引してきた影の立て役者のひとり。同氏は、「未来少年コナン」（1978年）「天空の城ラピュタ」（1986年）「火垂るの墓」（1988年）「もののけ姫」（1997年）「時をかける少女」（2006年）など数々の名作アニメーションで美術監督をつとめて高い評価をうけ、現在もなお精力的に活動が続いている。

本展は、あえてキャラクターを入れないことで、美術家の果たす役割に照明をあてようとする試みで、アニメーション作品に用いられた背景画、準備段階で描かれるイメージボードなど180点を作者みずからの選択によって初期から最新作まで一堂に初公開した。本展は、神戸ビエンナーレ2011のプレ企画として開催された。

・会 期／平成23年（2011）7月16日（土）～9月25日（日）

・会 場／南蛮美術館室、特別展示室2、2階ギャラリー

・主 催／神戸市立博物館、神戸新聞社、毎日新聞社、サンテレビジョン、ラジオ関西、
神戸ビエンナーレ組織委員会

・協 賛／兵庫県民共済生活協同組合

・協 力／絵映舎

・入 館 料／（当日・一般）1,000円

・開館日数／63日間

・入館者数／84,353人

・出品点数／180点

・関連事業／

(1) 記念講演会／会場 地階講堂

① 7月16日（土）午後2時～3時30分

「師は自然～私が背景画を続けてこられた理由」

山本二三氏（背景画家・美術監督） 聞き手：金井紀子（当館学芸員）

② 7月30日（土）午後2時～3時30分

「アニメ、むかしといま」

辻真先氏（作家・脚本家） 聞き手：南かおり氏（ラジオ関西ラジメニアパーソナリティー）

(2) 映画上映会（解説付）／会場 地階講堂

① 8月13日（土）「火垂るの墓」①午前10時30分～ ②午後1時30分～

② 8月27日（土）「時をかける少女」①午前10時30分～ ②午後1時30分～

(3) こどものためのワークショップ 8月11日（木）「アニメ背景画に挑戦！」午後2時～4時

(4) 親子で「火垂るの墓」ゆかりの地を歩こう 8月18日（木）御影公会堂付近

日本のアニメーション美術の創造者

山本二三展

「天空の城ラピュタ、火垂るの墓、時をかける少女」

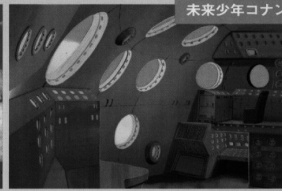


アニメーションの美術監督として、草創期から数々の名作を生み出してきた山本二三は、昭和28年(1953)、長崎五島列島に生まれました。子どもの頃から絵が得意だった少年は、中学卒業後東京、7年間苦学し、建築と絵画を学び、アニメーションの背景画の仕事を手がけるようになります。昭和52年(1977)、テレビアニメーション「シートン動物記・くまの子ジャッキー」で美術助手をつとめ、翌年に製作された「未来少年コナン」で美術監督に抜擢されました。その後劇場版「ジャリン子チエ」(1981)、「名探偵ホームズ」(1982)、「天空の城ラピュタ」(1986)などの美術監督をつとめ、日本を代表するアニメーションの背景画家・美術監督として活躍を続けています。野坂昭如の名作を、高畑勲監督がアニメーションとした「火垂るの墓」(1988)、宮崎駿監督「もののけ姫」(1997)、筒井康隆のジュブナイル小説をアニメ化した細田守監督「時をかける少女」(2006)などの作品は、山本二三が美術監督をつとめました。山本二三の背景画は、入念な取材と、精密なスケッチに基づいて描かれています。本展は、アニメーションに用いられた背景画、その前段階のスケッチ、イメージボードなど約180点を、作者みずから選出によって、初期から最新作まで一堂に紹介しようとする初めての画期的な展覧会です。

もののけ姫



天空の城ラピュタ



未来少年コナン

火垂るの墓



観覧料	一般	高大生	小中生
当日券	1000円	700円	400円
前売券	850円	600円	300円
団体券	750円	550円	250円

前売券販売コード *一般のみ取扱
チケットぴあ(Pコード:764-697)
ローソンチケット(Lコード:51615)
団体は30名以上。満65歳以上で「神戸市すこやかカード(老人福祉手帳)」持参の方は当日一般料金が半額。神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市の小中学生は「のびのびパスポート」提示により無料。

記念講演会

●7月16日(土)

「師は自然～私が背景画を続けてこられた理由」
講師:山本二三(背景画家・美術監督)
聞き手:当館学芸員

●7月30日(土)

「アニメ、むかしといま」
講師:辻 真先(作家・脚本家)
聞き手:南かおり(ラジオ関西ラジメニアパーソナリティー)

開催時間:いずれも午後2時～3時30分

会場:神戸市立博物館地階講堂

定員:180名

*当日午後1時より地階講堂前で整理券を配布します。

*聴講無料(ただし「山本二三展」の入館券が必要)



映画上映会(解説付)

●8月13日(土)「火垂るの墓」

①10時30分～ ②13時30分～

●8月27日(土)「時をかける少女」

①10時30分～ ②13時30分～

会場:神戸市立博物館地階講堂 定員:160名(先着順)

*1回300円、「山本二三展」の入館券が必要です。

こどものためのワークショップ(A)

●8月11日(木)「アニメ背景画に挑戦」午後2時～4時

定員:20名(対象は小学4年生～中学生、参加費500円、事前申込み制、多数の場合抽選)

親子で「火垂るの墓」ゆかりの地を歩こう(B)

●8月18日(木) 御影公会堂附近を訪ねます。

定員:30名(事前申込み制、多数の場合抽選)

*いずれも往復乗車に住所、名前、人数を記入のうえ博物館に送付ください。(A)は7月29日、(B)は8月8日必着)

●JR「三宮」、地下鉄山手線・阪急・阪神「三宮」から徒歩約10分

●JR・阪神「元町」から徒歩約10分

●地下鉄海岸線「旧居留地・大丸前」から徒歩約5分

●新幹線「新神戸」から地下鉄山手線に乗り換え「三宮」下車

●神戸空港からポートライナーで「三宮」下車

*博物館に駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。

●神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL.078-391-0035

http://www.city.kobe.lg.jp/museum/

火垂るの墓



- 1 時をかける少女(ゴイヤ橋)
- 2 もののけ姫(獅子神の森)
- 3 ものけ姫(獅子神の森)
- 4 天空の城ラピュタ(完成したラピュタ)
- 5 未来少年コナン(ギガントコントロールルーム)
- 6 火垂るの墓(銀行)
- 7 火垂るの墓(疎開先)

©山本二三

神戸ビエンナーレ 2011・プレ企画

日本のアニメーション美術の創造者

山本二三展

— 天空の城ラピュタ、火垂るの墓、時をかける少女 —

2011.7.16[sat] — 9.25[sun]

休館日：月曜日(ただし7/18、8/15、9/19は開館)、
7/19(火)、9/20(火)

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
金曜日と土曜日は午後7時まで開館(入館は午後6時30分まで)

主催：神戸市立博物館、神戸新聞社、毎日新聞社、サンテレビジョン、
ラジオ関西、神戸ビエンナーレ組織委員会

協賛：兵庫県民共済生活協同組合
協力：絵映舎

神戸市立博物館

No.	名称	年代	タイトル	紙寸法 (cm)	種別	備考
1	未来少年コナン	1978年	コアブロック	26.8 × 37.6	背景画	
2	未来少年コナン	1978年	ギガントコントロールルーム	26.0 × 36.2	背景画	ブック付き
3	ルパン三世	1980年	高円寺上空	24.6 × 36.0	背景画	
4	ルパン三世	1980年	アルバトロス	25.5 × 36.0	背景画	
5	ジャリ子チエ	1981年	縁日	24.5 × 35.0	背景画	
6	ジャリ子チエ	1981年	チエの店 (1)	24.4 × 34.7	背景画	
7	ジャリ子チエ	1981年	陽だまり	26.2 × 36.4	背景画	セル付き
8	ジャリ子チエ	1981年	決闘場	26.6 × 36.4	背景画	
9	ジャリ子チエ	1981年	チエの勉強机	24.3 × 34.5	背景画	
10	ジャリ子チエ	1981年	公園 (1)	24.6 × 34.7	背景画	
11	ジャリ子チエ	1981年	チエの店 (2)	24.3 × 34.4	背景画	
12	ジャリ子チエ	1981年	チエの店 (3)	24.5 × 34.4	背景画	
13	ジャリ子チエ	1981年	路地裏	24.6 × 34.7	背景画	ブック付き
14	ジャリ子チエ	1981年	公園 (2)	24.5 × 34.6	背景画	
15	ジャリ子チエ	1981年	チエの店 (4)	24.5 × 34.9	背景画	
16	ジャリ子チエ	1981年	小春日和	24.2 × 35.1	背景画	
17	ジャリ子チエ	1981年	堅気屋	24.5 × 36.5	背景画	ブック付き
18	ジャリ子チエ	1981年	大阪の夜	43.0 × 35.5	背景画	ブック付き
19	名探偵ホームズ	1982年	アジト	25.5 × 35.3	背景画	
20	名探偵ホームズ	1982年	金貨製造工場	25.0 × 36.3	背景画	
21	名探偵ホームズ	1982年	夜のベーカー街	42.0 × 55.0	背景画	ブック付き
22	天空の城ラピュタ	1986年	隠れ家	25.4 × 36.2	背景画	
23	天空の城ラピュタ	1986年	炭鉱	25.6 × 36.2	背景画	
24	天空の城ラピュタ	1986年	月夜	25.5 × 36.2	背景画	ブック付き
25	天空の城ラピュタ	1986年	坑道	24.0 × 36.2	背景画	
26	天空の城ラピュタ	1986年	草原	25.6 × 36.2	背景画	
27	天空の城ラピュタ	1986年	ラピュタ内部	25.5 × 36.2	背景画	
28	天空の城ラピュタ	1986年	暖炉	25.4 × 36.2	背景画	
29	天空の城ラピュタ	1986年	ラピュタのロボット	25.5 × 36.2	背景画	セル付き
30	天空の城ラピュタ	1986年	内部への入り口	25.5 × 36.2	背景画	
31	天空の城ラピュタ	1986年	飛行石のある所	25.5 × 36.1	背景画	ブック付き
32	天空の城ラピュタ	1986年	荒地	25.5 × 36.2	背景画	
33	天空の城ラピュタ	1986年	荒廃したラピュタ	27.0 × 38.5	背景画	ブック付き
34	天空の城ラピュタ	1986年	炭鉱町	26.9 × 38.2	背景画	
35	火垂るの墓	1988年	捨てられた思い出	16.4 × 25.3	イメージボード	
36	火垂るの墓	1988年	火の手	16.1 × 23.9	イメージボード	
37	火垂るの墓	1988年	逃げ惑う影	16.8 × 25.2	イメージボード	
38	火垂るの墓	1988年	哀しい点描	16.6 × 23.7	イメージボード	

No.	名 称	年 代	タイトル	紙寸法 (cm)	種 別	備 考
39	火垂るの墓	1988年	疎開	16.5 × 24.0	イメージボード	
40	火垂るの墓	1988年	初めての家	16.1 × 23.9	イメージボード	
41	火垂るの墓	1988年	野荒し	16.6 × 24.1	イメージボード	
42	火垂るの墓	1988年	何故…	18.2 × 24.3	イメージボード	
43	火垂るの墓	1988年	貧しい食事	16.9 × 23.9	イメージボード	
44	火垂るの墓	1988年	忘れ物	16.6 × 24.1	イメージボード	
45	火垂るの墓	1988年	兄妹	16.7 × 25.4	イメージボード	
46	火垂るの墓	1988年	節子と人形	16.6 × 25.0	イメージボード	
47	火垂るの墓	1988年	茶毘	16.7 × 24.0	イメージボード	
48	火垂るの墓	1988年	破壊	18.0 × 25.4	カラーボード	
49	火垂るの墓	1988年	火宅	18.0 × 25.4	イメージボード	
50	火垂るの墓	1988年	火炎	18.1 × 25.4	カラーボード	
51	火垂るの墓	1988年	炎の海	17.9 × 25.4	カラーボード	
52	火垂るの墓	1988年	夜	18.0 × 25.3	カラーボード	
53	火垂るの墓	1988年	駅のホーム	18.5 × 25.4	カラーボード	
54	火垂るの墓	1988年	赤い夜	17.9 × 25.3	カラーボード	
55	火垂るの墓	1988年	市電	18.0 × 25.3	カラーボード	
56	火垂るの墓	1988年	駅	25.7 × 36.2	背景画	ブック付き
57	火垂るの墓	1988年	裏通り	25.6 × 36.0	背景画	ブック付き
58	火垂るの墓	1988年	縁側	25.8 × 36.3	背景画	
59	火垂るの墓	1988年	清太の家	25.7 × 36.4	イメージボード	
60	火垂るの墓	1988年	悲しみ	25.6 × 36.2	背景画	セル付き
61	火垂るの墓	1988年	残された木	25.7 × 36.2	背景画	
62	火垂るの墓	1988年	空襲	25.5 × 36.2	背景画	
63	火垂るの墓	1988年	瓦礫	25.4 × 36.0	背景画	ブック付き
64	火垂るの墓	1988年	焼跡の校庭	26.0 × 36.5	背景画	セル付き
65	火垂るの墓	1988年	焼夷弾	25.8 × 36.2	背景画	
66	火垂るの墓	1988年	疎開先	25.8 × 36.5	イメージボード	
67	火垂るの墓	1988年	涼しい夜	25.7 × 36.2	背景画	
68	火垂るの墓	1988年	宵待草	25.6 × 36.2	背景画	
69	火垂るの墓	1988年	裏庭	25.8 × 36.2	背景画	ブック付き
70	火垂るの墓	1988年	玄関	25.9 × 36.5	背景画	ブック付き
71	火垂るの墓	1988年	雨上がり	25.5 × 36.2	背景画	
72	火垂るの墓	1988年	水辺	25.7 × 36.2	背景画	
73	火垂るの墓	1988年	壕の入り口	25.6 × 36.2	背景画	
74	火垂るの墓	1988年	二人の家	25.7 × 36.1	背景画	ブック付き
75	火垂るの墓	1988年	トマト畑	25.6 × 36.2	背景画	ブック付き
76	火垂るの墓	1988年	水田	25.7 × 36.1	背景画	ブック付き
77	火垂るの墓	1988年	農家	25.5 × 36.4	背景画	ブック付き
78	火垂るの墓	1988年	ほとりに浮かぶ	25.6 × 36.2	背景画	ブック付き
79	火垂るの墓	1988年	銀行	25.7 × 36.2	背景画	ブック付き
80	火垂るの墓	1988年	秋口	23.8 × 36.1	背景画	ブック付き
81	火垂るの墓	1988年	降魔色	24.0 × 36.4	背景画	
82	火垂るの墓	1988年	火垂るの家	25.9 × 36.2	背景画	ブック付き
83	NEMO / ニモ	1989年	ニモの部屋	24.6 × 47.7	背景画	
84	NEMO / ニモ	1989年	パレス	39.2 × 50.6	イメージボード	
85	金の小鳥	1990年	北風さん	25.7 × 36.1	背景画	セル付き
86	金の小鳥	1990年	風車小屋	25.5 × 36.2	背景画	ブック付き

No.	名 称	年 代	タイトル	紙寸法 (cm)	種 別	備 考
87	おにぎりころりん	1991年	倒木	25.3 × 36.0	背景画	セル付き
88	おにぎりころりん	1991年	夕暮れ	43.5 × 35.8	背景画	セル付き
89	くじらぐも	1992年	空へ	25.8 × 36.2	背景画	セル付き
90	くじらぐも	1992年	くじらぐもと散歩	23.5 × 36.0	背景画	セル付き
91	おおかみと7ひきの子やぎ	1993年	駆けっこ	25.4 × 36.0	背景画	セル付き
92	おおかみと7ひきの子やぎ	1993年	おおかみと7ひきの子やぎ	25.0 × 35.8	背景画	セル付き
93	はとよ ひろしまの空を	1999年	原爆ドーム	27.0 × 38.3	背景画	
94	はとよ ひろしまの空を	1999年	原爆の後	38.5 × 26.7	背景画	セル付き
95	Coo 遠い海から来たクー	1993年	洋助の家	25.8 × 36.1	背景画	
96	Coo 遠い海から来たクー	1993年	夜のダイニングキッチン	27.3 × 38.8	背景画	
97	Coo 遠い海から来たクー	1993年	マナ島の砂浜	26.9 × 36.4	背景画	ブック付き
98	Coo 遠い海から来たクー	1993年	マナ島の街	27.0 × 45.5	背景画	
99	Coo 遠い海から来たクー	1993年	コーラルガーデン	37.0 × 65.7	背景画	
100	タイコンデロンガのいる海	1990年	沖縄の海	25.3 × 36.1	背景画	セル付き
101	タイコンデロンガのいる海	1990年	サバニ	25.4 × 36.0	背景画	
102	もののけ姫	1997年	お社の中	27.0 × 38.1	背景画	
103	もののけ姫	1997年	中世の村	27.0 × 38.1	イメージボード	
104	もののけ姫	1997年	木霊の道 (1)	27.1 × 38.1	背景画	ブック付き
105	もののけ姫	1997年	獅子神の森 (1)	27.0 × 38.2	背景画	
106	もののけ姫	1997年	獅子神の森 (2)	27.0 × 38.1	背景画	ブック付き
107	もののけ姫	1997年	木漏れ日	27.0 × 38.1	背景画	
108	もののけ姫	1997年	獅子神の森 (3)	27.0 × 38.2	カラーボード	ブック付き
109	もののけ姫	1997年	タタラ場の食堂	27.0 × 38.2	イメージボード	
110	もののけ姫	1997年	獅子神の島 (1)	27.0 × 38.2	背景画	
111	もののけ姫	1997年	獅子神の島 (2)	27.0 × 38.2	背景画	
112	もののけ姫	1997年	獅子神の島 (3)	27.0 × 38.2	背景画	
113	もののけ姫	1997年	ディダラボッチの山	27.0 × 38.2	背景画	ブック付き
114	もののけ姫	1997年	早朝の山	26.9 × 42.4	背景画	セル付き
115	もののけ姫	1997年	獅子神の森 (4)	28.4 × 49.6	背景画	
116	もののけ姫	1997年	水底と苔	40.1 × 38.6	背景画	
117	もののけ姫	1997年	照葉樹林	19.0 × 27.0	イメージボード	
118	もののけ姫	1997年	朝の荒れ地	27.0 × 38.3	背景画	ブック付き
119	もののけ姫	1997年	木霊の道 (2)	46.6 × 38.0	背景画	
120	もののけ姫	1997年	獅子神の森 (5)	32.4 × 47.3	イメージボード	
121	もののけ姫	1997年	お社	61.5 × 52.4	背景画	ブック付き
122	もののけ姫	1997年	獅子神の森 (6)	23.2 × 157.0	背景画	
123	かちかち山	1997年	岩船様	26.0 × 36.0	イメージボード	ブック付き
124	かちかち山	1997年	おじいさんの家	25.7 × 35.9	イメージボード	
125	かちかち山	1997年	山への道	26.0 × 36.2	背景画	ブック付き
126	かちかち山	1997年	夕暮れの家	25.6 × 36.1	イメージボード	
127	かちかち山	1997年	かちかち山の麓の村	26.4 × 36.1	イメージボード	
128	かちかち山	1997年	俯瞰のおじいさんの家	25.4 × 35.7	背景画	
129	かちかち山	1997年	おじいさんの家の中	25.6 × 36.0	イメージボード	ブック付き
130	かちかち山	1997年	夕日に染まる山	25.7 × 35.8	イメージボード	
131	かちかち山	1997年	狸の砦	26.0 × 36.1	背景画	ブック付き
132	かちかち山	1997年	燃える狸の小屋	25.8 × 36.0	背景画	ブック付き
133	かちかち山	1997年	夜の囲炉裏端	25.8 × 36.3	背景画	ブック付き
134	かちかち山	1997年	仇討ちのおじいさん	18.0 × 25.5	イメージボード	

No.	名 称	年 代	タイトル	紙寸法 (cm)	種 別	備 考
135	かちかち山	1997年	燃えおちた小屋	25.6 × 36.4	背景画	
136	ファンタジックチルドレン	2004年	16世紀のフランス	26.0 × 36.0	背景画	
137	ファンタジックチルドレン	2004年	廃墟	25.4 × 35.9	背景画	
138	ファンタジックチルドレン	2004年	霧と教会	26.0 × 36.0	背景画	
139	ファンタジックチルドレン	2004年	ガジュマルとアンコールトム	25.4 × 35.9	背景画	
140	ファンタジックチルドレン	2004年	寺院	25.5 × 36.2	イメージボード	
141	ファンタジックチルドレン	2004年	村	25.7 × 36.2	背景画	ブック付き
142	時をかける少女	2006年	哲学堂グラウンド	25.8 × 36.1	背景画	
143	時をかける少女	2006年	真琴と美雪の部屋	26.0 × 36.0	背景画	
144	時をかける少女	2006年	家庭科実習室	25.9 × 36.1	背景画	
145	時をかける少女	2006年	理科実験室 (1)	25.6 × 50.3	背景画	
146	時をかける少女	2006年	グラウンド	25.8 × 36.6	背景画	
147	時をかける少女	2006年	理科実験室 (2)	25.6 × 36.1	背景画	
148	時をかける少女	2006年	洗い場	26.4 × 36.9	背景画	
149	時をかける少女	2006年	真琴の部屋	26.1 × 36.1	背景画	
150	時をかける少女	2006年	水底	25.4 × 36.0	背景画	
151	時をかける少女	2006年	理科実験室 (3)	26.0 × 36.0	背景画	
152	時をかける少女	2006年	ドラッグストア前	25.6 × 35.7	背景画	
153	時をかける少女	2006年	真琴の家の廊下	26.2 × 36.2	背景画	
154	時をかける少女	2006年	夜の真琴の家	25.8 × 36.1	背景画	ブック付き
155	時をかける少女	2006年	坂道	25.5 × 36.5	背景画	
156	時をかける少女	2006年	踏切	44.9 × 29.8	ポスター原画	
157	時をかける少女	2006年	分かれ道	25.2 × 36.1	背景画	
158	時をかける少女	2006年	真琴の家	26.0 × 36.1	イメージボード	
159	時をかける少女	2006年	夕暮れ (1)	25.7 × 36.9	背景画	
160	時をかける少女	2006年	夕暮れ (2)	25.6 × 36.1	背景画	
161	時をかける少女	2006年	ゴーヤ棚	26.1 × 36.3	背景画	
162	時をかける少女	2006年	路地と花	25.5 × 36.0	背景画	
163	時をかける少女	2006年	国立博物館	25.9 × 36.5	背景画	
164	ミヨリの森	2007年	輝く氷	41.9 × 30.5	イメージボード	
165	ミヨリの森	2007年	ブナの林	26.0 × 36.2	イメージボード	
166	ミヨリの森	2007年	怒れる精霊 (1)	30.2 × 43.1	イメージボード	
167	ミヨリの森	2007年	怒れる精霊 (2)	27.0 × 38.3	イメージボード	セル付き
168	ミヨリの森	2007年	山に帰る鹿	26.3 × 36.3	イメージボード	
169	あらしのよるに	2005年	リスの巣	25.4 × 40.2	背景画	
170	あらしのよるに	2005年	光る草	33.2 × 36.0	背景画	
171	川の光	2009年	獣みち	25.4 × 35.9	背景画	
172	川の光	2009年	野川	46.5 × 29.5	背景画	
173	川の光	2009年	季節は巡り	19.5 × 149.0	背景画	
174	宇宙ショーへようこそ	2010年	プラネットワン (1)	25.7 × 36.5	背景画	
175	宇宙ショーへようこそ	2010年	プラネットワン (2)	25.6 × 36.1	背景画	
176	くまのがっこう〜ジャッキーとケイティ	2010年	暗い森	22.2 × 32.0	背景画	
177	くまのがっこう〜ジャッキーとケイティ	2010年	一本橋	21.8 × 30.2	背景画	
178	無告の森	2011年	森は海の恋人	42.1 × 39.6	イメージボード	
179	ハイドゥナン	2011年	復活	29.6 × 41.9	イメージボード	
180-1	火垂るの墓	1987年	清太・節子の家	25.5 × 36.5	美術設定	
180-2	火垂るの墓	1987年	三宮駅周辺	25.5 × 36.5	美術設定	

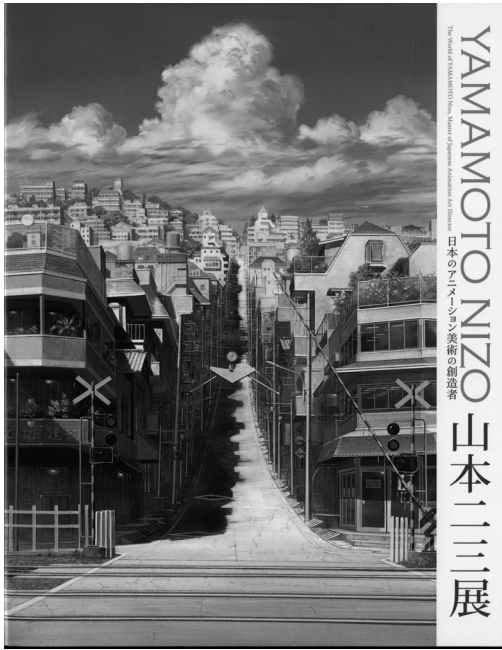


図 録



チラシ



こどもガイド

(2) 第111回特別展 開館30年プレ企画 受贈記念速報展

和ガラスの神髄 ーびいどろ史料庫名品選ー

・内 容／

びいどろ史料庫は、昭和45年（1970）9月に神戸市内に開設された和ガラスを中心とするコレクション。同コレクションは、その質と量において国内最大級と言ってよく、多数のびいどろ・ぎやまん・ガラスの名品が含まれている。

本展は、同コレクションのすべてが神戸市に寄贈されたことを記念して、江戸から明治・大正期にかけて日本で製作されたガラス器の名品を速報というかたちで、公開したものである。過去の戦災や地震などを生き抜いて伝世した、びいどろ・ぎやまんー長崎びいどろ、江戸切子、薩摩切子など和ガラスの神髄に触れてもらうまとない機会となった。平成24年に迎える開館30年に向けて、「びいどろ史料庫コレクション」という新たなコレクションの柱が生まれたことを伝える上でも、意義深い展覧会であった。

・会 期／平成23年（2011）10月8日（土）～11月27日（日）

・会 場／南蛮美術館室、特別展示室2

・主 催／神戸市立博物館、朝日新聞社

・後 援／NHK神戸放送局

・入 館 料／（当日・一般）800円

・開催日数／44日間

・入館者数／18,815人

・出品点数／109件

・関連事業／

(1) 連続講演と公開討論「和ガラスの神髄を求めてーびいどろ史料庫コレクション収蔵の意義ー」

／会場 地階講堂

10月29日（土）午後1時30分～4時

井上暁子氏（美術工芸史家）

土屋良雄氏（サントリー美術館企画委員）

岡 泰正（当館 参事・学芸員）

(2) インフォメーションスタッフによるスライド解説／会場 南蛮美術館室

会期中の毎日 午前11時と午後1時より約20分

(3) ジュニアミュージアム講座（文化庁ミュージアム活性化支援事業）／会場 地階考古学習室

①10月22日（土）「切子に挑戦！」

②11月12日（土）「ダイヤモンドペンでぎやまん彫りに挑戦！」

③11月26日（土）「ガラスエッチングに挑戦！」

いずれも午後2時～

開館30周年企画
受贈記念速報展

和ガラスの神髄

— びいどろ史料庫名品選

びいどろ史料庫は、昭和45年(1970)9月に神戸市内に開設された和ガラスを中心とするコレクションです。同コレクションのガラス器は、その質と量において国内最大級と誉めてよく、多数のびいどろ・ぎやまん・ガラスの名品を収蔵しています。

本年、同コレクションのすべてが、神戸市立博物館に寄贈されました。本展は、これを記念し、江戸から明治・大正期にかけて日本で製作されたガラス器の名品の数々を速報というかたちで、広くお披露目しようとする展覧会です。

江戸時代から明治時代前期の日本製のガラスは、ポルトガル語のガラスを意味する言葉「Vidro」に語源をもつ「びいどろ」という語で呼ばれました。しかし材質は、ほとんどが中国・宋代のガラス製法に起源が求められる鉛ガラスで、薄い器体の吹きガラスが遅くとも17世紀後期の長崎で製作され始め、18世紀には大坂 江戸に製法が伝播していったと考えられています。

「和」という言葉には、なごみ、おだやか、のどかなどの意味が含まれています。和ガラスにびいどろには、宙吹きガラスにしても、型吹きガラスにしても、また、ぎやまんと呼ばれた江戸時代後期の手彫りの切子においてさえも、ヨーロッパ製のガラスにはない特有の温かみを感じられます。和ガラスの美的特質は、鶴首の徳利、小さな盃にさえ宿っています。

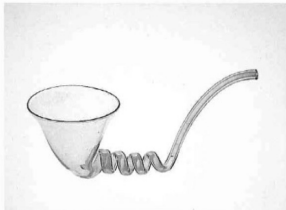
本展は過去の戦災や地震などを生き抜いて伝世した、びいどろ・ぎやまん・長崎びいどろ、江戸切子、薩摩切子などガラスの神髄に触れていた、くまたとない機会と言えるでしょう。神戸の至宝となったびいどろ史料庫のベストコレクションは、この秋、ガラスファンへの最良の贈りものになるでしょう。



型吹き紫色花唐草文付
ガラス徳利
江戸時代(1725-1825)



切子銅紅色嵌せ斜格子に八菊文ガラス三段重
薩摩製 安政(1854-60)頃



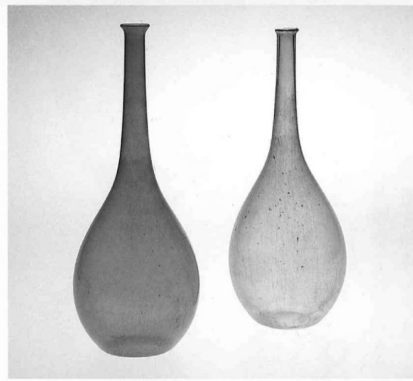
朝朝願ガラス盃 長崎製 江戸時代後期(1776-1825)



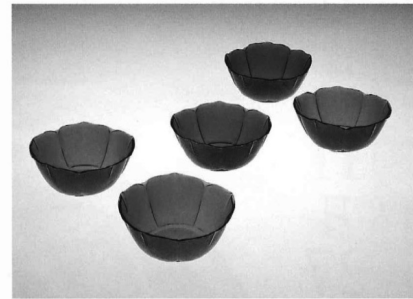
紅流しガラス徳利 明治時代前期



びいどろ菓子壺を持つ女(部分) 二代歌川国貞画 慶応3年(1867)



青色ガラス鶴首徳利・黄色ガラス鶴首徳利 1対
江戸時代中期(1725-75)



型吹き緑色桔梗形ガラス鉢 江戸時代中期(1725-75)

アクセス方法:

- JR「三ノ宮」、地下鉄山手線・阪急・阪神「三宮」から徒歩約10分
- JR・阪神「元町」から徒歩約10分
- 地下鉄海岸線「旧居留地・大丸前」から徒歩約5分
- 新幹線「新神戸」で地下鉄山手線に乗り換え「三宮」下車
- 神戸空港からポートライナーに乗り換え「三宮」下車



連続講演と公開討論

10月29日(土) 午後1時30分~4時 地階講堂
「和ガラスの神髄を求めて—びいどろ史料庫コレクション/収蔵の意義—」
岡 泰正(神戸市立博物館参事 学芸員)
井上曉子氏(美術工芸史家)
土屋良雄氏(サントリー美術館企画委員)
定員:180人
(当日午後12時30分より地階講堂前で整理券を配布します)
※聴講無料、ただし速報展の入館券が必要です。

ジュニア・ミュージアム講座(文化庁ミュージアム活性化支援事業)

①10月22日(土)「切子に挑戦!」
②11月12日(土)「ダイヤモンドベンドでぎやまん彫りに挑戦!」
③11月26日(土)「ガラスエッチングに挑戦!」
開催時間:午後2時~4時
定員:各20人(応募多数の場合、抽選)
対象:小学4年生~中学生
料金:無料(※保護者の方は速報展の入館券が必要)
締切:①10月8日(土) ②10月31日(月) ③11月14日(月)
申込方法:往復ハガキに参加希望の講座名、子ども全員の名前、学校名、学年、保護者の名前、住所、電話番号、返信用の宛名を記入して、「ジュニアミュージアム講座」係まで郵送してください。

観覧料	一般	高大生	小中生
当日券	800円	550円	300円
団体券	600円	400円	150円

※団体は30名以上。
※満65歳以上で「神戸市すこやかカード(老人福祉手帳)」持参の方は当日一般料金が半額。
※神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市の小学生は「のびのびパスポート」の提示により無料。

同時開催:
古地図企画展
「鎖国」下の世界知識—刊行された世界図—
ギャラリートーク(10月8日(土)午後2時~)

神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 Tel. 078-391-0035
http://www.city.kobe.lg.jp/museum/

撮影:加藤成文

開館30年プレ企画 受贈記念速報展

和ガラスの神髄—びいどろ史料庫名品選

10月8日(土)—11月27日(日)

神戸市立博物館

※比重の測定者 (棚) 棚橋淳二 (岡) 岡 泰正

No.	資料番号	名称	員数	時代	製作者/製作地/技法	比重(重量)	法量	研磨法
1	2003-048	青色鶴首ガラス徳利・ 黄色鶴首ガラス徳利	1対2本	江戸時代 (1711~81)		(青色) 3.58 (黄色) 3.55 (岡)	(青色) 高 23.0cm 胴径 8.6cm (黄色) 高 22.3cm 胴径 9.0cm	
2	1972-001	紫色鶴首ガラス徳利	1本	江戸時代 (1711~81)		3.63 (棚)	高 29.7cm 胴径 13.2cm	
3	2010-018	紫色かぶら形ガラス徳利	1本	江戸時代 (1772~1844)		4.04 (岡)	高 13.3cm 胴径 12.0cm	
4	1969-015	ガラス棒入り透し絵提重、 グラヴェール鷺文ガラス瓶子	1式	江戸時代 (1711~81)		(瓶子) 3.84(鍔口を含む) (岡)	(提重) 高 33.4cm (瓶子) 高 22.8cm	
5	1956-017	緑色フラスコ形ガラス徳利	1本	江戸時代 (1772~1844)		3.81 (棚)	高 17.3cm 底径 10.0cm	
6	1963-008	弦朝顔ガラス盃	1点	江戸時代 (1772~1844)		3.72 (棚)	長 15.2cm 口径 5.6cm	
7	2010-060	弦朝顔ガラス盃	1点	江戸時代 (1772~1844)		3.68 (棚)	長 14.5cm 口径 5.6cm	
8	2011-091	藍ぼかし花縁弦朝顔ガラス盃	1点	文化2年 (1805) 箱書		4.04 (棚)	長 11.4cm 口径 6.2cm	
9	1958-015	赤紫ぼかしガラス猪口	1対2口	江戸時代 (1772~1844)		(平均比重) 3.76 (棚)	(左) 高 3.6cm 口径 6.5cm (右) 高 3.8cm 口径 6.5cm	
10	1958-012	ぎやまん彫り鴛鴦文台付きガラス杯	1口	江戸時代 (1772~1844)		3.99 (棚)	高 5.1cm 口径 4.9cm	
11	1967-051	ぎやまん彫り梅花文脚付きガラス杯	1口	江戸時代 (1772~1844)		(金属補修あり、 測定せず)	高 11.2cm 口径 5.1cm	
12	2003-049	ぎやまん彫り海老に貝文ガラス盃	1口	江戸時代 (1772~1844)		4.02 (棚)	高 2.4cm 口径 8.2cm	
13	1997-117	ぎやまん彫り緑色梅枝文手付き ガラス水注	1合	江戸時代 (1772~1844)		栓 3.9 身 3.99 (棚)	総高 5.5cm 胴径 7.8cm 長 9.5cm	
14	1983-238	薄藍色焼き付け鼠に枇杷文脚付き ガラス盃	1口	江戸時代 (1772~1844)		4.02 (棚)	高 8.5cm 口径 5.8cm	
15	1981-228	カラーツイスト脚付きガラス杯	1口	江戸時代 (1772~1844)		(木の補修のため、 測定せず)	高 13.4cm 口径 6.6cm	
16	1974-024	藍色蓋付きガラス茶壺	1合	江戸時代 (1772~1844)		蓋 3.80 身 3.77 (棚)	高 15.9cm 胴径 11.5cm	
17	2011-069	ガラス爛瓶	1本	江戸時代 (1772~1844)		3.83 (棚)	高 18.4cm 胴径 12.0cm	
18	1982-158	練り上げ手ガラス爛瓶	1本	江戸時代 (1772~1844)		3.77 (棚)	高 9.9cm 胴径 8.4cm	
19	1980-048	練り上げ手花縁脚付きガラス杯	1口	江戸時代 (1772~1844)		4.12 (棚)	高 7.4cm 口径 6.6cm	
20	1997-094	弁柄色ガラス徳利	1本	江戸時代 (1772~1844)		4.06 (棚)	高 26.8cm 胴径 15.2cm	
21	2005-006	彩絵美人大首絵ガラス徳利	1本	江戸時代 (1844~68)		(絵つけのため、 測定せず)	高 16.7cm 底径 6.2cm	
22	2010-043	牛角管	1点	江戸~明治時代 (1844~87)		3.46 (棚)	長 7.9cm 口径 2.4cm	
23	2010-039	紅流しガラス瓶	1本	明治時代 (1868~82)		3.41 (岡)	高 18.9cm 胴径 10.0cm	
24	1972-019	グラヴェール金赤色被せ蘭・ 菊文ガラス徳利	1対2本	明治時代 (1868~82)		各 3.47 (棚)	高 16.0, 16.3cm 胴径 6.1, 6.0cm	
25	2000-020	グラヴェール金赤色被せ小菊文脚付き ガラス杯	1対2点	明治時代 (1868~82)		(平均比重) 3.67 (棚)	高 12.9cm 口径 6.1cm	
26	2009-025	グラヴェール葡萄文手付きガラス水差し	1点	明治時代 (1883~97)		蓋 2.52 身 2.53 (棚)	総高 24.1cm 胴径 11.0cm	

No.	資料番号	名称	員数	時代	製作者/製作地/技法	比重(重量)	質量	研磨法
27	2010-007	グラブジュール葡萄唐草文ガラス蓋物	1対2合	明治時代 (1883~97)		蓋 各2.4g (身は空隙があるため、 測定せず) (棚)	(左) 総高13.5cm 口径15.0cm (右) 総高14.0cm 口径15.0cm	
28	1994-012	ポッペン	1点	明治時代 (1898~1912)		2.54 (筒)	長14.9cm 胴径25.8cm	
29	1958-017 1964-059	型吹き七宝つなぎ文ガラス二段重、 漆塗り輪つなぎ文提箱	1式	江戸時代 (1673~1717)		(平均比重) 3.66 (棚)	(二段重) 総高15.5cm 胴径12.4cm (提箱) 高23.3cm 16.4×16.4cm	
30	1970-008	型吹き淡青色草花文六角ガラス四段重	1式5点	正徳4年 (1714) 箱書		(平均比重) 身3.58 (棚)	総高25.5cm 最大径12.7cm	
31	1967-047	型吹きぎやまん彫り唐人孔雀雨龍文 ガラス鉢	1口	江戸時代 (1711~81)		3.65* (棚)	高13.0cm 口径20.9cm	
32	1967-009	型吹き唐草文ガラス蓋物	1合	江戸時代 (1711~81)		身3.84 (棚)	総高14.4cm 胴径14.0cm	
33	1970-009	型吹き黄色竹文ガラス筒向付	10口	江戸時代 (1711~81)		3.53 (棚)	高9.4cm 口6.5×6.4cm	
34	1964-064	型吹き菊唐草文蓋付きガラス碗	10合	江戸時代 (1711~81)		(平均比重) 蓋3.65 身3.68 (棚)	(A) 総高8.8cm 口径12.2cm	
35	1968-028	型吹き八重菊文ガラス蓋物	1合	江戸時代 (1711~81)		蓋3.72 身3.64 (棚)	総高13.7cm 口径16.2cm	
36	1964-077	型吹き黄色菊形ガラス蓋物	1合	江戸時代 (1711~81)		蓋3.67 身3.65 (棚)	総高12.0cm 口径13.7cm	
37	1979-063	型吹き牡丹唐草文ガラス碗	1口	江戸時代 (1711~81)		3.69 (棚)	高5.6cm 口径14.1cm	
38	2003-052	型吹き菊形ガラス菓子入れ・ 香魚図紗張り菓子器	1式	江戸時代 (1711~81)		3.74 (筒)	(菓子入れ) 高8.5cm 口径18.1cm (菓子器) 高12.0cm 25.2×25.2cm	
39	1972-060	型吹き葵貝形ガラス釣り花生	1点	江戸時代 (1711~81)		3.55 (棚)	高16.9cm 長23.6cm	
40	1967-050	型吹き緑色桔梗形ガラス鉢	5口	江戸時代 (1711~81)		(平均比重) 3.59 (棚)	高5.6cm 口径15.0cm	
41	2003-050	型吹き紫色花唐草文栓付き ガラス角徳利	1本	江戸時代 (1711~81)		3.62 (罎口を除く) (筒)	総高13.4cm 胴9.0×9.0cm	
42	2001-110	漆塗り台付き型吹きガラス盃洗	1口	江戸時代 (1711~81)		(台に固定されているため、 測定せず)	(ガラス部分) 深さ9.0cm 口径13.7cm (台) 高19.6cm 21.2×21.2cm	
43	1984-267	瑠璃燈	2口	江戸時代 (1711~81)		(平均比重) 3.63 (棚)	(左) 高6.3cm 口径10.5cm (右) 高6.6cm 口径10.6cm	
44	1967-021	型吹き紫色十角ガラス鉢	1口	江戸時代 (1772~1844)		3.77 (棚)	高7.8cm 口径13.1cm	
45	1977-077	型吹き緑色蒔絵御所車文ガラス角徳利	1本	江戸時代 (1772~1844)		3.76 (棚)	高12.8cm 胴5.9×5.9cm	
46	1966-017	型吹き紫色寿文ガラス角徳利	1対2本	江戸時代 (1772~1844)		(平均比重) 3.98 (棚)	高17.8cm, 18.2cm 胴7.9×7.9cm	
47	1985-064	型吹き色替り八角ガラス皿揃い	1式9枚	江戸時代 (1772~1844)		乳青色3.90 (平均比重) 紫3.71 透き3.68 (棚)	総高2.3cm 最大径39.0cm	
48	1996-073	ぴいどろ筒花生屏風	2曲1隻	江戸時代 (1772~1844)		紫3.79 緑3.67 黄3.79 無色3.65 乳青色 (平均比重) 3.90 (棚)	(筒) 口径3.6cm 長27.5cm (屏風片隻) 高24.1cm 幅42.4cm	
49	1975-078	型吹き彩絵三つ柏紋ガラス徳利	1対2本	江戸時代 (1772~1844)		(平均比重) 4.11 (棚)	(左) 高14.6cm 胴径6.2cm (右) 高14.1cm 胴径6.1cm	
50	1992-051	焼き付け桜に雀図ガラスコップ	1口	明治時代 (1883~97)	松浦玉圃 焼つけ	2.50 (棚)	高9.0cm 口径7.1cm	
51	2002-089	切り霞文ガラス角鉢	1口	江戸~明治時代 (1844~87)		3.46 (棚)	高8.5cm 13.8×13.8cm	手彫り
52	1977-082	薩摩切り斜格子に魚子文羊頭形 ガラス筆洗	1点	江戸時代 (1851~58)		3.71 (棚)	高7.4cm 長径10.7cm 短径8.5cm	手彫り
53	2001-136	薩摩切り青緑色被せ斜格子に 魚子文ガラス蓋物	1合	江戸時代 (1851~58)		蓋3.65 身3.67 (棚)	総高6.8cm 口径9.8cm	手彫り
54	1981-200	薩摩切り紫色被せ斜格子に魚子に 麻の葉文脚付きガラス杯	1点	江戸時代 (1851~58)		3.52 (棚)	高12.5cm 口径6.0cm	手彫り

No.	資料番号	名称	員数	時代	製作者/製作地/技法	比重(重量)	法量	研磨法
55	1995-043 2008-023	薩摩切子銅紅色被せ格子に 小菊文ガラス三段重	1式4点	江戸時代 (1851~58)		(平均比重) 3.52 (棚)	総高13.1cm 口径10.2cm	手彫り
56	2000-011	切子藍色被せ輪結びに霰文ガラス蓋物 (薩摩系)	1合	江戸~明治時代 (1844~87)		蓋3.4s 身3.6s (棚)	総高15.2cm 胴径11.7cm	手彫り
57	2001-135	切子紫色被せ麻の葉文ガラス墨台 (薩摩系)	1点	江戸~明治時代 (1844~87)		3.5s (棚)	高3.7cm 5.9×8.4cm	手彫り
58	2010-044	切子青色被せガラス杯(薩摩系)	1点	江戸~明治時代 (1844~87)		3.4s (棚)	高11.0cm 口径5.5cm	手彫り
59	2011-094	切子金平糖形ガラス振出し	1点	江戸~明治時代 (1844~87)		栓3.1o 身3.0s (棚)	総高13.4cm 胴径10.5cm	手彫り
60	1999-063	切子霰文ガラス印籠	1点	江戸~明治時代 (1844~87)		(紐あり測定せず)	高7.5cm 幅4.5cm 厚さ1.8cm	手彫り
61	2010-046	切子籠目文ガラス食籠	1合	江戸~明治時代 (1844~87)		(蓋)3.4s (身)3.3s (ともに覆輪を除く) (棚)		手彫り
62	1977-083	切子燻着木の葉文蓋付きガラス壺 (薩摩系)	1合	江戸~明治時代 (1844~87)		蓋3.4s 身3.5s (棚)	総高13.6cm 胴径9.6cm	手彫り
63	2001-137	切子桶形ガラス鉢	1口	江戸~明治時代 (1844~87)		3.5s (棚)	高8.0cm 胴径13.4cm	手彫り
64	2011-093	切子ねじ菊台斜格子に花卉文脚付き ガラス杯	1口	江戸~明治時代 (1844~87)		3.5o (棚)	高15.2cm 口径8.7cm	手彫り
65	2009-015	切子菊文手付きガラス水差し	1本	明治時代 (1868~82)		栓2.5s 身3.5s* (棚)	総高19.8cm 7.9×11.5cm	手彫り
66	2003-026	切子木の葉形ガラス小皿	10枚	江戸~明治時代 (1844~87)		(平均比重) 3.38 (棚)	高2.6cm 8.4×6.5cm	手彫り
67	2010-047	切子斜め市松文脚付きガラス杯	1口	江戸~明治時代 (1844~87)		3.2s (棚)	高15.3cm 口径9.6cm	手彫り
68	1999-015	切子斜格子に霰文脚付きガラス杯	1口	江戸~明治時代 (1844~87)		3.2s (棚)	高17.2cm 口径10.7cm	手彫り
69	2004-032	切子銅紅色被せグラヴェール唐草文 ガラス鉢	1口	明治14年 (1881)頃	宮垣秀次郎か	3.2s (棚)	高6.7cm 口径20.3cm	手彫り
70	2002-113	切子八角霰文栓付きガラス瓶	1対2本	明治時代 (1868~82)		(各)栓3.0s 身3.0s (棚)	(各)総高22.4cm 幅9.5cm	手彫り
71	2005-019	切子台付き霰文ガラス蓋物	1合	江戸~明治時代 (1844~87)		蓋3.2s 身3.2s (棚)	総高18.2cm 口径10.5cm	手彫り
72	2001-065	切子十角面取りガラスコップ	12口	明治17年 (1884) 箱書	「森高製」	(平均比重) 2.45 (棚)	高10.0cm 口径6.5cm	機械彫り
73	2009-027	切子面取りガラスピクルス入れ・ 金属製提台	1対	明治36年 (1903)頃	第5回 勲業博覧会 出品作	各身2.5s (平均比重) 蓋2.5s (棚)	(左)総高15.4cm 口径7.6cm (右)総高15.5cm 口径7.4cm (提台)高28.2cm	機械彫り
74	1998-030	ぎやまん彫り金魚藻文青色ガラス卦算	1本	江戸時代 (1772~1844)		3.9s (棚)	高1.0cm 長24.9cm	
75	1979-053	ビーズ飾り煙草盆	1点	江戸時代 (1818~68)			高18.0cm 縦横9.8×12.5cm	
76	1976-181	ビーズ飾り魚形銀製櫛	1枚	江戸時代 (1818~68)			長12.1cm	
77	1998-020	藍色ガラス煙管	1本	江戸時代 (1772~1844)		3.6s (棚)	長39.6cm	
78	2002-088	ガラス棒入り根来塗り鳥籠	1点	江戸時代 (1844~68)			総高33.0cm 18.8×25.3cm	
79	2003-055	ガラス棒入り朱塗り刀掛	1点	江戸時代 (1844~68)			高33.2cm 51.0×27.5cm	
80	2002-062	グラヴェール花卉文扇面形板 ガラス入り朱塗り刀掛	1点	江戸時代 (1818~68)			高43.0cm 22.2×54.0cm	
81	1970-010	ガラス棒細工船形釣り灯籠	1点	江戸~明治時代 (1844~87)		(瑠璃灯)3.8 (棚)	全体高97.0cm 全体長47.0cm 瑠璃灯の高3.6cm 口径6.1cm	
82	2002-111	緑色板ガラス入り銅製硯屏	1点	明治時代 (1868~82)		3.2±0.1(枠を除く) (棚)	高14.9cm 5.3×15.7cm	
83	1970-034	紫色丸彫り桃形ガラス硯	1点	明治時代 (1868~82)		3.4s (棚)	高4.2cm 長16.9cm 幅14.8cm	手彫り
84	1991-022	プレス擬宝珠文ガラス皿	10枚	明治時代 (1876~92)		(平均比重) 2.61 (棚)	高2.5cm 径14.7cm	

No.	資料番号	名称	員数	時代	製作者/製作地/技法	比重(重量)	法量	研磨法
85	1984-067	プレス四ツ目市松文青色ガラス皿	1枚	明治時代 (1883~1912)		2.5o (棚)	高3.3cm 径17.9cm	
86	1984-068	プレス四ツ目市松文ウラン黄色ガラス皿	1枚	明治時代 (1883~1912)		2.4s (棚)	高3.7cm 径21.2cm	
87	1983-237	雪見灯籠形ガラス酒器揃い	1式9点	明治時代 (1898~1912)		型吹き (宝珠、火袋、脚、盃) (平均比重)2.51 プレスガラス (笠、中台、中子) (平均比重)2.51 (棚)	(灯籠)総高20.7cm (盃・大)高3.5cm 口径6.4cm	
88	2004-007	プレスガラス胎七宝花文皿	5枚	明治時代 (1877~87)			高2.3cm 径13.5cm	
89	2010-022	太鼓形ガラス板張り金魚入れ	1点	明治時代 (1898~1912)			高37.3cm 幅15.3cm	
90	2009-009	『長崎伝硝子製』	1冊	文化14年 (1817)成立			24.9×16.8cm	
91	2008-029	加賀屋引札・同店販売の蛭付	1枚1点	慶応3年 (1867)箱書	引札・ 木版墨摺	(蛭付)3.7e (棚)	(引札)24.1×33.6cm	
92	1969-048	びいどろ細工おらんだ船見世物引札	1枚	文政2年 (1819)	木版墨摺		35.8×49.2cm	
93	1998-029	ギヤマン細工象頭山見世物引札	1枚	文政 (1818~30)頃	木版墨摺		36.4×48.4cm	
94	1969-002	諸職美内揃の内 びいどろ屋	1枚	文化 (1804~18)頃	菊川英山画 木版色摺		38.6×26.2cm	
95	展-95	金魚玉を持つ娘	竪2枚続 (掛物絵)	天保 (1830~44)頃	溪斎英泉画 木版色摺		67.5×22.2cm	
96	1999-064	びいどろ菓子壺を持つ女	竪2枚続 (掛物絵)	慶応3年 (1867)	二代歌川国貞画 木版色摺		72.9×25.6cm	
97	1998-008	伝佐久間象山書簡	1巻	弘化元年 (1844)	塚田源吾宛		17.1×176.5cm	
98	1988-050	菊形銅製吹き型	1点	江戸時代 (1725~1868)		8.4z (棚)	高7.4cm 口径12.9cm	
99	1987-021	信楽焼増嶋	1口	明治20年 (1887)頃		約5kg	高30.5cm 口径10.8cm	
100	1987-033	第1・2回 内国勸業博覧会出品記録 写真集	1冊	(表紙) 明治14 年(1881)頃 (出品物) 明治10年	(出品物) 伊藤庄三郎		40.5×40.7cm	
特別 出品 101	旧蔵資料番号 (1995-027)	切子紫色被せ斜格子に魚子文 ガラスちろり(薩摩系)	1対2点	江戸~明治時代 (1844~87)		(平均比重) 蓋3.57 (棚)	(左) 総高16.0cm 長16.2cm (右) 総高16.4cm 長16.0cm	手彫り

No.	資料番号	名称	員数	時代	製作者/製作地/技法	比重(重量)	法量
参考 出品 参1	(神戸市博)	長崎聞見録	1冊	寛政12年(1800)	広川彌		25.2×17.5cm
参2	2002-121	ダイヤモンドポイント彫りライオン紋章ピーカー	1口	17世紀後期	オランダ	2.6g (棚)	高16.4cm 口径8.7cm
参3	1980-40・41	ぎやまん彫り器物文ガラス皿	2枚	清・19世紀前半期	中国	(平均比重)3.63 (棚)	(2枚の内1枚) 高1.8cm 口径14.5cm
参4	1980-077	ぎやまん彫り龍文ガラス盃・盃台	2点	清・19世紀前半期	中国	(ガラス盃)3.5g (盃台)3.5e (棚)	(盃) 高3.5cm 口径5.6cm (盃台) 高1.6cm 口径11.3cm
参5	1983-200	砧形フラスコ	1本	19世紀前半期	オランダ	2.6g (棚)	高19.8cm 胴径12.3cm
参6	(神戸市博)	染付山水文小皿揃	1式9枚	18世紀中~後期	中国・ 景德鎮窯		最大径40.0cm
参7	(神戸市博)	カットにグラヴェール金彩ガラス皿	1点	19世紀前半期	イギリス あるいはボヘミア	2.4s (岡)	高3.0cm 径22.1cm
参8	2003-059	源氏絵・邸内遊楽図	1枚 (3枚続の内)	明治2年(1869)	歌川芳虎画		37.2×25.0cm

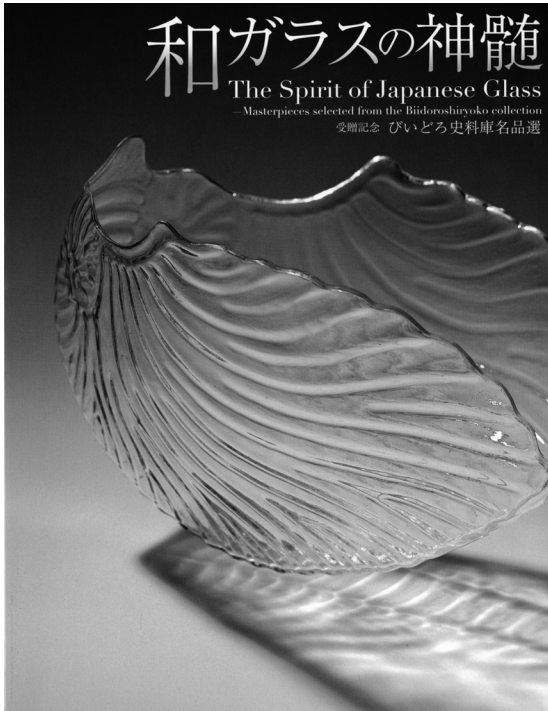


図 録



チラシ

(3) 第112回特別展 開館30年プレ企画

特別展 日本絵画のひみつ

・内 容／

池長孟コレクションとその関連資料についての研究から、1. 狩野探幽と南蛮人交易図、2. 秋田蘭画の世界、3. 洋風画家石川大浪の画業、4. 唐絵目利の仕事、にテーマを絞り、伝統的な様式の継承（古画の学習や模写）や新しい画法（西洋画法）の習得、粉本（絵手本・下絵）や画家の交遊関係に注目しながら、近世の画家がどのようにして作品を生み出していったのかを、絵師の「写す」という行為に焦点をあてて紹介した。

展覧会では、秋田蘭画と石川大浪の作品を中心に、さまざまな事例によって江戸時代の絵師たちが作品を生み出す基本に「写す」ということがあることを示した。

また、科学的分析や顕微鏡調査に基づく写真パネルや解説、近世絵画の色料（顔料や染料）・狩野芳崖が用いた西洋顔料・近代以降に開発された新しい岩絵具など「素材」の実物展示、東京藝術大学荒井経准教授による顔料づくりの実演付きの講演、修理工程のパネル展示など、多角的なアプローチによって「日本絵画」の特質と魅力に迫った。

- ・会 期／平成23年（2011）12月10日（土）～平成24年（2012）1月22日（日）
- ・会 場／特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2、ギャラリー、ホール
- ・主 催／神戸市立博物館、文化庁、神戸新聞社
- ・後 援／NHK神戸放送局
- ・協 賛／一般財団法人みなと銀行文化振興財団、株式会社 大入
- ・助 成／公益財団法人花王芸術・科学財団、公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団、
- ・入 館 料／（当日・一般）1,000円
- ・開館日数／34日間
- ・入館者数／8,167人
- ・出品点数／105件
- ・関連事業／
 - (1) 記念講演会／会場 地階講堂
12月17日（土）午後2時から3時30分
東京藝術大学大学院准教授 荒井 経 氏
「＜絵師のアトリエ＞近世絵画の材料と技法」
1月14日（土）午後2時から3時30分
当館学芸員 勝盛典子
「日本絵画のひみつ－秋田蘭画と石川大浪の画業から」
 - (2) インフォメーションスタッフによるスライド解説／会場 南蛮美術館室
会期中の毎日 午前11時と午後1時30分より約20分
 - (3) ワークショップ 掛軸と巻子の取り扱い
12月23日（金・祝）～12月28日（水） 午後2時～午後3時（全5回）
会場／1階ホール特設ワークショップ会場
あまり触れる機会のない軸や絵巻物を自分で扱いながら作品を鑑賞する体験講座。
 - (4) 博物館学習支援交流員によるワークショップ 「扇子づくりに挑戦！」

平成23年12月18日（日） 午後2時～午後3時

実施会場：1階学習室

南蛮屏風の絵柄を扇面に印判、着色し、自分だけのオリジナル扇子を作り上げる体験講座。



図録



チラシ



子どもガイド

開館30年企画
特別展

日本絵画のひみつ



日本には、古くから受け継がれてきた絵画のスタイルがあります。しかし、今日ではこうした伝統的な様式を用いて絵を描く機会は、ほとんどないといっただよいでしょう。本展は、私たちから少々縁遠い存在となってしまった日本絵画のひみつを解き明かし、その特質と魅力を知っていただく試みです。

本展では、「日本において製作された異国趣味美術品」をテーマとした池長孟コレクションをはじめ、所蔵作品や関連作品を通して、伝統的な様式の継承(古画の学習・模写)や新しい画法(西洋画法)の習得、粉本(絵手本・下絵)や画家の交遊関係に注目しながら、近世の画家がどのようにして作品を生み出していったのかを紹介します。また、「形態」「素材」「技法」など多角的なアプローチによって「日本絵画のひみつ」に迫ります。

※出品件数 105件(重要文化財6件)

※会期中、一部展示替えがあります。前期:12/10~12/28 後期:1/4~1/22

[展示構成]

- I 日本絵画の形態
- II 作品をつくりだすから
 - 1 狩野探幽と南蛮人交易図
 - 2 秋田蘭画の世界
 - 3 洋風画家・石川大浪の画業
 - [1 油彩画の模写]
 - [2 蘭書の模写]
 - [3 大浪の蔵書]
 - [4 兼葭堂との交遊]
 - [5 伝統的画法の習得、古画の鑑賞・模写・収集]
 - [6 大浪の晩年]
 - 4 唐絵目利の仕事—石崎融思と渡辺鶴洲

エピソード 近代への継承と変化



[表写真]

南蛮屏風/狩野内膳/神戸市立博物館/重要文化財
南蛮人交易図屏風/神戸市立博物館
長崎図(模本)/東京国立博物館/ Image:TNMImageArchives
活漕風流図巻/英一/個人
松に唐鳥図/佐竹曜山/個人/重要文化財
不忍池図/小田野直武/秋田県立近代美術館/重要文化財

ファン・ロイエン華花鳥図模写/石川大浪・孟高/ 秋田県立近代美術館
ファン・ロイエン華花鳥図模写/谷文晁/ 神戸市立博物館

[裏写真]

南蛮屏風/埼玉県立歴史と民俗の博物館
人体解剖図説/ワルエルダ/秋田市立秋美術館
岩に牡丹図/佐竹曜山/個人
蘭書模写帖/石川大浪/個人
ハンガリー図(オランダ全州地図及外国地図)鹿児島石閣係資料
乱入図/石川大浪/財団法人 平野政吉美術館

大面法書/ライレッセ/京都大学附属図書館
紅毛婦女図/石川大浪/神戸市立博物館
売茶図/伊藤若冲/個人
売茶図メダル/石川大浪/個人
画詞姓名証字類抄/菅原洞書/国会図書館/[前期展示]
呂宋賣図/重村/個人/[前期展示]
長崎図/石崎融思/個人

[講演会]

2011年12月17日(土) 午後2時~
東京藝術大学大学院 准教授 荒井経氏「〈絵師のアトリエ〉近世絵画の材料と技法」
2012年1月14日(土) 午後2時~
神戸市立博物館 学芸員 勝盛典子「日本絵画のひみつ—秋田蘭画と石川大浪の画業から」

[スライド解説]

毎日2回 ①午前11時~ ②午後1時30分~
インフォメーションスタッフによる約20分の解説

[ワークショップ 掛軸と巻子の取り扱い]

12月23日(金・祝)~28日(水)※26日(月・休館)はありません。
午後2時~3時 定員先着20名 ※当日整理券を配布します。
あまり触る機会のない軸や絵巻物(博物館所蔵作品の複製)を自分で扱って鑑賞してみませんか?

[ミュージアムコンサート]

12月17日(土) 午後5時30分~6時20分 於:博物館1階ホール
午後5時閉館後の入場(無料)。展覧会はご覧になれません。

[同時開催] ギャラリー「日本画家・西田真人が描いた阪神大震災」

入館料

	一般	高大生	小中生
当日券	1,000円	700円	400円
団体券	750円	550円	250円

※団体は30名以上。 ※障害者手帳持参の方は無料。
※65歳以上で「神戸市すこやかカード(老人福祉手帳)」持参の方は当日一般料金が半額。
※神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市の小中学生は「のびのびバスポート」提示により無料。



- JR「三ノ宮」、地下鉄山手線・阪急・阪神「三宮」から南西へ徒歩約10分
- JR・阪神「元町」から南東へ徒歩約10分
- 地下鉄海岸線「旧居留地・大丸前」から南東へ徒歩約5分
- 新幹線「新神戸」で地下鉄山手線に乗り換え「三宮」下車
- 神戸空港からポートライナーに乗り換え「三宮」下車

神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24
TEL.078-391-0035
http://www.city.kobe.lg.jp/museum/

日本絵画のひみつ 出品目録

会 期：平成 23 年 12 月 10 日（土）～平成 24 年 1 月 22 日（日）

主 催：神戸市立博物館 文化庁 神戸新聞社

後 援：NHK 神戸放送局

協 賛：一般財団法人みなと銀行文化振興財団 株式会社 大入

助 成：公益財団法人花王芸術・科学財団 公益財団法人三菱 UFJ 信託地域文化財団

※◎：重要文化財 □：県・市指定文化財

※会期中、一部作品の展示替えがあります。（前期：12月10日（土）～28日（日） 後期：1月4日（水）～22日（日））

展示 替え	指定	No.	名称	作者	員数	材質	法量	時代	所蔵
		1	泰西王侯騎馬図（複製）		4 曲 1 隻	コロタイプ印刷3色刷 手彩色・金箔貼込	原資料： 166.2 × 460.4	原資料：江戸時代 17 世紀初期	神戸市立博物館
		2	泰西王侯騎馬図（複製）		8 曲 1 隻		158.7 × 326.8	原資料：江戸時代 17 世紀初期	神戸市立博物館
		3	泰西王侯騎馬図金具試作品	図案：橋本錦壺	6 点		属金具：29.2 × 19.9 × 2.7 上下金具：10.4 × 24.5 × 2.7	昭和 10 年（1935）頃	神戸市立博物館
前期	□	4	平敦盛像	狩野久蔵（内膳）筆	1 幅	紙本着色	347.0 × 186.0	天正 18 年（1590）	神戸市・福祥寺 （須磨寺）
		5	福祿寿三星図	陳星筆	1 幅	絹本着色	149.4 × 94.4	清時代 17 世紀後期	神戸市立博物館
後期		6	寒山拾得図	河村若芝筆 木庵性瑠筆	2 幅	絹本着色	寒山図：106.7 × 39.0 拾得図：108.5 × 38.8	寛文 10 年（1670）賛	神戸市立博物館
		7	長崎唐館交易図巻	渡辺秀詮筆	1 巻	絹本着色	36.4 × 776.9	江戸時代 18 世紀後期～ 19 世紀前期	神戸市立博物館
		8	長崎港図・ブロンホフ家族図	川原慶賀筆	1 基	絹本着色	（各）69.0 × 85.5	江戸時代 19 世紀前期	神戸市立博物館
		9	都の南蛮寺図	狩野宗秀筆	1 面	紙本金地著色	上弦 50.6 下弦 21.2 幅 19.7	桃山時代 16 世紀後期	神戸市立博物館
	◎	10	南蛮屏風	狩野内膳筆	6 曲 1 双	紙本金地著色	（各）154.5 × 363.2	桃山時代 16 世紀末期～ 17 世紀初期	神戸市立博物館
		11	南蛮屏風		6 曲 1 双	紙本金地著色	（各）152.5 × 370.5	江戸時代 17 世紀前期	埼玉県立歴史と 民俗の博物館
		12	南蛮人交易図屏風		6 曲 1 双	紙本淡彩	（各）142.3 × 345.4	江戸時代 17 世紀後期	神戸市立博物館
		13	長崎図（模本）	笹山勝寿、前山平蔵、 古藤養成、小林養健、 飯嶋忠五郎、養心 摸	12 枚・ 袋 1 枚	紙本淡彩	（各）155.2 × 66.7	天保 11 年（1840）	東京国立博物館
		14	長崎図抜写（模本）		1 巻	紙本淡彩	30.6 × 630.3	江戸時代 19 世紀	東京国立博物館
		15	南蛮人交易図屏風	之信筆	2 曲 1 双	紙本着色	（各）156.9 × 124.0	元文 5 年（1740）	個人蔵
		16	異国船図（探幽縮図のうち）	狩野探幽筆	1 巻	紙本墨画	第 5 図：12.0 × 22.6 第 6 図：14.2 × 45.6	寛文 2 年（1662）頃か	個人蔵
		17	長崎鳥瞰図屏風		6 曲 1 隻	紙本着色	156.2 × 358.1	江戸時代 17 世紀後期	神戸市立博物館
		18	活達風流図巻	英一蝶筆	1 巻	紙本着色	30.0 × 1575.2	江戸時代 17 世紀後期～ 18 世紀初期	個人蔵
		19	南蛮人交易図	伝 住吉如慶筆	1 幅	紙本着色	86.6 × 152.9	江戸時代 17 世紀後期	神戸市立博物館
		20	南蛮人図		1 幅	紙本着色	25.4 × 45.2	江戸時代 17 世紀後期	神戸市立博物館
		21	池長美術館来館者揮毫帳		125 枚の うち 2 枚	紙本淡彩	30.0 × 42.0	昭和 15 ～ 26 年 （1940 ～ 51）	神戸市立博物館
		22	聯珠争光図	宋紫石筆	1 幅	絹本着色	112.8 × 43.5	明和 2 年（1765）	神戸市立博物館

展示 替え	指定	No.	名称	作者	員数	材質	法量	時代	所蔵
		23	寒梅綬帯鳥図	宋紫石筆	1幅	絹本着色	101.0×39.6	江戸時代 18世紀後期	神戸市立博物館
		24	人体解剖図説	ワルエルダ著	1冊	銅版(挿絵)	28.3×20.0	1583年 アントワーブ刊	秋田市立千秋 美術館
		25	解体新書	杉田玄白訳 小田野直武画	5冊	木版墨摺	26.5×17.9	安永3年(1774)刊	神戸市立博物館
		26	写生帖 第2冊	佐竹曙山	1冊	紙本着色、 絹本着色	34.0×26.3	江戸時代 18世紀後期	秋田市立千秋 美術館
		27	椿に文鳥図	佐竹曙山筆	1幅	絹本着色	23.6×32.9	江戸時代 18世紀後期	神戸市立博物館
		28	竹に文鳥図	佐竹曙山筆	1幅	絹本着色	136.0×40.0	江戸時代 18世紀後期	秋田市立千秋 美術館
	◎	29	松に唐鳥図	佐竹曙山筆	1幅	絹本着色	173.0×58.0	江戸時代 18世紀後期	個人蔵
		30	写生帖	小田野直武筆	1帖14図	紙本着色・墨画	36.3×26.7	江戸時代 18世紀後期	秋田県立近代 美術館
		31	蓮図	小田野直武筆 陸雨亭賛	1幅	絹本着色	105.8×32.6	江戸時代 18世紀後期	神戸市立博物館
		32	紅蓮図	佐竹曙山筆	1幅	絹本着色	87.0×30.5	江戸時代 18世紀後期	秋田市立千秋 美術館
		33	岩に牡丹図	佐竹曙山筆	1幅	絹本着色	159.7×53.2	江戸時代 18世紀後期	個人蔵
		34	岩に牡丹図	小田野直武筆 陸雨亭賛	1幅	絹本着色	108.5×34.5	江戸時代 18世紀後期	個人蔵
	◎	35	不忍池図	小田野直武筆	1面	絹本着色	98.5×132.5	江戸時代 18世紀後期	秋田県立近代 美術館
		36	児童愛犬図	小田野直武筆	1幅	絹本着色	41.5×64.0	江戸時代 18世紀後期	秋田市立千秋 美術館
		37	唐美人図	伝 小田野直武筆	1幅	絹本着色	133.3×71.1	江戸時代 18世紀後期	神戸市立博物館
	□	38	ファン・ロイエン筆花鳥図模写	石川大浪・孟高筆 大槻玄沢賛	1幅	紙本着色	232.8×107.0	寛政8年(1796)賛	秋田県立近代 美術館
		39	ファン・ロイエン筆花鳥図模写	谷文晁筆	1幅	紙本着色	231.9×96.5	江戸時代 18世紀末期～ 19世紀初期	神戸市立博物館
		40	ファン・ロイエン筆花鳥図模写	霊□か(不明)	2面	絹本油彩	(各)96.3×47.2	江戸時代、19世紀か	神戸市立博物館
		41	百華鳥図	狩野探幽 石中子守範写	1冊	木版	27.2×18.2	享保14年(1729)刊	神戸市立博物館
		42	蘭書模写帖	石川大浪筆	1冊	紙本墨画一部 着色	32.6×23.8	江戸時代 18世紀末期～19 世紀初期	個人蔵
		43	史的年代記 蘭語版	ゴットフリート著	3冊のうち 第1巻	銅版(挿絵)	44.3×28.5	1698年 ライデン刊	神戸市立博物館
		44	新田東インド誌 蘭語版	ファレンティン著	5冊	銅版(挿絵)	(各)32.5×21.5	1724年 アムステルダム刊	国際日本文化研 究センター
		45	外科書 蘭語版	ヘイステル著	1冊	銅版(挿絵)	25.2×21.5×11.0	1776年 アムステルダム刊	国際日本文化研 究センター
	◎ 鷹見泉石関係資料	46	『オランダ全州地図及外国地図』 のうちハンガリー図	オットENS編	1枚(31 枚のうち)	銅版手彩色	49.9×88.8 紙:55.5×92.8	1756年 アムステルダム刊	古河歴史博物館
		47	ヒポクラテス像	石川大浪筆	1幅	紙本墨画	68.3×37.1	寛政11年(1799)	古河歴史博物館
		48	天地開闢之図	石川大浪筆	1面	紙本墨画淡彩	61.2×121.7	寛政12年(1800)か	個人蔵
		49	万国新話	森島中良編	5冊	木版	(各)22.1×15.6	寛政12年(1800)刊	神戸市立博物館
		50	乱入図	石川大浪筆	1幅	絹本着色	46.3×67.0	寛政12年(1800)か	(財)平野政吉 美術館

展示 替え	指定	No.	名称	作者	員数	材質	法量	時代	所蔵
◎ 鷹見泉石関係資料	51		浜田兄弟捕阿蘭酋長図	原本：石川大浪	1枚	紙本淡彩	47.0×72.0	江戸時代 19世紀初期	古河歴史博物館
	52		西洋婦人図	石川大浪筆	1幅	紙本墨画淡彩	78.5×40.2	江戸時代 19世紀初期	東京藝術大学
	53		西洋婦人図（『合作画帖』）	石川大浪筆	1帖	紙本淡彩	13.6×32.4 （画帖 13.7×16.3）	文化8年（1811）頃か	個人蔵
	54		西洋婦人図	石川大浪筆	1面	紙本墨画淡彩	上弦 45.5 下弦 17.0 幅 17.2	江戸時代 19世紀初期	神戸市立博物館
	55		西洋婦人図 （Een paris vrouw）	石川大浪筆	1幅	紙本墨画淡彩	（各）26.5×20.0	江戸時代 19世紀初期	個人蔵
	56		万国人物図纂 乾・坤（写本）	山村才助著 長谷川延年写	2冊	紙本著色	（各）27.5×20.0	江戸時代 19世紀	京都府立 総合資料館
	57		西洋雑記（写本）	山村才助著 長谷川延年写	5冊	紙本墨書	（各）23.5×16.5	江戸時代 19世紀	京都府立 総合資料館
	58		鹿角図譜（写本）	近藤重藏著 石川大浪画 長谷川延年写	4冊	紙本墨書一部 著色	（各）26.2×19.0	江戸時代 19世紀	京都府立 総合資料館
	59		鶯録	大槻玄沢著 石川大浪他画 芝蘭堂蔵版	3冊	木版	（各）25.8×18.0	文化6年（1809）刊	神戸市立博物館
	60		蘭畹摘芳	大槻玄沢訳定 大槻玄幹・山村才助輔校 吉川良祐・長谷川宗徳筆録	3冊	木版	（各）22.6×15.0	文化14年（1817）刊	神戸市立博物館
	61		形影夜話	杉田玄白著 石川大浪画 壺東居蔵版	2冊	木版	（各）20.6×17.5	文化7年（1810）刊	神戸市立博物館
	62		大画法書 蘭語版	ライレッセ著	1冊	紙本銅版	20.8×18.0×6.0	1707年 アムステルダム刊	京都大学附属 図書館
	63		芝陽漫録	松平芝陽自筆稿本	4冊	紙本墨書	（各）26.1×17.9	文化12年～文政 5年（1815～22）	明治大学図書館
	64		東西海陸紀行 蘭語版	ニューホフ著	1冊	銅版（挿絵）	39.0×25.0	1682年 アムステルダム刊	神戸市立博物館
	65		イソップ物語 仏語版	フランシス・パーロウ	1冊	銅版（挿絵）	25.5×18.5	1810年頃	神戸市立博物館
	66		獅子図	石川大浪筆	1面	絹本著色	28.4×19.7	文化2年（1805）	神戸市立博物館
	67		長崎土産		2冊	木版	（各）21.9×15.8	延宝9年（1681）刊	京都大学附属 図書館
	68		紅毛婦女図	石川大浪筆	1幅	絹本淡彩	96.6×32.4	享和元年（1801）か	神戸市立博物館
	69		売茶翁図	伊藤若冲筆 木村兼霞堂賛	1幅	紙本墨画	129.1×41.1	江戸時代 18世紀後期	個人蔵
	70		売茶翁図メダル	石川大浪造	1点		8.0×5.4（鈕1.2）× 0.35	寛政9年（1797）か	個人蔵
	71		蒙古襲来絵詞（模本）中巻		1巻 （3巻のうち）	紙本著色	38.2×158.5.6	江戸時代 19世紀前期	埼玉県立歴史と 民俗の博物館
	72		巽斎十三回忌展観目録	木村石居編	1帖	木版	17.0×30.0	文化10年（1813）	神戸市立博物館
	73		聚珍画帖	狩野探幽画 石川大浪模 芝山館蔵刻	3冊	木版一部色摺	（各）31.1×21.2	享和3年（1803）刊	神戸市立博物館
	74		墨菊図（探幽縮図）	狩野探幽筆	1幅	紙本墨画	27.5×17.1	寛文8年（1668）	個人蔵
◎	75		十六羅漢像（第一尊者）		1幅	絹本著色	123.9×55.2	鎌倉時代 14世紀	東京・靈雲寺
	76		男衾三郎絵詞（模本）	狩野晴川院養信ほか模	1巻	紙本著色	40.9×1351.5	文化13年（1816）	東京国立博物館
	77		男衾三郎絵詞（複製）		2巻	原資料：紙本著 色	原資料：29.3×1260.9	原資料：鎌倉時代 13世紀	埼玉県立歴史と 民俗の博物館
	78		本朝画纂 1. 合冊本 2. 仲安冊 3. 寂蓮冊 4. 尊證冊 5. 筑陽冊 6. 筑陽冊 7. 平清盛冊	谷文晁編	7冊	木版墨摺	1:231×165 2:221×149 3:237×162 4:233×158 5:235×165 6:235×165 7:230×163	1・2・4・5・7: 江戸時代 19世紀 3:天保6年（1835） 6:文化6年（1809）	個人蔵

展示 替え	指定 No.	名称	作者	員数	材質	法量	時代	所蔵
	79	大黒天図	松屋宏蔭筆	1幅	絹本墨画淡彩	101.3×38.0	室町時代 1440年代初頭	京都市・大中院
	80	文晁画談(写本)	谷文晁編	1冊	紙本墨書	27.2×19.7	文化8年(1811) 成立	東京国立博物館
前期	81	画師姓名冠字類鈔(写本)	菅原洞斎編	13巻7冊	紙本墨書	(各)27.7×19.5	江戸時代 19世紀	国立国会図書館
	82	光琳百図	酒井抱一編	4冊	木版	(各)26.0×18.2	江戸時代 19世紀	個人蔵
	83	ヒポクラテス像	酒井抱一筆	1幅	絹本著色	112.0×33.7	文化7年(1810)賛	神戸市立博物館
E:12月10日 ~23日 F:1月4日 ~17日	84	画学齋過眼図彙 上・下	谷文晁自筆稿本	2冊	紙本墨書	(各)25.0×13.2	江戸時代 18世紀末期~ 19世紀前期	財団法人 五島美術館・ 大東急記念文庫
前期	85	呂洞賓図	雪村周継筆	1幅	紙本墨画	125.0×54.0	室町時代 16世紀	個人蔵
	86	猫に小禽図	雪村周継筆	1幅	紙本墨画	99.8×33.4	室町時代 16世紀	個人蔵
後期	87	竹虎図	伝雪村周継筆	1幅	紙本墨画	97.0×151.6	室町時代 16世紀	東京藝術大学
	88	龍虎図	石川大浪筆	2幅	絹本墨画	(各)120.0×54.0	江戸時代 19世紀初期	個人蔵
	89	麻姑仙人福祿寿	石川大浪筆	1幅	絹本著色	95.5×31.8	江戸時代 19世紀初期	個人蔵
	90	ヒポクラテス像	石川大浪筆	1幅	絹本墨画	79.9×31.4	江戸時代 19世紀初期	神戸市立博物館
	91	花魁図	石川大浪筆 大田南畝賛	3幅	紙本墨画	(各)131.8×46.3	江戸時代 19世紀初期	個人蔵
	92	長崎港図	石崎融思筆	1面	絹本著色	51.0×73.1	文政3年(1820)	個人蔵
	93	長崎港図(粉本)	原本・石崎融思筆	1幅	紙本著色	48.8×72.5	文化15年(1818)	神戸市立博物館
	94	蘭船図	石崎融思筆 江芸閣賛	1幅	紙本著色	91.7×28.2	文政5年(1822)	神戸市立博物館
	95	長崎港図	石崎融思筆 吉郡迂斎跋	1巻	紙本著色	31.5×157.0(128.0)	江戸時代 19世紀前期	東京藝術大学
	96	長崎港図	石崎融思筆	1幅	絹本著色	92.7×31.0	文政11年(1828)	個人蔵
	97	全象活眼	石崎融思編	1帖	木版拓摺・色摺	23.8×13.7	文化10年(1813)	神戸市立博物館
	98	象図	渡辺鶴洲筆	1幅	絹本著色	42.2×56.5	文化10年(1813)頃	神戸市立博物館
	99	象図(粉本)	渡辺鶴洲筆	1幅	紙本墨画	32.0×73.0	文政2年(1819)	神戸市立博物館
	100	王羲之換鵝図	渡辺鶴洲筆	1幅	絹本著色	79.6×35.1	文政元年(1818)	神戸市立博物館
	101	王羲之書扇図(粉本)	渡辺鶴洲筆	1幅	紙本淡彩	157.3×74.9	文化15年(1818)	神戸市立博物館
	102	王羲之換鵝図	渡辺鶴洲筆	1枚	紙本淡彩	45.9×38.6	文政4年(1821)頃	神戸市立博物館
	103	王羲之書扇図・換鵝図(粉本)	渡辺鶴洲筆	2図・1枚	紙本墨画	23.7×56.5	文政8年(1825)	神戸市立博物館
	104	王羲之換鵝図	渡辺鶴洲筆	1幅	絹本著色	35.0×49.0	江戸時代 19世紀前期	神戸市立博物館
	105	狩野芳崖筆 仁王捉鬼図 技法再現模写図	荒井 経	1面	紙本著色	124.0×63.7	平成16年(2004)	東京藝術大学保存 修復日本画研究室

(4) 第113回特別展

開館30年記念 NHK大河ドラマ50年 特別展 平 清盛

・内 容／

50年目の節目を迎えたNHK大河ドラマと連動し、武士として初めて政治権力を握った「時代への挑戦者」、平清盛を取り上げた巡回展。当館以外では東京都江戸東京博物館、広島県立美術館、京都府京都文化博物館で開催。

今から900年前、貴族政治が衰退して混迷を深めた平安時代末期に、平清盛は瀬戸内の制海権を手に入れ、武家の棟梁となり、太政大臣にまでのぼりつめる。海に浮かぶ華麗な厳島神社を造営し、一族の繁栄を願って「平家納経」を奉納、日宋貿易を推進して東アジア世界とつながる新しい国のあり方を模索した。

この展覧会では、世界遺産・厳島神社に伝えられる多数の至宝をはじめ、平清盛や平氏一門にまつわる作品、ゆかりの人々の肖像画や書、源平合戦を描いた絵画、この時代の文化を象徴する美術工芸品などを一堂に紹介し、清盛の実像や時代背景、またこの時期の文化の特徴に迫った（会期中3回の展示替）。

また関連事業のほか、「KOBE de 清盛」と連携をはかり“神戸・清盛隊”の出演、神戸市文書館のシンポジウム（3月25日）に協力するなど多彩に展開して盛り上げを図るとともに、東日本大震災により神戸市内に避難されている方々を招待した。

- ・会 期／平成24年（2012）2月25日（土）～4月8日（日）
- ・会 場／特別展示室1、南蛮美術館室、特別展示室2、1階ホールケース
- ・主 催／神戸市立博物館、NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿、神戸新聞社
- ・協 賛／日本写真印刷、ハウス食品、みずほ銀行、三井住友海上
- ・入 館 料／（当日・一般）1,200円
- ・開館日数／38日間
- ・入館者数／48,577人
- ・出品点数／166点
- ・関連事業／
 - (1) 記念講演会／会場 地階講堂
3月3日（土）午後2時～3時30分
「清盛がめざしたもの」
高橋昌明氏（神戸大学名誉教授）
 - (2) こうべ歴史たんけん隊「清盛ゆかりの地をたずねて」
3月20日（火・祝）午前10時～午後2時
祇園神社、雪の御所跡、清盛塚、能福寺などを見学
 - (3) 春休み親子鑑賞会「みんなで清盛展をみよう！」
3月24日（土）①午前の部：午前10時30分～ ②午後の部：午後1時30分～
 - (4) 東日本大震災復興祈念舞楽公演会／1階ホール特設舞台
3月11日（日）午後3時～4時
天王寺楽所雅亮会 演目「蘭陵王」、「狛柁」



安徳天皇像、江戸時代、泉涌寺蔵[3/27からの展示]



重文 不動明王二童子像、鎌倉時代、法楽寺蔵 [3/18までの展示]

神戸市立博物館開館30年記念
NHK大河ドラマ50年 特別展

平清盛

五〇年目の節目を迎えるNHK大河ドラマは、武士として初めて実権を握った

「時代への挑戦者」平清盛の生涯を描きます。

今から九〇年前、貴族政治が衰退して混乱を深めた平安時代末期に、平清盛は瀬戸内の制海権を手に入れ

武家の棟梁となり、太政大臣にまでのぼりつめます。

海に浮かぶ華麗な厳島神社を造営し、日宋貿易を推進し、

東アジア世界とつながる新しい国のあり方を求めました。

一族の繁栄を願って「平家納経」を奉納しました。

この展覧会では平清盛にまつわる歴史資料と

清盛の活躍した時代の文化財を紹介し

平清盛の実像に迫ります。

世界遺産・厳島神社に伝えられる多数の至宝をはじめ、

この時代を生きた人々の肖像画や書、

合戦を描いた絵画、平安時代末期の文化を象徴する

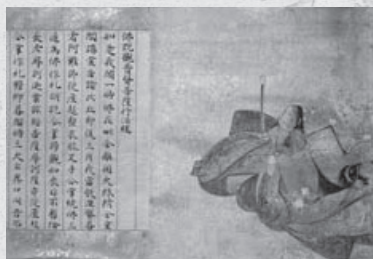
美術工芸品などを紹介します。



書景：平家納経
法華経撰家蓮多品第十二(部分)、
長寛2年(1164)、厳島神社蔵



平家物語絵巻(巻五上 都還りの事)、江戸時代、林原美術館蔵



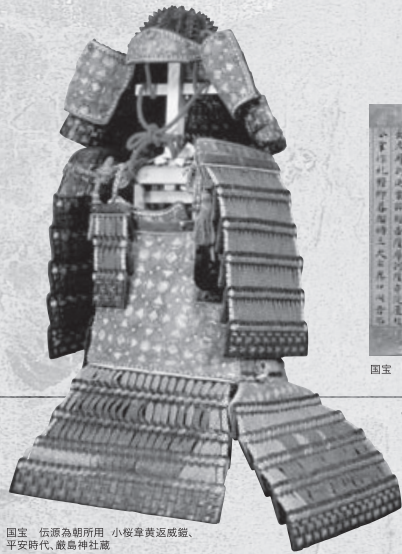
国宝 平家納経 勅書賢経、長寛2年(1164)、厳島神社蔵



源平盛衰記絵巻(巻十 義経朝敵を落す事)、江戸時代



重文 密教法具のうち火盆、平安時代、勝福寺蔵



国宝 伝源為朝所用 小椋重義返威鎧、
平安時代、厳島神社蔵

●会期中、展示替があります

■入館料(税込)

	当日	前売	団体
一般	1,200円	1,000円	900円
高大生	850円	700円	650円
小中生	450円	300円	300円

※団体は30名以上。

※満65歳以上で「神戸すこやかカード(老人福祉手帳)」持参の方は当日一般料金が半額。
※神戸市および隣接6市1町、淡路3市、鳴門市、徳島市の小中学生は「のびのびパスポート」提示により無料。

■主な前売券の販売場所 [12月23日発売開始]

前売券販売コード
チケットぴあ (Pコード:764-925)
ローソン (Lコード:S2117)
セブンイレブン (セブンコード:013-913) ほか

本展観覧券の半券提示で、
KOBE de 清盛「ドラマ館
(JR神戸駅5分)」、「歴史館(神戸
市営地下鉄・中央市場前すぐ)」
に団体料金で入場できます。



神戸市立博物館

〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 電話:078-391-0035
http://www.city.kobe.lg.jp/museum/
【アクセス】●JR「三宮」駅、ポータルライナー・地下鉄(山手線)阪急・阪神「三宮」から南西へ徒歩約10分●JR・阪神「元町」から南東へ徒歩約10分●地下鉄(海岸線)「旧居留地・大丸前」から南東へ約5分●新幹線「新神戸」駅で地下鉄(山手線)に乗り換え「三宮」下車●神戸空港からはポータルライナーで約18分、「三宮」下車
※博物館に駐車場はありません。お近くの有料駐車場をご利用ください。

■記念講演会

3月3日(土)午後2時～
「清盛がめざしたもの」
講師：高橋昌明氏(神戸大学名誉教授)
神戸市立博物館 地階講堂(定員180名)

※当日午後1時より地階講堂前で整理券を配布します。
※聴講無料(ただし「平清盛」の入館券が必要)

■こうへ歴史たんけん隊

3月20日(火・祝)

■春休み親子鑑賞会

3月24日(土)

いずれも締め切りは3月5日(月) 必着
詳細は、博物館までお問い合わせください。

2012年1月8日(日)放送スタート
出演：松山ケンイチ、玉木宏、深田恭子、中井貴一、ほか
作：藤本有紀 音楽：吉松隆
題字：金澤翔子

放送時間
日曜日 ◎総合 ……午後8:00～
◎BSプレミアム ……午後6:00～
土曜日 ◎総合(再放送) ……午後1:05～

神戸市立博物館開館30年記念 NHK大河ドラマ50年 特別展「平 清盛」(神戸会場) 出品目録

※作品番号は図録番号です。番号のないものは神戸市立博物館では展示されません。

※○印の作品は全期間展示(2月25日～4月8日)です。ただし場面替をすることがあります。また予告なく展示期間が変更されることがあります。

※指定欄の◎印は国宝 ●は重要文化財、◆は重要美術品を表します。

作品番号	指定	作品名	制作年代	員数	所蔵者	展示期間
2	●	平忠盛奥書筆 紺紙金字阿弥陀經	平安時代 久安5年(1149)	1巻	五島美術館	3月27日～4月8日
4	●	中右記	鎌倉時代	44巻のうち1巻	陽明文庫	○
5		中右記	江戸時代	4冊	陽明文庫	○
6		長秋記	鎌倉時代	22巻のうち1巻	宮内庁書陵部	○
7	多賀町指定	仏舎利相承系図	鎌倉時代 14世紀	1巻	滋賀・胡宮神社	2月25日～3月18日
8	●	平清盛書状	平安時代 保元2年(1157)か正月18日	1通	京都大学附属図書館	○
11		後白河院庁下文	平安時代 永暦2年(1161) 2月26日	1通	京都・妙法院	○
16		六波羅合戦図屏風	江戸時代 17世紀	6曲1双	東京国立博物館	右隻 2月25日～3月18日 左隻 3月20日～4月8日
18		平治物語絵巻断簡 六波羅合戦巻(落ちゆく義朝主従)	鎌倉時代 13世紀中頃	1幅	大和文華館	2月25日～3月11日
19		平治物語絵巻 三条殿焼討 模本	江戸時代 19世紀	1巻	東京国立博物館	3月20日～4月8日
22		平治物語絵巻 六波羅合戦巻 模本	江戸時代 寛政元年(1789)	1巻	馬の博物館	○
24		保元・平治物語絵巻	江戸時代 17世紀	12巻のうち4巻	海の見える杜美術館	○
25		愚管抄	室町時代	6冊のうち1冊	宮内庁書陵部	○
26		公卿補任	江戸時代	1冊	宮内庁書陵部	○
27		平家物語絵巻	江戸時代初期	36巻のうち2巻	林原美術館	巻第5上 3月20日～4月8日 巻第6中 2月25日～3月18日
28		奈良絵本 平家物語	江戸時代	24冊のうち5冊	神奈川県立歴史博物館	○
29		源平盛衰記絵巻	江戸時代 17世紀	12巻のうち3巻	個人蔵	○
31	●	兵範記	平安時代 12世紀	49巻のうち1巻	京都大学附属図書館	○
32		山槐記	江戸時代	5冊	陽明文庫	○
33		玉葉	鎌倉時代 13世紀	50冊のうち2冊	宮内庁書陵部	○
34		奈良絵帖交屏風 築島・信田	江戸時代 17世紀	6曲1双	海の見える杜美術館	○
36	●	天皇撰関御影	鎌倉時代	2巻のうち上巻	徳川美術館	3月13日～3月25日
37		天子御影	安土桃山時代 16世紀	1巻	陽明文庫	○
追加		大臣影	江戸時代初期	1巻	陽明文庫	○
追加		大臣似絵	江戸時代初期	1巻	陽明文庫	2月25日～3月11日
39	●	公家列影図	鎌倉時代 13世紀	1巻	京都国立博物館	3月27日～4月8日
43		鳥羽法皇・美福門院・八条院像	桃山～江戸時代 16-17世紀	3幅対	京都・安楽寿院	○
44		待賢門院像	江戸時代	1幅	京都・法金剛院	2月25日～3月11日
46		後白河法皇像	江戸時代	1幅	京都・泉涌寺	2月25日～3月11日
47		後白河法皇像 複製		1幅	神奈川県立歴史博物館	3月13日～4月8日
48		梁塵秘抄口伝集	南北朝時代 康暦元年(1379)	1冊	宮内庁書陵部	○
49		梁塵秘抄口伝集	江戸時代	1冊	陽明文庫	○
51		後白河法皇参詣時祈念祝詞	原文:平安時代 治承3年(1179)	1葉	広島・厳島神社	○
55		富士見西行図	江戸時代 延宝元年(1673)	1幅	大阪・法楽寺	○
57	●	藤原定家書状并円位勘返状	鎌倉時代前期	1幅	公益財団法人冷泉家時雨亭文庫	2月25日～3月11日
59		西行物語絵巻	南北朝時代 14世紀	4巻のうち1巻	サントリー美術館	○
60		西行物語絵巻	室町時代 15世紀	3巻のうち1巻	サントリー美術館	○
62		奈良絵本 西行物語	江戸時代	4冊のうち1冊	京都大学附属図書館	○
64		山家集	江戸時代	3冊	陽明文庫	○

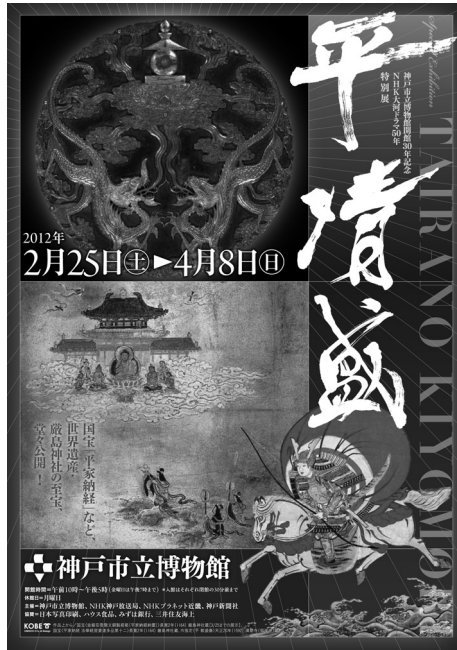
作品番号	指定	作品名	制作年代	員数	所蔵者	展示期間
65	●	高山寺文書	平安時代	6曲1双のうち左隻	国立歴史民俗博物館	2月25日～3月18日
72		御手摺書正鉢供養日記	原文・平安時代 安元3年(1177)	1葉	広島・厳島神社 野坂家蔵	○
73		平重盛像	江戸時代 18世紀	1幅	大阪・法楽寺	○
76		平重盛書状	平安時代 永万元年(1165)9月4日	1幅	文化庁	○
78	●	伝平重盛所用 銅製水瓶	鎌倉時代	1口	愛媛・大山祇神社	3月27日～4月8日
79		伝平経正奉納 琵琶 銘 青山		1面	福岡市美術館(黒田資料)	3月20日～4月8日
80		平重衡像	江戸時代	1幅	京都・安福寺	○
81	神戸市指定	平敦盛像	桃山時代 天正20年(1592)	1幅	兵庫・須磨寺(福祥寺)	○
83	◆	高倉天皇像	室町時代 15世紀	1幅	京都・大覚寺	○
85	●	厳島御幸記並高倉院昇殿記	鎌倉時代 14世紀	1帖	東京国立博物館	2月25日～3月11日
86		小督局像	江戸時代	1幅	京都・泉涌寺	2月25日～3月11日
87	●	隆房脚艶詞絵巻	鎌倉時代 13世紀	1巻	国立歴史民俗博物館	3月13日～3月25日
89		滝口縁起絵巻	室町時代 16世紀	2巻のうち上巻	京都・清凉寺(嵯峨釈迦堂)	○
90		安徳天皇像	桃山-江戸時代 17世紀	1幅	京都・泉涌寺	3月27日～4月8日
91	山口県指定	安徳天皇縁起絵図	室町時代 16世紀	8幅のうち2幅	山口・赤間神宮	一の谷 2月25日～3月18日 屋島 3月20日～4月8日
93		雪中常盤図	江戸時代 19世紀	1幅	細見美術館	○
95-2	●	鉄鶴文銅象嵌金銀鍍鏡嚮(法住寺殿跡武具埋納遺構出土)	平安時代後期	1双	公益財団法人木下美術館	○
95-4	●	脇楯(法住寺殿跡武具埋納遺構出土)	平安時代後期	1面	公益財団法人木下美術館	2月25日～3月18日
95-5	●	土器(法住寺殿跡武具埋納遺構出土)	平安時代後期	2点	公益財団法人木下美術館	○
96		鉄雲龍文銅象嵌金銀鍍鍬形(法住寺殿跡武具埋納遺構出土) 復元品	現代(1988年)	1点	京都府京都文化博物館	○
97-1		火災にあった瓦(法住寺殿北殿跡出土)	平安時代 12世紀	4点	京都市考古資料館	○
97-2		土器類(法住寺殿北殿跡出土)	平安時代 12世紀	3点	京都市考古資料館	○
98-1		播磨産瓦(鳥羽離宮跡出土)	平安時代 12世紀	4点	京都市考古資料館	○
98-2		木製五輪塔(鳥羽離宮跡出土)	平安時代 12世紀	1組	京都市考古資料館	○
98-3		緑釉円塔(鳥羽離宮跡出土)	平安時代 12世紀	3点	京都市考古資料館	○
98-4		土器類(鳥羽離宮跡出土)	平安時代 12世紀	6点	京都市考古資料館	○
99-1		青白磁合子(三条西殿跡出土)	平安時代	3点	京都府京都文化博物館	○
99-2		青白磁小皿(三条西殿跡出土)	平安時代	1点	京都府京都文化博物館	○
99-3		白磁小皿(三条西殿跡出土)	平安時代	1点	京都府京都文化博物館	○
100		白磁碗(高倉宮跡出土)	平安時代 12世紀	2口	京都府京都文化博物館	○
101-1		白磁碗(土御門内裏跡出土)	平安時代 12世紀	1点	京都府京都文化博物館	○
101-2		輪宝(土御門内裏跡出土)	平安時代 12世紀	1面	京都府京都文化博物館	○
102-1		白磁水注(平安京左京八条三坊二町跡出土)	12-13世紀	1口	京都府京都文化博物館	○
102-2		白磁小皿(平安京左京八条三坊二町跡出土)	12-13世紀	1口	京都府京都文化博物館	○
102-3		青磁碗(平安京左京八条三坊二町跡出土)	12-13世紀	1口	京都府京都文化博物館	○
102-4		青磁小皿(平安京左京八条三坊二町跡出土)	12-13世紀	1口	京都府京都文化博物館	○
102-5		墨書磁器(平安京左京八条三坊二町跡出土)	12-13世紀	1口	京都府京都文化博物館	○
102-6		刀装具鑄型(平安京左京八条三坊二町跡出土)	12-13世紀	5点	京都府京都文化博物館	○
109	◎	平家納経 法華経提婆達多品第十二	平安時代 長寛2年(1164)	1巻	広島・厳島神社	○
114	◎	平家納経 法華経観世音菩薩普門品第二十五	平安時代 長寛2年(1164)	1巻	広島・厳島神社	○
116	◎	平家納経 勸普賢経	平安時代 長寛2年(1164)	1巻	広島・厳島神社	○

作品番号	指定	作品名	制作年代	員数	所蔵者	展示期間
117		平家納経 模本のうち平清盛願文、法華経序品第一、法華経法師品第十、法華経法師功德品第十九	大正9-14年(1920-25)	33巻のうち4巻	大倉集古館	○
118	◎	金銀荘雲龍文銅製経箱(平家納経納置)	平安時代 長寛2年(1164)	1具	広島・厳島神社	2月25日～3月25日
119		金銀荘雲龍文銅製経箱(平家納経納置) 模造	大正時代 20世紀	1具	大倉集古館	3月27日～4月8日
120	◎	平清盛・頼盛合筆 紺紙金字法華経・観普賢経	平安時代 承安2年(1172)	8巻のうち2巻	広島・厳島神社	○
123	◎	伝源為朝所用 小桜草黄返威鎧	平安時代 12世紀	1領	広島・厳島神社	○
125	◎	伝平宗盛奉納 太刀 銘 友成作	平安時代後期	1口	広島・厳島神社	2月25日～3月25日
129	◎	古神宝類のうち 双鳳文螺鈿平塵飾太刀鞘	平安時代 12世紀	1口	広島・厳島神社	○
139		松喰鶴文時絵小唐櫃 模造	大正11年(1922)	1合	広島県立美術館	○
140	◎	古神宝類のうち 檜扇	平安時代 12世紀	1柄	広島・厳島神社	○
141	◎	古神宝類のうち 飾太刀箱	平安時代 寿永2年(1183)	1合	広島・厳島神社	○
143	●	狛犬	平安-鎌倉時代	14軀のうち3軀	広島・厳島神社	1軀(平安時代制作) 2月25日～4月8日 1軀 2月25日～3月25日 1軀 3月27日～4月8日
144	●	伝平重衡所用 七絃琴	平安時代 12世紀	1面	広島・厳島神社	2月25日～3月25日
145		管絃祭屏風	昭和3年(1928)	2曲1隻	広島・厳島神社	○
146	●	舞楽面 陵王	平安-鎌倉時代 12-13世紀	1面	広島・厳島神社	○
154	●	平盛国奉納 舞楽面 二ノ舞(腫面)	平安時代 承安3年(1173)	1面	広島・厳島神社	○
156		建春門院神宝幣奉納日記	原文:平安時代 嘉応2年(1170)	1葉	広島・厳島神社 野坂家蔵	○
158		後白河院并建春門院神宝物奉納日記	原文:平安時代 承安2年(1172)4月2日	1葉	広島・厳島神社	○
161		房顯覚書	安土桃山時代 天正8年(1580)	1冊	広島・厳島神社 野坂家蔵	○
162		仁治度厳島神社社殿復元模型	平成18年(2006)	1基	国立歴史民俗博物館	○
163	●	聖観音像	平安時代 12世紀	1幅	島根・峯寺	2月25日～3月18日
166	●	愛染明王像	平安時代 12世紀	1幅	細見美術館	3月20日～4月8日
168	◎	十二天像のうち日天・閻魔天	平安時代 大治2年(1127)	12幅のうち2幅	京都国立博物館	日天 2月25日～3月18日 閻魔天 3月20日～4月8日
169	◎	鳥羽院・美福門院・待賢門院等結縁 久能寺経	平安時代 12世紀	17巻のうち1巻	静岡・鉄舟禅寺	○
170		美福門院発願 荒川経	平安時代 12世紀	1巻	五島美術館	○
171	●	後白河法皇奉納 神護寺経	平安時代 12世紀	2317巻のうち2巻	京都・神護寺	尊婆須蜜経巻第5 2月25日～3月18日、同巻第10 3月20日～4月8日
172		後白河法皇奉納 神護寺経	平安時代 12世紀	1巻	五島美術館	○
174	●	阿弥陀如来坐像	平安時代 12世紀	1軀	京都・醍醐寺	○
178	●	不動明王二童子像	鎌倉時代 13世紀	1幅	大阪・法楽寺	○
181	●	鳥羽院御願 不動明王二童子像	平安時代 久寿元年(1154)	1軀	京都・峰定寺	○
183	●	伝平清盛寄進 密教法具	平安時代 12世紀	8口	兵庫・勝福寺	○
184	●	草花文磬	平安時代 仁平4年(1154)	1面	京都・峰定寺	○
187		類聚雜要抄指図巻	江戸時代	4巻のうち1巻	サントリー美術館	○
188		年中行事絵巻 内宴	江戸時代 天保11年(1840)	11巻のうち1巻	陽明文庫	○
189		宋船模型	現代(鎌倉時代のものを復元)	1艘	福岡市博物館	○
190		貨客船模型	現代(平安時代のものを復元)	1艘	広島県立歴史博物館	○
191-1		墨書磁器(博多遺跡群出土)	12-13世紀	5点	福岡市教育委員会	○
191-2		天目碗(博多遺跡群出土)	12-13世紀	2点	福岡市教育委員会	○
191-3		白磁碗(博多遺跡群出土)	12-13世紀	5点	福岡市教育委員会	○
191-4		褐釉陶器騎馬人物像(博多遺跡群出土)	12-13世紀	1点	福岡市教育委員会	○
191-5		白磁犬像(博多遺跡群出土)	12-13世紀	1点	福岡市教育委員会	○
191-6		白磁人物像水滴(博多遺跡群出土)	12-13世紀	1点	福岡市教育委員会	○

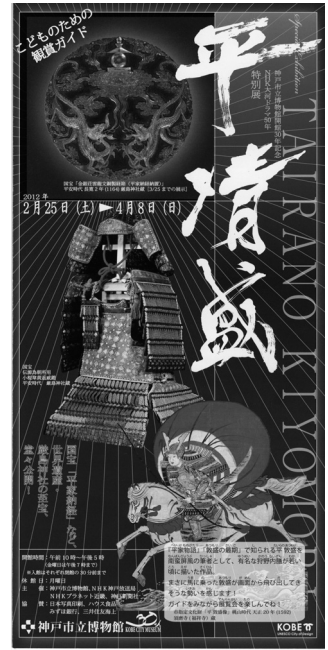
作品番号	指定	作品名	制作年代	員数	所蔵者	展示期間
191-7		青白磁文鎮(博多遺跡群出土)	12-13世紀	1点	福岡市教育委員会	○
191-8		中国式瓦(博多遺跡群出土)	12-13世紀	2点	福岡市教育委員会	○
192		宋版 太平御覧	原文:10世紀後半 刊行:慶元5年(1199)	114冊のうち2冊	宮内庁書陵部	巻206-214 2月25日~3月25日、巻215-222 3月13日~4月8日
193		伝宋版 太平御覧	原文:10世紀後半	5冊のうち1冊	京都大学附属図書館	○
194	●	釈迦三尊十六羅漢像	平安時代 12世紀	5幅のうち1幅	兵庫・斑鳩寺	○
195	◎	閻魔天像	平安時代 12世紀	1幅	京都・醍醐寺	○
196	●	伝平重盛所持 青磁茶碗 銘 馬蝗絆	中国・南宋時代 13世紀	1口	東京国立博物館	○
198	神戸市指定	青磁印花菊花文盤	中国・元・明時代 14世紀	1枚	兵庫・太山寺	○
199	神戸市指定	青磁刻花牡丹唐草文瓶 青磁貼花牡丹唐草文瓶	中国・元・明時代 13-14世紀	2口	兵庫・太山寺	○
200-1		青白磁合子(経尾経塚出土)	12世紀	1合	広島・厳島神社	○
200-2		山吹双鳥文鏡(経尾経塚出土)	12世紀	1面	広島・厳島神社	○
200-3		陶製壺(経尾経塚出土)	12世紀	1口	広島・厳島神社	○
201-1	神戸市指定	和鏡(滝ノ奥経塚出土)	12世紀	2面	神戸市教育委員会	○
201-2	神戸市指定	青白磁合子(滝ノ奥経塚出土)	12世紀	4点	神戸市教育委員会	○
201-3	神戸市指定	独鈷杵(滝ノ奥経塚出土)	12世紀	1点	神戸市教育委員会	○
201-4	神戸市指定	鍍金鳳凰飾金具(滝ノ奥経塚出土)	12世紀	1点	神戸市教育委員会	○
202-1		玳瑁天目碗(祇園遺跡出土)	12世紀	1口	神戸市教育委員会	○
202-2		京都産の瓦(祇園遺跡出土)	平安時代 12世紀	2点	神戸市教育委員会	○
202-3		かわらけ(祇園遺跡出土)	平安時代 12世紀	10点	神戸市教育委員会	○
203		白磁四耳壺(二葉町遺跡出土)	12世紀	1口	神戸市教育委員会	○
204-1		墨書磁器(大物遺跡出土)	12世紀	1点	尼崎市教育委員会	○
204-2		白磁碗(大物遺跡出土)	12世紀	1口	尼崎市教育委員会	○
204-3		骨角製筭(大物遺跡出土)	平安時代 12世紀	4点	尼崎市教育委員会	○
204-4		経石(大物遺跡出土)	平安時代 12世紀	12点	尼崎市教育委員会	○
205	●	延慶本 平家物語	室町時代	12帖のうち1帖	大東急記念文庫	○
207		百二十句本 平家物語	室町時代中期	12冊のうち1冊	京都府立総合資料館	○
208		平家琵琶 銘 初音	江戸時代 元禄9年(1696)	1面	彦根城博物館	3月27日~4月8日
210	京都市指定	平家琵琶 銘 千鳥	江戸時代以前	1面	個人蔵	2月25日~3月25日
212		赤韋威鎧 複製	平成15年(2003)	1領	高梁市歴史美術館	○
213		伝源頼朝奉納 龍笛 葛城丸	室町時代	1管	彦根城博物館	3月27日~4月8日
215	●	波螺細鞍	鎌倉時代 13世紀	1背	福岡市美術館(黒田資料)	3月27日~4月8日
216		伝源頼朝佩用 古神宝類のうち 沃懸地杏葉螺鈿太刀 模造	原品:鎌倉時代	1口	神奈川県立歴史博物館	○
217		古神宝類のうち 沃懸地杏葉螺鈿胡篋 模造	原品:鎌倉時代	1口	神奈川県立歴史博物館	○
218		伝源頼義奉納 古神宝類のうち 朱漆弓 模造	原品:鎌倉時代	1張	神奈川県立歴史博物館	○
219		伝源頼義奉納 古神宝類のうち 黒漆矢 模造	原品:鎌倉時代	3隻	神奈川県立歴史博物館	○
222		平家物語絵扇面散らし屏風	桃山時代 17世紀	2曲1隻	大倉集古館	○
223		弓張月図	江戸時代 19世紀	双幅	細見美術館	○
227		木曾義仲合戦図屏風	江戸時代	6曲1双	国立歴史民俗博物館	右隻 2月25日~3月18日 左隻 3月20日~4月8日
228		巴御前・木曾義仲図屏風	江戸時代 19世紀	6曲1双	馬の博物館	2月25日~3月11日
229		春日権現験記 模本	江戸時代 19世紀	20巻のうち1巻 巻4	東京国立博物館	3月27日~4月8日
230		春日権現験記絵巻	江戸時代 享保20年(1735)	20巻のうち1巻 巻4	陽明文庫	○
231		一の谷・屋島合戦図屏風	江戸時代 17世紀	6曲1双	京都・誓願寺	3月27日~4月8日
233		一の谷合戦図屏風	桃山時代 16世紀	2曲1隻	個人蔵	○
234		小敦盛絵巻	室町時代 16世紀	1巻	サントリー美術館	○
237		源平合戦図屏風	江戸時代	6曲1双	神奈川県立歴史博物館	3月13日~3月25日
241		大原御幸図屏風	江戸時代 17世紀	6曲1隻	馬の博物館	○



図録



チラシ



こどもガイド

2. 海外貸出展

神戸市立博物館名品展 西洋と出会った18・19世紀日本絵画・版画

(The 18th-19th Century Japan through Her Painting and Prints_Meeting with the West:Collection from Kobe City Museum)

・内 容／

韓国・ソウル大学校美術館との共同企画として、同館にて開催された神戸市立博物館の美術コレクション展。「鎖国」下の18～19世紀に西洋美術と再会した日本美術をテーマとしたもので、日本美術がどのように西洋美術・文化を受容し、変容していったのかを、絵画・書籍など全80件の出品作品からたどった。江戸美術の本格的な展覧会は、韓国ではほぼ初めての試みということもあり、韓国の美術雑誌が選ぶ2011年の展覧会トップ10に選ばれるなど、大きな反響があった。当館のコレクションを数多くの方々にご覧いただく点でも、重要な機会となったと言える。

- ・会 期／平成23年（2011）4月20日（水）～6月5日（日）
- ・会 場／韓国・ソウル大学校美術館（Museum of Art, Seoul National University）
- ・主 催／企画：ソウル大学校美術館
- ・企画協力／神戸市立博物館
- ・後 援／JAPAN FOUNDATION
- ・協 賛／Doosung Paper
- ・協 力／The Kyujanggak Institute for Korean Studies
- ・入 館 料／一般 3,000 Korean Won
- ・開催日数／44日間
- ・入館者数／6,911人
- ・出品点数／80件
- ・関連事業／

(1) 記念講演会

4月21日（木）「奥行の発見－日本美術における西洋画の接触と変容 18～19世紀」
岡泰正（神戸市立博物館 参事・学芸員）



図 録



ポスター

出品番号 名称

摘要

出品番号	名称	摘要
1-01	長崎蘭館図巻 Scenes of Dutch Settlements in Nagasaki	伝渡辺秀石筆 2巻組のうち1巻
1-01	長崎唐館図巻 Scenes of Chinese Settlements in Nagasaki	伝渡辺秀石筆 2巻組のうち1巻
1-02	長崎唐館交易図巻 Nagasaki Scenes of Trading in the Chinese Settlement	渡辺秀詮筆 1巻
1-03	長崎港図 Nagasaki Harbor	川原慶賀筆 1面
1-04	限象觀星鏡図面記録類 Materials for Astronomical	本木仁太夫手稿 4冊3冊
1-05	星学原始之書 Gronden der starrenkunde gelegd in het zonnestelzel bevatlijk gemaakt.	ジョージ・アダムス (George Adams) 1冊
1-06	鳥類写生図 Sketches of Birds imported by Chinese and Dutch Ships	渡辺鶴洲ほか筆 1巻
1-06	鳥類写生図 Sketches of Birds imported by Chinese and Dutch Ships	筆者不詳 1巻
1-07	来禽図巻 Foreign Birds	小原慶山筆 1巻
2-01	五位鷺図 Black-crowned Night Heron	熊斐筆 1幅
2-02	清泉白鶴図 Two Cranes at Clear Stream	熊斐筆 1幅
2-03	双鶴図 Two Cranes	渡辺鶴洲筆 3枚
2-04	柳蔭野馬図 Wild Horses under Willow Tree	黒川亀玉筆 1幅
2-05	寒梅綏帯鳥図 Red-Billed Blue Magpie on Plum Tree	宋紫石筆 1幅
2-06	葡萄図 Grapes	宋紫石筆 1幅
2-07	古今画藪後八種 Kokonga sō go hasshu (A Thicket of Ancient and Modern Pictures)	宋紫石編 8冊
2-08	黄初平図 Huang Chuping	島田元旦筆 1幅
3-01	西洋婦人図 European Lady	平賀源内筆 1面
3-02	物類品隲 Butsurui-hinshitsu: Interpretation of various things	平賀源内編 田村善之校定 6冊
3-03	紅毛雑話 "Kōmō-Zatsuwa", educational book on overseas information	森島中良著 5冊
3-04	大画法書 蘭語版 Groot Schiderboek.	ライレッセ著 ハーレム刊 1冊
3-05	解体新書 Kaitai shinsho	杉田玄白 中川淳庵校 石川玄常参 桂川甫周関 5冊
3-06	人体解剖図 蘭語版 Ontleding des menschelyken lichaams.	ピドロー著 ライレッセ原画 ユトレヒト刊 1冊
3-07	蓮図 Lotus	小田野直武筆 1幅
3-08	燕子花にハサミ図 Irise and Western Scissors	佐竹曙山筆 1幅
3-09	東西海陸紀行 蘭語版 Gedenkwaerdige Zee en Lantreise Door de Voornaemste Landschappen van West Oostindien.	ニューホフ著 アムステルダム刊 1冊
3-10	ヒポクラテス像 Portrait of Hippokrates	石川大浪筆 1幅
3-11	忠臣蔵十一段目夜討之図 Act Eleven: The Night Attack, from "The Forty-Seven Loyal Retainers of Akō"	歌川国芳画 版元無記 1枚
3-12	二十四孝童子鑑 董永 Tōei. From the series "Twenty-four Paragons of Filial Piety"	歌川国芳画 版元: 若狭屋与市 1枚
3-12	二十四孝童子鑑 曾参 Sōshin. From the series "Twenty-four Paragons of Filial Piety"	歌川国芳画 版元: 若狭屋与市 1枚
3-12	二十四孝童子鑑 大舜 Taishun, from the series "Twenty-four Paragons of Filial Piety"	歌川国芳画 版元: 若狭屋与市 1枚
3-12	二十四孝童子鑑 郭巨 Kakkyo, from the series "Twenty-four Paragons of Filial Piety"	歌川国芳画 版元: 若狭屋与市 1枚
3-12	二十四孝童子鑑 陸績 Rikuseki, from the series "Twenty-four Paragons of Filial Piety"	歌川国芳画 1枚(6枚揃の内)
3-12	二十四孝童子鑑 唐夫人 Tō-fujin, from the series "Twenty-four Paragons of Filial Piety"	歌川国芳画 版元: 若狭屋与市 1枚

出品番号 名称

摘要

3-13	イソップ物語 仏語版 Fables d'Esopo	フランシス・バルロー画 1冊
3-14	近江の国の勇婦於兼 The Brave Woman Okané of Ōmi Province	歌川国芳画 版元：山口屋藤兵衛 1枚
3-15	洋人曳馬 地球儀図 コロンブス謁見図 (無題) Leading a Horse/Globe and Western Divinities/ An Audience with Columbus	亜欧堂田善か 1幅2枚
4-01	異国風景人物図 (女性図) European Landscape with Figures	司馬江漢筆 2幅のうち
4-01	異国風景人物図 (男性図) European Landscape with Figures	司馬江漢筆 2幅のうち
4-02	異国工場図 Scene in a Foreign Factory	司馬江漢筆 1幅
4-03	地球図 Map of the World	司馬江漢 2枚
4-04	三囲景 View of Mimeguri in Edo	司馬江漢画 1面
4-05	広尾親爺茶屋図(無題) View of Oyaji Teahouse at Hiroo	司馬江漢画 1面
4-06	Serhentine Serpentine	司馬江漢 1面
4-07	大日本金龍山之図 View of Japan: Sensōji temple in Edo	亜欧堂田善 1面
4-08	ゼルマニヤ廓中之図 View of a European Plaza	亜欧堂田善 1面
4-09	[江戸名勝図]○今戸瓦焼之図 Scene of Tile-making at Imado, Edo	亜欧堂田善 1枚
4-09	[江戸名勝図]○日本橋魚廓図 Nihon-bashi Fish Market, Edo	亜欧堂田善 1枚
4-09	[江戸名勝図]○二州橋夏夜図 View of Summer Night at Nihon-bashi Bridge, Edo	亜欧堂田善 1枚
4-09	[江戸名勝図]○東都名所全図 Overview of Sights in Edo	亜欧堂田善 1枚
4-09	[江戸名勝図]○自大榎屋後樓臨不忍池図 View of the Shinobazu-no-ike Pond from "Ōzuchiya"	亜欧堂田善 1枚
4-10	[江戸近国風景]○下つけからす川の景 Scenes of Provinces near Edo	安田雷洲 8枚揃の内1枚
4-10	[江戸近国風景]○上総望長南景 Scenes of Provinces near Edo	安田雷洲 8枚揃の内1枚
4-10	[江戸近国風景]○甲斐かじか沢富士川おとしの景 Scenes of Provinces near Edo	安田雷洲 8枚揃の内1枚
4-10	[江戸近国風景]○利根川の景?(無題) Scenes of Provinces near Edo	安田雷洲 8枚揃の内1枚
4-10	[江戸近国風景]○下総いたこの景 Scenes of Provinces near Edo	安田雷洲 8枚揃の内1枚
5-01	中国宮廷図 The Chinese Court	筆者不詳 1隻
5-02	両国橋夕涼見浮絵根元 Evening Cool at Ryogoku Bridge	奥村政信画 1枚
5-03	唐人館之図(無題) Chinese Residence	奥村政信画か 1枚
5-04	仮名手本忠臣蔵七段目謀酔の段 (無題) Interior of Kabuki Theater: Act Seven from "The Forty-seven Loyal Retainers of Ako"	鳥居清忠か 1幅
5-05	朝鮮通信使来朝図 Procession of Korean Mission in Edo	羽川藤永筆 1幅
5-06	高野の玉川 The Six Tama rivers, The Tama River in Koya	鈴木春信画 1面
5-07	反射式のぞき眼鏡 Optique	1基
5-08	貯水池近くのカフェから見た大通りの風景眼鏡絵 View of an Avenue in Paris	モンアール版 1面
5-09	鎮江樹林 View of Tree-lined Street in Chenchiang, China	伝門山応挙筆 1面
5-10	浮絵付きのぞきからくり Peep-show Box with Six Landscape Prints	1基 6枚
5-11	婦人相学十体かはゆらしき相 A Woman Peeping at a Miniature Peep-show Box	喜多川歌麿画 1面
5-12	阿蘭陀フランスカノ伽藍之図 View of the Forum in Rome	歌川豊春か 1枚
5-13	浮絵紅毛フランカイノ湊万里鐘響図 View of the Grand Canal in Venice	歌川豊春か 1枚

出品番号 名称

摘要

5-14	吉原楼中図(無題) Interior of the Licensed Quarters at Yoshiwara	葛飾北斎画 5枚
5-15	新板阿蘭陀浮画 阨日多国尖形高台 The Pyramids in Egypt	歌川国長画 1枚(5枚揃の内)
5-16	[蘭字枠江戸名所]江戸日本橋ヨリ富士ヲ見ル図 View of Mount Fuji from Nihonbashi, from the Series "Famous Places of Edo Framed by Dutch	溪斎英泉画 4枚揃いの内1枚
5-17	紅毛油画名所尽 不忍池弁天 View of the Benten Shrine at Shinobazu	歌川国貞画 1枚(5枚揃の内)
5-18	富嶽三十六景 武州千住 Thirty-six Views of Mt. Fuji: Senju in Musashi Province	葛飾北斎画 1枚
5-19	星の霜 当世風俗 行灯 Time's Manner with Frost under the Stars: a Woman Lighting a Lantan	歌川国貞画 1枚
5-20	北廓月の夜桜 Night View of Cherry-blossoms Flower with Moon at Yoshiwara	歌川国貞画 1枚
5-21	あふみや紋彦 Geisha Monhiko of the Ōmiya	歌川国芳画 版元：江崎屋吉兵衛 1枚
5-22	信州川中島 武田の正兵西条山を引かへし雨宮のわたりをこへ越後方甘粕近江守と戦ふ図 Scene of the Kawanakajima Battle	歌川国芳画 林庄版 3枚続
5-23	東海道五拾三次之内 石薬師 Fifty-three Stations of Tōkaidō: Ishiyakushi	歌川広重画 1枚
5-24	名所江戸百景 猿わか町よるの景 100 Famous Views of Edo: Evening View at Saruwaka-chō	歌川広重画 1枚(4枚揃の内)

3. 企画展示

(1) 南蛮美術企画展

若芝と鶴亭－黄檗宗の画家たち－

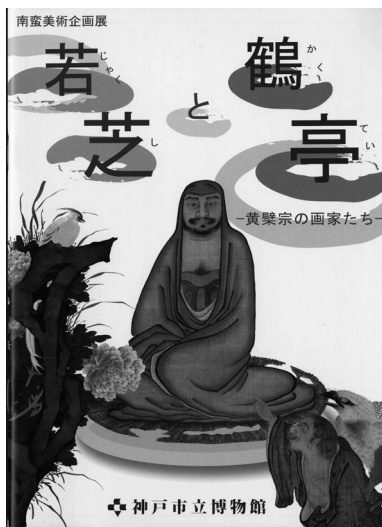
・内 容／

平成23年（2011）、黄檗山萬福寺（京都府宇治市）は開創350年を迎えた。承応3年（1654）、長崎に住む中国人の熱心な要請により、黄檗僧・隠元隆琦が中国から渡来、多くの帰依を得て、寛文元年（1661）宇治に黄檗山萬福寺を創建、日本の臨済宗黄檗派の開祖となった。隠元がもたらした中国の最新の文化は当時の日本人を大いにひきつけるもので、美術にも大きな影響を与えている。

本展では、当館が所蔵する黄檗絵画のなかから、近年特に注目を集めている河村若芝（1638～1707）と鶴亭（1722～85）という黄檗ゆかりの画家にスポットをあてた。若芝と鶴亭の全所蔵品を一堂に展示し、その特徴的な造形表現に迫る点で、多くの注目を集めた。また、展覧会の内容をまとめた小冊子も発行した。

・会 期／平成23年（2011）7月16日（土）～9月4日（日）

・会 場／特別展示室1



小冊子



ポスター



こどもガイド

平成23年(2011)は、黄檗山萬福寺(京都府・宇治市)の開創350年にあたります。承応3年(1654)、長崎に住む中国人の熱心な要請により、黄檗僧・隠元隆琦は中国から渡来しました。隠元は後水尾法皇や4代将軍徳川家綱などの帰依も得て、寛文元年(1661)宇治に黄檗山萬福寺を創建、日本の黄檗宗の開祖となりました。隠元がもたらした中国の最新の文化は当時の日本人を大いに惹きつけるもので、美術にも大きな影響を与えています。

本展では、当館が所蔵する黄檗絵画のなかから、河村若芝(1638～1707)と鶴亭(1722～85)という二人の黄檗宗ゆかりの画家に迫ります。奇矯な造形美が特徴的な若芝、色彩豊かな花鳥画や個性的な水墨表現が斬新な鶴亭―江戸時代に活躍した二人の魅力的な世界をお楽しみください。

No.	名称	作者	員数	材質	時代
01	「隠元・木庵・即非像」	喜多元規 (賛：隠元隆琦)	1幅	紙本着色	寛文10年(1670) 賛
02	『隠元和尚雲濤三集』	南源性派・高泉性激・ 晁堂道取・惟一遺實編	2冊	木版	寛文3年(1663)
03	『黄檗清規』	木庵性滔関 高泉性激編 (序・跋：隠元隆琦)	1冊	木版	寛文12年(1672) 序・跋
04	『宇治川両岸一覽』	晁晴翁著 松川半山画	2冊	木版一部色摺	文久元年(1861)
05	「達磨図」	逸然性融 (賛：隠元隆琦)	1幅	絹本着色	江戸時代、17世紀中期
06	「羅漢渡水図巻」	逸然性融 (序：隠元隆琦 跋：木庵性滔)	1巻	絹本着色	寛文7年(1667) 序・跋 ※展示期間：8/9～9/4
07	「群仙星祭図」	河村若芝	1幅	絹本着色	寛文9年(1669) ※展示期間：7/16～8/7
08	「達磨図」	河村若芝 (賛：高泉性激)	1幅	絹本着色	貞享元年(1684) 賛
09	「芦葉達磨図」	河村若芝	1幅	絹本着色	延宝5年(1677)
10	「達磨図」	河村若芝 (賛：木庵性滔)	1幅	紙本墨画	江戸時代、17世紀後期
11	「豊干騎虎図」	河村若芝 (賛：木庵性滔)	1幅	絹本着色	延宝5年(1677)
12	「寒山図」	河村若芝 (賛：木庵性滔)	1幅	絹本着色	寛文10年(1670) 賛
13	「拾得図」	河村若芝 (賛：木庵性滔)	1幅	絹本着色	寛文10年(1670) 賛
14	「寒山図」	河村若芝 (賛：即非如一)	1幅	紙本着色	江戸時代、17世紀後期
15	「諸葛孔明読書図」	河村若芝	1幅	絹本着色	延宝3年(1675)
16	「山水図」	河村若芝	1幅	絹本着色	延宝3年(1675)
17	『唐伝若芝錫細工系図』	永見和三朗若芝是高	1冊	紙本墨書	嘉永4年(1851)
18	「若芝錫」		1枚		

No.	名称	作者	員数	材質	時代
19	「竹譜図巻」	熊斐	1巻	紙本墨画	宝暦4年(1754)
20	「牡丹綴帯鳥図」	鶴亭	1幅	絹本着色	明和6年(1769)
21	「松に白鷹図」	鶴亭	1幅	絹本着色	江戸時代、18世紀
22	「芭蕉太湖石白鶴図」	鶴亭	1幅	絹本着色	江戸時代、18世紀
23	「松鷹小禽図」	鶴亭	1幅	絹本着色	宝暦3年(1753)
24	「竹に黄鳥図」	鶴亭	1幅	絹本着色	宝暦4年(1754)
25	「葉鶏頭に小禽図」	鶴亭	1幅	絹本着色	江戸時代、18世紀
26	「四君子・松・蘇鉄図屏風」	鶴亭	6曲1隻	紙本墨画	宝暦11年(1761)
27	「墨梅図」	鶴亭 (賛：悟心元明(安永7年))	1幅	紙本墨画	安永4年(1775)
28	「墨梅図」	鶴亭	1幅	紙本墨画	江戸時代、18世紀
29	「墨菊図」	鶴亭	1幅	紙本墨画	江戸時代、18世紀
30	「雪梅図」	鶴亭	1幅	紙本墨画	宝暦5年(1755)
31	「大根に鼠図」	鶴亭 (鶴亭白観)	1幅	紙本墨画	江戸時代、18世紀
32	「南蛮手に蕃椒図」	鶴亭	1幅	紙本淡彩	江戸時代、18世紀
33	「山水図」	鶴亭	1幅	紙本墨画	明和元年(1764)
34	「仏手柑に綴帯鳥図」	鶴亭	1幅	絹本着色	江戸時代、18～19世紀
35	「梅に小禽図」	鶴亭	1幅	絹本墨画	江戸時代、18～19世紀
36	「梅に叭々鳥図」	鶴亭	1幅	絹本墨画	安永9年(1780)
37	『長崎先民伝(稿本)』	盧謙(千里)	2冊	紙本墨書	享保18年(1733)
38	「長崎画人伝」	波辺鶴洲	1冊	紙本墨書	江戸時代、19世紀初期
39	『崎陽名画録稿』	樋山成徳編 朝岡三次郎補	1冊	紙本墨書	嘉永4年(1851)

(2) 古地図企画展

『鎖国』下の世界知識—刊行された世界図—

・内 容／

江戸時代の特徴の一つとされる「鎖国」。

しかし、完全に国が閉ざされていたわけではなく、諸外国から様々な情報が直接・間接にもたらされていた。この点を、江戸時代に刊行された世界図に焦点をあてて、そこから窺える世界地理知識の一端を紹介した。

・会 期／平成23年（2011）10月8日（土）～11月27日（日）

・会 場／特別展示室1

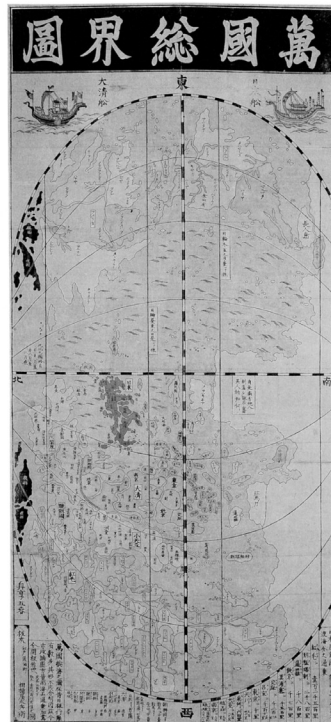
第46回 古地図企画展示

「鎖国」下の世界知識
～刊行された世界図～

平成23年(2011)10月8日〔土〕～11月27日〔日〕

於 三階 特別展示室1

— 出 品 目 録 —



No.5 万国総界図

江戸時代を語る上で、特質の一つとされる「鎖国」。しかし、完全に国が閉ざされていたわけではありません。江戸幕府は、西洋ではオランダ、アジアでは中国、朝鮮、琉球とは、何らかの形態をもって国交を維持していました。そして、これらの国々から様々な世界の情勢や地理知識が、直接そして間接的にもたらされたのです。

江戸時代に刊行された世界図として、もっとも古いのは正保2年(1645)の「万国総図」(下関市立長府博物館蔵)だとされています。この図の異版としては、万国総図(No.1・No.2)が確認されるほか、後には同名の小型図も作成されました。また、江戸時代中期の代表的な日本図として知られる「流宣日本図」を生み出した石川流宣も、貞享5年(1688)と宝永5年(1708)に同様の世界図(No.5・No.6)作成に携わっています。享保期以降は、八代将軍徳川吉宗の蘭書の一部解禁によって、蘭学の影響を受けた東西両半球図が作成され、19世紀初頭には幕府天文方の手によって、世界最高水準の世界図(No.25)が刊行されるまでに至りました。この一方で、日本に古くから伝わる三国世界観をもとにした仏教系世界図なども生み出されていました。江戸時代は、多種多様な世界図が見られた時代でもあったのです。

今回の展覧会では、当時の人々が目にしていた刊行世界図を中心に、各種地理書などを紹介することで、当時の世界知識の一端に迫ります。

No	資料名	作者等	時代	版種	寸法(cm)	備考
----	-----	-----	----	----	--------	----

I. 卵形世界図の展開

17世紀の中期以降、世界図の主流は東を図幅の上部に持つ卵形の世界図＝「卵形世界図」(No.1～No.6)が、その主流として刊行されていましたが、18世紀にはマテオ・リッチ(利瑪竇)が作成した『坤輿万国全図』の影響を受けた世界図も世に出されます。

1	万国総図・人物図		正保2年(1645)	万国総図 紙本筆彩 人形図 木版筆彩	133.9×56.1 135.8×59.2	池長
2	万国総図・人物図		正保丁酉年	万国総図 木版筆彩 人形図 木版筆彩	136.4×58.9 136.8×58.9	池長
3	万国総図・世界人形図		慶安5年(1652)	万国総図 木版筆彩 世界人形図 木版筆彩	65.5×40.8 65.3×41.3	池長
4	万国総図		江戸時代中期	木版筆彩	61.4×39.5	池長
5	万国総界図	石川流宣	貞享5年(1688)	木版筆彩	126.9×57.7	池長
6	万国総界図	石川流宣	宝永5年(1708)	木版筆彩	132.0×60.0	南波
7	世界万国地球図	稲垣光朗	宝永5年(1708)	木版筆彩	127.4×42.8	池長
8	輿地図	原目貞清	享保5年(1720)	木版	90.9×154.1	南波
9	世界三国記	長崎活濟堂板	江戸時代中期	木版筆彩	29.3×39.8	南波
10	万国図	木屋彦右衛門	延享元年(1744)	木版	52.8×71.8	南波
11	地球一覽図	三橋釣客	天明3年(1783)	木版筆彩	81.8×154.3	南波
12	坤輿全図	稲垣子猷	享和元年(1801)	木版刷彩	55.8×116.7	秋岡
13	坤輿全図説 完	稲垣子猷	享和2年(1802)	木版	25.5×17.9	秋岡

No	資料名	作者等	時代	版種	寸法 (cm)	備考
14	地球万国山海輿地全図説	長久保赤水	18世紀末	木版筆彩	102.5 × 154.9	南波
15	地球万国山海輿地全図説	長久保赤水	天保15年(1844)	木版刷彩	33.2 × 89.0	南波
16	地球万国輿地全図説	長久保赤水	嘉永3年(1850)	木版刷彩	48.8 × 68.7	南波

II. 蘭学系世界図

18世紀末から19世紀にかけて、西洋からの学問(中心は蘭学)を享受することにより、それまでの世界図とは異なる東西両半球図を図幅に描く世界図がその主流を占めるようになります。世界知識の受け入れという点では、ペリー来航を期せずして、すでに「開国」していたようです。

17	地球図	司馬江漢	寛政4年(1792)	東半球図 西半球図	銅版筆彩 銅版筆彩	55.0 × 45.1 55.0 × 44.9	池長
18	コーフェンス・モルティール世界図	P.モルティール	1720年		銅版筆彩	61.0 × 100.4	
19	万国地球全図 全	桂川甫周	寛政4年(1792)頃		木版筆彩	80.2 × 92.8	秋岡
20	嶋蘭新訳地球全図	橋本宗吉	寛政8年(1796)		木版筆彩	55.5 × 92.9	南波
21	嶋蘭新訳地球全図(題簽)	橋本宗吉	寛政8年(1796)		木版筆彩	55.5 × 93.6	南波
22	万国一覽図	古屋野意春	文化6年(1809)		木版	105.4 × 139.9	南波
23	万国一覽図説 乾・坤	古屋野意春	文化7年(1810)		木版筆刷	25.6 × 18.0	池長
24	円球万国地海全図	石塚崔高	享和2年(1802)		木版筆彩	118.6 × 219.2	秋岡
25	新訂万国全図	高橋景保	文化7年(1810)		銅版筆彩	114.8 × 197.7	南波
26	地球万国全図	玄々堂松本儀平	天保7年(1836)		銅版	16.6 × 29.8	秋岡
27	新製輿地全図	箕作省吾	弘化元年(1844)		木版筆彩	35.5 × 119.5	秋岡
28	新訂地球万国方図	水堂彭	嘉永5年(1852)		木版刷彩	100.3 × 178.8	南波
29	掌中万国図	工藤東平	嘉永6年(1853)		木版刷彩	32.5 × 51.2	南波

III. 仏教系世界図の展開

インドと中国と日本から世界が成り立っている、というのが仏教の世界観ですが、それは世界図にも反映され、独自の地図を生み出しました。が、西洋の情報も少なからず取り込まれています。

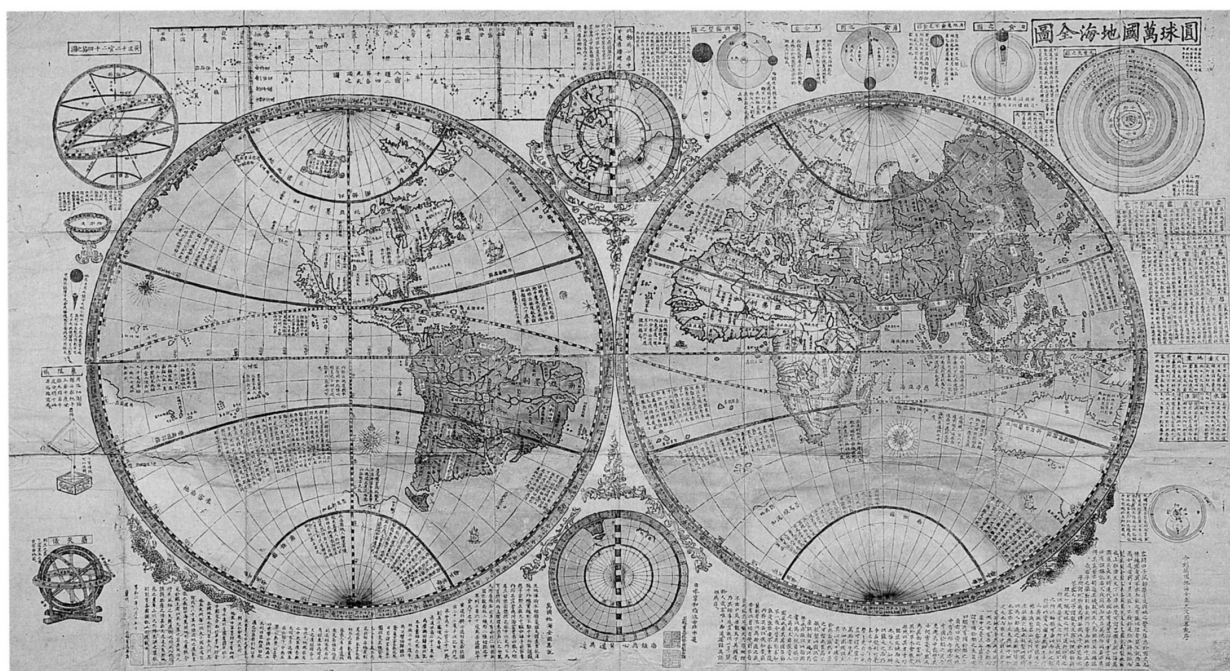
30	南瞻部洲万国掌菓之図	浪華子	宝永7年(1710)		木版筆彩	117.4 × 144.0	秋岡
31	南閩浮提諸国集覧之図	花坊兵蔵	延享元年(1744)		木版	50.1 × 69.7	秋岡
32	南閩浮提諸国集覧之図	花坊兵蔵	江戸時代後期		木版筆彩	64.4 × 90.5	南波
33	閩浮提図附日宮図	存統	文化5年(1808)		木版筆彩	129.4 × 56.0	池長
34	世界大相図	存統	文政4年(1821)		木版筆彩	130.0 × 55.2	池長
35	天竺輿地図	存統	文政11年(1828)		木版筆彩	129.7 × 54.9	池長

IV. 地理書にみる世界

世界図が日本と世界との位置関係を視覚的に把握することが中心であったのに対し、各種地理書には世界各地の産物や風俗などが記されており、多くの人々の世界知識の源泉となったでしょう。

36	古今地理学問答	J.ヒュブネル	1736(蘭訳第5版)		銅版	20.8 × 13.5	
37	華夷通商考	西川如見	元禄8年(1695)		木版	14.2 × 22.5	池長
38	増補華夷通商考	西川如見	宝永6年(1709)		木版	22.5 × 15.8	池長
39	采覧異言	新井白石	正徳3年(1713)		写本	24.1 × 17.1	秋岡
40	訂正増譯采覧異言	山村昌永	享和2年(1802)		写本	26.8 × 18.1	秋岡

No	資料名	作者等	時代	版種	寸法(cm)	備考
41	紅毛雑話	森島中良	天明7年(1787)	木版	21.6×15.4	秋岡
42	泰西輿地図説	朽木昌綱	寛政元年(1789)	木版	22.9×16.0	池長
43	万国新話	森島中良	寛政12年(1800)	木版	22.5×15.4	秋岡
44	和蘭通船	司馬江漢	文化2年(1805)	木版	22.9×15.6	池長
45	坤輿図識	箕作省吾	弘化2年(1845)	木版	26.2×18.2	秋岡
46	坤輿図識補	箕作省吾	弘化4年(1847)	木版	26.2×18.2	秋岡
47	海外新話	嶺田楓江	嘉永2年(1849)	木版	26.0×17.9	池長
48	地学正宗	杉田玄瑞	嘉永4年(1851)	木版	26.0×18.2	秋岡
49	八紘通誌	箕作阮甫	嘉永4年(1851) ～安政3年(1856)	木版	26.4×23.3	秋岡
50	海国図志 籌海篇	塩谷甲蔵 ・箕作阮甫	嘉永7年(1854)	木版	26.4×18.4	秋岡



No 24 円球万国地全図

*備考欄の、池長は池長孟、南波は南波松太郎、秋岡は秋岡武次郎のコレクションを指す。

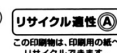
◆次回展のお知らせ◆

特別展「日本絵画の秘密」
平成23年12月10日(土)～1月22日(日)

ギャラリー「日本画家・西田眞人が描いた阪神大震災」
平成23年12月10日(土)～2月19日(日)

神戸市立博物館 〒650-0034 神戸市中央区京町24番地 TEL 078-391-0035
http://www.city.kobe.lg.jp/culture/museum/

神戸市広報印刷物登録／平成23年度215号(広報印刷物企画B-1類)



(3) ギャラリー

a 絵画コレクション展

- ・会 期／平成23年（2011）6月18日（土）～7月13日（水）
- ・内 容／当館は寄贈・保管転換等により近代絵画を管理している。本展では山本芳翠、小磯良平、田村孝之介、昇外義、大森啓助、別車博資、神原浩、柳原義達などの作品26点を紹介。

出品目録

	画家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法
1	山本芳翠	猛虎逍遙図	制作年不詳	油彩・キャンバス	90.0×130.0
2	小磯良平	池長美術館長像	1944	油彩・キャンバス	80.3×65.2
3	田村孝之介	婦人像(黒いドレス)	1954～55頃	油彩・キャンバス	60.5×50.0
4	大森啓助	ダンス(群像)	1947	油彩・キャンバス	90.7×116.7
5	大森啓助	夏山	1967	油彩・キャンバス	91.0×106.8
6	元川嘉津美	碎石場風景	1956	油彩・キャンバス	91.2×116.7
7	元川嘉津美	埴輪の馬	1973	油彩・キャンバス	72.4×60.5
8	江田誠郎	和鶏	制作年不詳	油彩・キャンバス	72.8×90.8
9	昇 外義	風景	1950年代	紙本著色	80.0×112.0
10	昇 外義	芙蓉	1980	紙本著色	67.0×75.5
11	昇 外義	茄子	1993	紙本著色	90.0×72.0
12	昇 外義	萩と朝顔	1993	紙本著色	74.5×46.5
13	菅原洸人	港(赤)	1955～64頃	油彩・キャンバス	65.0×90.0
14	菅原洸人	モンマルトルの石段(パリ)	1970年代 後半頃	油彩・キャンバス	116.3×91.3
15	関 拓司	ヘルマン山の廃墟	1966年11月	油彩・キャンバス	91.1×72.7
16	関野準一郎	フィレンツェのいらか	1959	木版色摺・紙	81.2×55.9
17	別車博資	フィレンツェ ホテル・アストリアにて	1964年 4月30日	水彩・紙	26.1×34.3
18	別車博資	ローテンプルグ	1964	水彩・紙	32.2×44.1
19	榊井一夫	夏の舞子風景	1965年8月	油彩・キャンバス	24.3×40.8
20	伊川 寛	編むひと	制作年不詳	油彩・キャンバス	53.2×40.8
21	伊川 寛	八重垣姫	制作年不詳	コンテ・紙	52.7×36.0
22	前田藤四郎	文楽人形	1951頃	リノカット、 フロッターージュ・紙	41.5×36.0
23	田村孝之介	人形	制作年不詳	パステル・紙	55.0×37.5
24	柳原義達	鳩	1988	ペン・紙	31.9×40.6
25	柳原義達	道標・孔雀鳩	1991	ペン・紙	30.9×39.8
26	柳原義達	道標・鴉	1991	ペン・紙	30.7×39.8

b 絵葉書にみる神戸

- ・ 会 期／平成23年（2011）7月16日（土）～9月4日（日）
- ・ 内 容／明治から昭和期の絵葉書や古写真は、当時の景観や人々の風俗を視覚的に伝えてくれる貴重な資料である。そこで、当館では、平成21年度から緊急雇用就業機会創出事業費を活用し、それらの資料をデジタル化して保存するとともに、広く公開するための準備を進めている。今回は、すでにデジタル化作業の終了した資料のうち、現在の北区から須磨区にかけての風景や、第1回神戸みなとの祭（昭和8年）などを活写した絵葉書を、およそ30倍に拡大した写真パネルと実物資料で紹介した。

出品目録

第1部 2階ギャラリー〈写真パネル〉

番号	資料名	作者	年代
1	(摂津有馬) 本温泉 (『有馬風景絵葉書』)	摂津有馬温泉場鼓ヶ滝茶店	大正～昭和初期
2	(六甲山)六甲山スケート場(『六甲登山おみやげ』)		昭和初期
3	(摩耶山名勝)多宝塔 (『最新発行摂津摩耶山名勝』)	神戸赤西	昭和初期
4	(神戸)全市を縦貫せる高架線、省線電車の疾走	神戸元町栄屋印行	昭和初期
5	神戸メリケン波止場 (『写真絵葉書貼込帳 オールドKOBE』)		大正末期～昭和初期
6	神戸元町通		大正期
7	神戸諏訪山遊園地		大正期
8	神戸歓楽境新開地の雑踏		昭和初期
9	(神戸)春風秋月に興味尽きざる須磨遊園 (『山水美しき神戸名勝B』)	神戸元町栄屋印行	昭和初期
10	(神戸みなとの祭実況)女王の玉座まします花自動車 (『神戸関係絵葉書帳』)		昭和8年(1933)
4：吉田義武氏寄贈 5：松本正美氏寄贈			

第2部 1階常設展示室3〈実物資料〉

番号	資料名	作者	年代
11	(神戸)摩耶山の階段	神戸赤西	大正後期～昭和初期
12	(神戸)摩耶山ケーブルカー	神戸赤西	大正後期～昭和初期
13	(神戸)元居留地	神戸赤西	大正後期～昭和初期
14	(神戸)港内メリケン波止場付近	神戸赤西	大正後期～昭和初期
15	(神戸)大神戸市と港内の全景(其一)(其二)	神戸赤西	大正後期～昭和初期
16	(神戸)海洋气象台	神戸赤西	大正後期～昭和初期
17	(神戸)湊川神社境内と多聞通	神戸赤西	大正後期～昭和初期
18	(神戸)湊川神社境内	神戸赤西	大正後期～昭和初期
19	(神戸)見下シタル多聞通	神戸赤西	大正後期～昭和初期
20	(神戸)アルプスと市庁裁判所	神戸赤西	大正後期～昭和初期
21	(神戸)川崎造船所	神戸赤西	大正後期～昭和初期
22	(神戸)湊川三角公園と須磨一の谷遠望	神戸赤西	大正後期～昭和初期
23	兵庫港内島上棧橋	神戸赤西	大正後期～昭和初期
24	(兵庫)清盛塚と琵琶塚	神戸赤西	大正後期～昭和初期

25	(神戸) 須磨天神橋	神戸赤西	大正後期～昭和初期
11～25:『最新のえはがき 文化の大神戸市』より			
26	(神戸みなとの祭実況)女王の玉座まします花自動車		昭和8年(1933)
27	(神戸みなとの祭実況)菊花燦爛たる花自動車		昭和8年(1933)
28	(神戸みなとの祭実況)湊川公園音楽堂の港踊り		昭和8年(1933)
29	(神戸みなとの祭実況)みなとおどり		昭和8年(1933)
30	(神戸みなとの祭実況)花電車〔阪神電車〕		昭和8年(1933)
26～30:『神戸関係絵葉書帳』より			
31	阪神住吉川付近に転び出た大岩	錦水社	昭和13年(1938)
32	阪神大石川氾濫	錦水社	昭和13年(1938)
33	三の宮神戸そごう前の濁流	錦水社	昭和13年(1938)
34	神戸大丸前の浸水	錦水社	昭和13年(1938)
35	元町六丁目	錦水社	昭和13年(1938)
36	新湊川の濁流	錦水社	昭和13年(1938)
31～36:『神戸付近大水害の実況写真(第2報)』より			
37	元町通・栄町通・海岸通付近〔写真〕		昭和20年代
38	元町通・栄町通・海岸通付近〔写真〕		昭和20年代
39	神戸銀行本店付近(旧居留地)〔写真〕		昭和20年代
40	栄町通2丁目付近〔写真〕		昭和20年代
37～40:『写真絵葉書貼込帳 オールドKOBE』より 松本正美氏寄贈			

c 文化財課企画展 東遊園地と居留外国人

- ・ 会 期／平成23年（2011）9月6日（土）～9月25日（日）
- ・ 内 容／東遊園地は明治8年（1875）、「内外人公園地」として開設された日本で最も古い公園のひとつ。大正11年（1922）には旧居留地の東に接することから「東遊園地」と呼ばれるようになった。国の登録記念物（名勝地関係）として登録されたことを記念して、公園の開設から今日までの歴史や居留外国人との関わりを、写真や絵はがきなどの関係資料でたどった。
- ・ 関連イベント／
講演とバスツアー「東遊園地と神戸外国人墓地」
9月10日（土）午前9時～
洲脇一郎氏（神戸親和女子大学教授・神戸外国人居留地研究会）
見学場所等／博物館（講演と展示見学）、外国人墓地、東遊園地（園内碑石等見学）

出品目録

第1部 2階ギャラリー〔パネル展示〕

	資料名等	年代	原品所蔵者
1	神戸外国人居留地内遊園地図 (外務省編『締盟各国条約彙纂』より)	1875年	国立国会図書館(国立国会図書館近代デジタルライブラリーより)
2	東遊園地でのクリケット (「グルーム氏個人アルバム」より)	明治後期～大正前期	神戸市立博物館
3	クリケット〔市田写真館撮影〕 (「バーガレー氏個人アルバム」より)	明治中期	神戸市立博物館
4	神戸東遊園地	明治～大正期	神戸市立博物館
5	東遊園地に整列した兵士たち (「グルーム氏個人アルバム」より)	1904年頃	神戸市立博物館
6	神戸ビルディング屋上より俯瞰す (「神戸市都市計画美観地区街景写真集」より)	1935年	神戸市教育委員会文化財課
7	東遊園地運動場及び其付近 (「神戸市都市計画美観地区街景写真集」より)	1935年	神戸市教育委員会文化財課
8	臨港道路を隔てて東遊園地の一角を眺める (「神戸市都市計画美観地区街景写真集」より)	1935年	神戸市教育委員会文化財課
9	A. C. シム記念碑	1901年立碑	
10	「慰霊と復興のモニュメント」と「1.17希望の灯り」	2000年設置	

第2会場 1階常設展示室3

	資料名	年代	所蔵者
11	居留地計画図 J. W. ハート	1870年	神戸市立中央図書館
12	神戸小野東遊園地	明治後期～大正期	神戸市立博物館
13	神戸元居留地東遊園地	明治後期～大正期	神戸市立博物館
14	神戸東遊園地	明治後期～大正期	神戸市立博物館
15	神戸東遊園地	大正後期	神戸市立博物館
16	神戸東遊園地	大正後期～昭和初期	神戸市立博物館
17	神戸居留地東遊園地	昭和初期	神戸市立博物館
18	神戸市都市計画美観地区街景写真集	1935年	神戸市教育委員会文化財課
19	『アサヒ・スポーツ』第1巻第1号(1923年3月15日号)	1923年	兵庫県立大学神戸学園都市学術情報館
20	『アサヒ・スポーツ』第3巻第7号(1925年4月1日号)	1925年	兵庫県立大学神戸学園都市学術情報館
21	『アサヒ・スポーツ』第8巻第26号(1930年12月1日号)	1930年	兵庫県立大学神戸学園都市学術情報館
22	川西英「ラグビー」(「神戸百景」より)	1936年	神戸市立博物館
23	川西英「東遊園地附近」(「神戸百景」より)	1935年	神戸市立博物館

d 山下摩起展

- ・ 会 期／平成23年（2011）9月28日（水）～12月7日（水）
- ・ 内 容／山下摩起は明治23年（1890）に有馬に生まれた。伝統的な日本画に飽きたらず、新しい独自の表現を模索。ヨーロッパ最新の視覚芸術と日本の伝統美を融合した意欲的な作品を描いた。本展では当館の所蔵品23点で、この神戸ゆかりの画家の足跡を概観した。

出品目録

	作品名	制作年	技法・材質
1	薔薇		紙、グワッシュ
2	夜の梅		紙本墨画
3	白梅	昭和43年（1968）	紙本淡彩
4	紅梅		紙本著色
5	早春		紙本墨画
6	蓮池		紙本著色
7	葡萄		紙本墨画
8	桃		紙本淡彩
9	瀧		紙本墨画
10	溪流	昭和36年（1961）	紙本墨画
11	鯉	昭和41年（1966）	紙本墨画
12	水鳥		紙本墨画
13	瑞鳥		紙本淡彩
14	鷺	昭和36年（1961）	紙本墨画
15	金剛力士I （四天王寺五重塔彫刻絵）	昭和36年（1961）	紙本墨画
16	金剛力士II （四天王寺五重塔彫刻絵）	昭和36年（1961）	紙本墨画
17	金剛力士III （四天王寺五重塔彫刻絵）	昭和36年（1961）	紙本墨画
18	多聞天	昭和41年（1966）	紙本著色
19	不動明王		紙本著色
20	文殊菩薩		紙本著色
21	菩薩		紙本著色
22	菩薩座像	昭和36年（1961）	紙本墨画
23	如来座像	昭和41年（1966）	紙本淡彩、裏箔

e 日本画家・西田眞人が描いた阪神大震災

- ・ 会 期／平成23年（2011）12月10日（土）～平成24年（2012）2月19日（日）
- ・ 内 容／西田眞人（1952～）は神戸出身の日本画家。本展では、阪神・淡路大震災前の神戸風景、罹災後の街の状況を描いた作品、あわせて11点を紹介した。

出品目録

	作品名	制作年	技法・材質	寸法
1	暮れゆく街	1993	紙本著色	112×162
2	光る海	1994	紙本著色	162×224
3	倒壊	1995	紙本著色	145.5×194
4	白い壁	1996	紙本著色	116.7×91
5	風の音	1996	紙本著色	145.5×194
6	明暗	1996	紙本著色	97×194
7	虚ろな窓	1996	紙本著色	80.3×116.7
8	虚ろな窓（写生）	1996	クレパス・紙	32.5×47.6
9	黒いアーケード（小下絵）	1995	混合技法・紙	22.0×21.9
10	瓦礫の街（小下絵）	1995	混合技法・紙	18.1×26.1
11	光のアーケード	1995	紙本著色	191×192

ギャラリー
日本画家・西田眞人が描いた阪神大震災

今年 2 月 11 日に起きた東日本大震災。その凄惨な被害には言葉を失います。神戸もまた平成 7（1995）年 1 月 17 日の阪神・淡路大震災で大きな被害を受けました。
神戸出身の日本画家・西田眞人（1952～）は当時、震災一ヶ月後から被災地の写生を始めたそうです。「美しい写真や映像は、もう十分はあるもの自分なりの受け方の方で絵画化することで、なかば治療して、なかば慰めを覚えるような思いで描いていました（『神戸 光 写真』より）と後日語り、真実として震災にどう向き合うか、悩みながら行動した様子が伝わります。
本展では震災前の神戸風景と、被災した下手山トリック教会を描いた『白い壁』、長田区曹原寺場に取材した作品等 11 点を展示します。これらの大部分は平成 9 年に神戸・京都・東京の順線で発表後、平成 10 年度に当館へ寄贈されました。



西田眞人《暮れゆく街》1993年 紙本著色

平成 23 年（2011）12 月 10 日（土）～平成 24 年（2012）2 月 19 日（日）
休館日：毎月第 1 日（ただし 1 月 9 日（休館）、12 月 29 日～1 月 3 日、2 月 14 日（休））
●神戸市立博物館 2 階ギャラリー
〒650-0004 神戸市中央区京町 24 TEL: 078-391-0035
開館時間：毎週 日本美術の日（会期：12 月 10 日（土）～1 月 22 日（日））
観覧時間：午前 10 時～午後 5 時（観覧は 17 時まで受付、入館は閉館 30 分まで）

<西田眞人氏、語る>

芸大を卒業後、神戸に来て、昇任後先生の作品を見て衝撃を受けた。絵と色だけでここまで細く（詳細の具を使わずとも）ぼろぼろと描けることに、お人柄も私とあったのが、30 代前半、月一程度で定めてのようになつた。さらに現場でしかの写生による心がけ。
神戸の街並みになると、書き込んで絵画的に密度を濃くしていかなければいけない。油田道徳の画藝（私が入社した時は油田道徳先生が代表）、青木弘一と親しく、勉強した。

イタリアは離れの地で、芸大を卒業してから 2 回訪れた。ヨーロッパの歴史を感じる風景に驚かされ感動し、絵を描き始めた。1 回目には写生をやっていなかったで写真を取り、帰国後、写真をもとに描いた。2 回目は写生ののみに行った。
細部をさらえるには写真の方が、効率が良い。しかし、写真をそのまま使っている訳ではない、イメージへは震災の年の 3 月に材料を仕入れるために初めて行った（10 日訪問）。

私は、形をそのまま描くので表現力が無い、絵画的なレベルを維持するために、色彩とかモチーフが崩れ出すまでエッジを重視し、滑らかさを抑えたいと考えている。本物の質感が下絵がある。制作の一番に道具の持ちこたは良い目があるから、下絵の段階で実際のものに置き込む。下絵で概念的に表現的な描写をしようとして、その後の感覚的な作業も自信を持ってできるよさに気づきやすくなった。
見たとちうに細くなら、人によっても違っていい。でも、自分で描いていくと、今はこれは無い方がいいとわかる。書きながら調整動作を加えている。小下絵も何枚か書いてイメージを定め、色を最終的にきいていよとすると、完成イメージをしっかりと持つことが重要。本展はオプラーがかかって、主観的になっていく。





《倒壊》1995年 《白い壁》1995年 《風の音》1995年






《明暗》1995年 《虚ろな窓》1995年



もとより、震災前から現場やうちも訪れた風景が好きで描いていた。不運物だけ震災風景は非常にドラマチックで、心が動いた。最初、1ヶ月ほどは描き止めた。写生をしていたら、いい感じを持たないのではなかった。でも毎日、現場を回って、神戸に住んでいたら、絵を描いているのは精神的な不安からでなくていいから描いてほしいと先生に話した。
当時、長田区曹原寺場に『曹原寺場』と名付けた。校舎が広く、交通が不便だったので授業は休校だった。午前中に学校の近くへ写生に行きた。朝、中を車で現場まで行く。一つの現場で 2～3 時間くらいかけて描いていた。クレパスや鉛筆で。
震災後 2 年経つたときにいかに現場に行きたくて描いた。写真、描いたのは 1 ヶ月、描いていると、被災された方が、こういうことと大震災なことでなくていいと聞いてくれた。

当時、震災を現場で描くのが、最初一コマの風景を写すのがあったが、神戸で大震災があった以上、これを主題にするべきでは考え、写生のなかから現場の状況するものを一点だけ取り、本画制作した。油田道徳が震災前取材した『黒いアーケード』が支援で提供された。私は日展で『黒いアーケード』が好評を博し、時代が変わったの新聞でもあった。
震災前に描いた風景もあって、絵も必要だ。最後はミニマルな絵を描いた。私を描くのも、いかに日本美術で描いてきたけれど、今は描いてほしい。神戸にある広さを多く使わせてもらいたい。それ自分自身に責任を負って、評価して欲しい。
デパートも神戸を支援しようとした。自分も作品を売る必要があったので、最終に神戸を支援する気持ちで描いた。

連日、全国の一宮神社を巡る仕事を引き受けた。10年くらいかけて制作する予定。スコットランドへ行くようになって、阪神からの音が聞かれてそのままになっているような山の風景に普遍性があると感じる。自然などを描いていく。神戸のイメージを思い出すように描いた山を神を目標としている。山本陣は山を神であるが、西田眞人は山を神とするところまで行かない。
(2011 年 11 月 19 日、こうべまちづくり会館で取材)

《瓦礫の街（小下絵）》1995年 《光のアーケード（小下絵）》1995年

《虚ろな窓（写生）》1995年 《黒いアーケード（小下絵）》1995年

目録

4. 学習室・図書室

(1) 学習室

昭和57年（1982）の開館以来親しまれてきた1階の学習室であるが、開館20周年を機に大幅に改修し、新たな学習室として、平成14年（2002）8月にリニューアルオープン。

改修にあたっては、博物館施設における展示手法の進展や学校教育との連携などを視野に入れ、特に子どもの視点に立って、「気づきと学びの『交流・体感』学習室」を基本コンセプトに設定した。常設展示では十分に展示・表現できない分野を補足するためのアイテムを準備し、来館者が様々な体験的活動をとおして博物館資料の持つおもしろさや楽しさに出会いながら、「気づき」と「学び」の環境空間の提供をめざしている。

学習室全体は、「触れて学ぶコーナー」「見るコーナー」「考えるコーナー」の3つのコーナーで構成されていたが、このうち「見るコーナー」、「考えるコーナー」のシステムが老朽化したため、コンテンツを一つに統合し、「みる・かんがえるコーナー」として新装した。あわせて、姉妹都市を紹介するコーナーの情報が古くなったため、全面的にリニューアルした。



■触れて学ぶコーナー

ハンズオンプログラムを中心に、「触れる」「のぞく」「試す」「鳴らす」などの主体的行為によって体感・体験できる学習プログラムを展示している。ゆるやかに2つのゾーンを設け、銅鐸や土器などの考古資料を活用した「チャレンジ考古ゾーン」と、南蛮屏風パズル・源平合戦図屏風パズルやのぞき眼鏡などの当館所蔵資料を活用した「チャレンジ名品ゾーン」で構成されている。

またコーナー全体を壁面展示部分と可動式のワゴン12台の配置により空間構成しているため、学習内容や学習形態に合わせたワークショップスペースとしても活用できる。

展示しているハンズオンプログラム

チャレンジ考古ゾーン	・ 模造土器・模造埴輪に触れてみよう・考えてみよう（Q&A） ・ 手で見てみよう・竪穴住居模型の中を探索しよう ・ 銅鏡に写してみよう・模造農具を持ち上げてみよう ・ 復元銅鐸を鳴らしてみよう・銅鐸絵画の拓本をとろう ・ 古代ファッションを体験しよう
チャレンジ名品ゾーン	・ 南蛮屏風パズルを完成させよう ・ 源平合戦図屏風パズルを完成させよう ・ のぞき眼鏡をのぞいてみよう



(2) 図書室

神戸、東西文化交流、考古、南蛮・紅毛美術に関する書籍の4分野を中心に、雑誌・辞典・豪華本・全集など本館の基本テーマに関するものを収集している。

館内の展示部門の基礎的理解を深めていきたい人、専門的に探求しようとする人たちのために気安く利用できる約5,400冊を揃えた開架式の図書室である。



5. 普及事業

(1). 博物館独自の事業

(一般向け事業)

(1) ミュージアム講座		計836人
10. 20 「びいどろ・ぎやまんへの招待」	岡 学芸員	158人
11. 17 「幕末を駆け抜けた紀州藩士」	小野田学芸員	143人
12. 15 「日本絵画の秘密－秋田蘭画と石川大浪の画業から－」	勝盛学芸員	143人
1. 19 「徹底解剖！旗本退屈男たちの日常」	高久学芸員	138人
2. 16 「絵画とことば－黄檗宗の美術－」	石沢学芸員	123人
3. 15 「平清盛と神戸」	問屋学芸員	131人
(2) 講座「博物館を楽しむ」		計48人
6. 24 「絵巻を読み解く」	問屋学芸員	17人
7. 1 「水彩画を楽しむ～近代神戸風景を中心に～」	金井学芸員	14人
7. 8 「初期洋風画の謎～いつ・どこで・だれが・なんのために～」	塚原学芸員	17人
(3) 展覧会関連事業		
①特別展「大英博物館 古代ギリシャ展－究極の身体、完全なる美」		
記念講演会		
4. 16 「ギリシャ人の男性美と女性美」	国立西洋美術館館長 青柳正規氏	180人
②特別展「日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展		
－天空の城ラピュタ、火垂るの墓、時をかける少女－		
記念講演会		計297人
7. 16 「師は自然～私が背景画を続けてこられた理由」	背景画家・美術監督 山本二三氏	180人
7. 30 「アニメ、むかしといま」	作家・脚本家 辻 真先氏 聞き手：南かおり氏	117人
映画上映会		計396人
8. 13 「火垂るの墓」 10：30～ 40人 13：30～ 54人		
8. 27 「時をかける少女」 10：30～ 149人 13：30～ 153人		
③開館30年プレ企画受贈記念速報展「和ガラスの神髄－びいどろ史料庫名品選」		
連続講演と公開討論		
10. 29 「和ガラスの神髄を求めて－びいどろ史料庫コレクション収蔵の意義－」	岡学芸員・美術工芸史家 井上暁子氏・サントリー美術館企画委員 土屋良雄氏	68人
インフォメーションスタッフによるスライド解説		
会期中の午前・午後各1回、計68回実施 計1604人		
④開館30年プレ企画 特別展「日本絵画のひみつ」		
記念講演会		
12. 17 「〈絵師のアトリエ〉近世絵画の材料と技法」	東京藝術大学大学院准教授 荒井 経氏	計136人 71人
1. 14 「日本絵画のひみつ－秋田蘭画と石川大浪の画業から－」	勝盛学芸員	65人
ワークショップ		
12. 18 「扇子づくりに挑戦！」(文化庁ミュージアム活性化支援事業)		12人
「掛軸と巻子の取り扱い」		計50人

12. 23	13人	12. 24	5人	12. 25	12人	12. 27	8人	12. 28	12人	
インフォメーションスタッフによるスライド解説										
会期中の午前・午後各1回、計68回実施									計1604人	
⑤開館30年記念特別展 NHK大河ドラマ50年「特別展 平清盛」										
記念講演会										
3. 3	「清盛がめざしたもの」 神戸大学名誉教授 高橋 昌明氏								180人	
⑥能楽公演会										
3. 11	「蘭陵王」「狛杵」 天王寺楽所雅亮会								約300人	
⑦障害者のための鑑賞会										
5. 9	特別展「大英博物館 古代ギリシャ展－究極の身体、完全なる美」								310人	
⑧企画展ギャラリートーク										
8. 13	絵葉書にみる神戸					田井学芸員	35人			
8. 20	若芝と鶴亭－黄檗宗の画家たち					石沢学芸員	13人			
9. 3	絵葉書にみる神戸					田井学芸員	7人			
10. 8	「鎖国」下の世界知識					小野田学芸員	23人			
1. 28	西田真人展					金井学芸員	6人			
⑨ミュージアムコンサート										
12. 17	クリスマス曲の夕べ 協力：神戸市役所シティホールコンサート実行委員会								93人	
(学校との連携事業)										
(1) ジュニアミュージアム講座 (第26回は、文化庁ミュージアム活性化支援事業)										
5. 28	第25回 (前期) 古代ギリシャの壺絵に挑戦!								15人	
6. 25	〃 鏡をつくろう								20人	
7. 9	〃 ガラスのペーパーウェイトをつくろう								19人	
10. 22	第26回 (後期) 切り子に挑戦!								6人	
11. 12	〃 ダイヤモンドペンでぎやまん彫りに挑戦!								8人	
11. 26	〃 ガラスエッチングに挑戦!								11人	
(2) 夏休み土器づくり教室 小学4年生～中学生、各回20人募集										
7. 23	成形A 子ども19人 大人17人								63人	
7. 24	成形B 子ども16人 大人11人								37人	
8. 6	土器焼き (神戸市立自然の家) 子ども20人 大人17人								37人	
8. 14～	展示									
(3) 博物館たんけん隊										
8. 20									33人	
(4) こうべ歴史たんけん隊 (文化庁ミュージアム活性化支援事業)										
3. 20	清盛ゆかりの地をたずねて (定員30名) 小学4年～6年								25人	
(5) こどもの日スペシャル										
5. 5	特別展「大英博物館 古代ギリシャ展－究極の身体、完全なる美」(保護者を含む)								159人	
午前 84人 (子ども44人・大人40人) 午後 75人 (子ども35人・大人40人)										
(6) こどものためのワークショップ										
<まなぼう!あそぼう!～親子で楽しむ体験講座～> (文化庁ミュージアム活性化支援事業) 計319人										
夏休み中の水曜日11:00～12:00 14:00～15:00の2回実施										
7. 27	Doki Doki ワク ワク あっつ あつ!									
午前:子ども5人・大人4人 午後:子ども10人・大人8人									27人	
8. 3	Doki Doki ワク ワク あっつ あつ!									

	午前：子ども9人・大人7人 午後：子ども4人・大人3人	23人
8. 10	Doki Doki ワク ワク あっつ あつ！ 午前：子ども15人・大人10人 午後：子ども8人・大人4人	37人
8. 17	Doki Doki ワク ワク あっつ あつ！ 午前：子ども6人・大人6人 午後：子ども4人・大人4人	20人
8. 24	Doki Doki ワク ワク あっつ あつ！ 午前：子ども12人・大人10人 午後：子ども11人・大人6人	39人
8. 31	Doki Doki ワク ワク あっつ あつ！ 午前：子ども14人・大人11人 午後：子ども14人・大人11人	50人
＜学習支援交流員による親子で楽しむ体験講座～＞（文化庁ミュージアム活性化支援事業）		
夏休み中の日曜日14：00～15：00に実施		
7. 24	南蛮の風がふくかな！？飾って使ってマイ扇子 子ども13人 大人15人	28人
7. 31	「ザヴィエル」ってこんな人！ぬり絵でつくる“ハイカラ・ザヴィエル” 子ども12人 大人8人	20人
8. 7	「親子で楽しむ古地図ワークショップ」 子ども12人 大人11人	23人
8. 21	「親子で楽しむ古地図ワークショップ」 子ども11人 大人10人	21人
8. 28	うきでろ古代のもよう 土器のたく本をとろう！ 子ども16人 大人15人	31人
＜親子で歩く居留地たんけん＞（文化庁ミュージアム活性化事業）		
8. 14	子ども12人・大人8人	20人
特別展「大英博物館 古代ギリシャ展－究極の身体、完全なる美」		
＜子ども向けワークショップ＞		
4. 9	古代ギリシャの彫刻に挑戦！	15人
特別展「日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展 －天空の城ラピュタ、火垂るの墓、時をかける少女－」		
＜子ども向けワークショップ＞		
8. 11	アニメ背景画に挑戦！	19人
＜フィールドワーク＞		
8. 18	親子で「火垂るの墓」ゆかりの地を歩こう 子ども11人 大人9人	20人
＜春休み親子鑑賞会＞		
3. 24	「清盛ってどんな人？」午前：大人47人 子ども59人 午後：大人38人 子ども52人	196人
(7)	学校団体受入数	325校 10,652人
	幼稚園 0園0人、小学校 47校 3,244人、中学校 165校 4,915人	
	高等学校 49校 1,164人、特別支援学校10校 108人 その他（大学・専修など）54校 1,221人	
(8)	学校授業への職員派遣	118校 339時間 8,885人
	保育園 1園 2時間 22人 小学校 103校 298時間 7,583人	
	中学校 12校 36時間 1,270人 特別支援学校 2校 3時間 10人	
(9)	教員のための博物館活用研修会の開催 5回	(のべ参加者) 157人
5. 24	神小研図工部・神中研美術部研修会	24人
8. 9	神中社研臨地研修（於：兵庫津）	25人
8. 19	8年次研修	22人
8. 25	こうべ小学校校内研修	29人
3. 1	神中社研修会	57人

- (10) 中学校「トライやるウィーク」の受入 (各週4日間) 15校 29人
 5. 31～ 井吹台中学校2人・垂水東中学校2人・星陵台中学校2人
 6. 7～ 西神中学校2人・本庄中学校2人・渚中学校2人・駒ヶ林中学校2人・湊翔楠中2人
 9. 7～9 神戸市立盲学校1人
 11. 8～ 伊川谷中学校2名・小部中学校2名・友が丘中学校2名・葺合中学校2名
 11. 15～ 長田中学校2名・本山南中学校2名

- (11) 博物館実習 20大学29人
 ①7. 26～7. 30 9大学14人 ②8. 16～8. 20 11校15人

(2). 共催事業・協力事業

- (1) ギャラリー「東遊園地と居留外国人」関連事業 教育委員会文化財課共催事業
 講演とバスツアー「東遊園地と神戸外国人墓地」 15人
 9. 10 「東遊園地と旧神戸外国人居留地」神戸親和女子大学教授 洲脇一郎氏



ミュージアム講座



こどものためのワークショップ



連携授業 (浮世絵)



連携授業 (土器づくり)

(3). 学習支援交流員活動

市民参画を進める開かれた博物館とするため平成20年（2008）度より導入した制度です。「学習支援交流員」は、「博物館の基本方針にしたがって、参加しようとする者の興味・経験・知識・技能など活かしながら市民と交流し、学習支援などを行う来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者」と規定しています。また、活動については、業務請負型ではなく、事業創出型を原則とし、参加者同士の交流や生涯学習の促進をはかることも目的としています。

(1) 学習支援交流員規約

(目的)

1. 神戸市立博物館（以下「博物館」という）は、市民参画を推し進める開かれた博物館をめざし、博物館における活動を通し、生涯学習の促進や人と人の交流を深めることを目的として「博物館学習支援交流員」（以下「交流員」という）を置く。

(定義)

2. 博物館における交流員は、博物館の活動方針にしたがい、参加しようとする者の興味、経験、知識、技能などを活かしながらおこなう来館者サービスを通して、社会に貢献しようとする者をいう。

(事務局)

3. 博物館は、円滑に業務をおこなうために事務局を博物館内に設置する。

(内容)

4. 前項の目的のために、以下に掲げる博物館における事業の補助に交流員を置く。
 - (1) 博物館展示資料および関連遺跡の解説に関すること。
 - (2) 講座・講演会・ワークショップなど教育普及事業に関すること。
 - (3) 学習室の案内・運営に関すること。
 - (4) その他、博物館が必要とする事業に関すること。

(資格)

5. 博物館学習支援交流員になろうとする者は、以下の要件を満たすものとする。
 - (1) 満18歳以上の者。
 - (2) 博物館の使命および理念と目的、基本的性格を理解し、自発的に活動できる者。
 - (3) 博物館が定める研修をすべて修了した者。

(登録および登録期間)

6. 交流員活動をしようとする者は、研修修了後に登録カードの提出をもってその資格が発生するものとする。登録期間は1年で最大5年まで更新することができる。5年の更新期間を修了した後は再登録できない。

(登録更新にかかる研修と資格)

7. 登録更新にあたっては、博物館が必要と認める研修を受講する必要がある、研修終了後に登録カードの提出をもってその資格が発生するものとする。

(登録の停止)

8. 博物館は本規約に基づいて、交流員として不適格であると認めた場合は、活動を停止させ、登録期間途中であっても登録を抹消することができる。

(交流員リーダーの設置)

9. 博物館と交流員の活動の連絡および調整をはかるために交流員リーダーを置く。交流員リーダーは、活動参加者の互選による。

(報酬等)

10. 交流員の活動にかかる報酬は、交通費を含め原則として支払わないものとする。

(保険加入)

11. 博物館で交流員活動をしようとする者は、神戸市社会福祉協議会のボランティア保険に加入しなければならない。

(2) 募集等

- ①登録期間 1年毎に募集。登録期間は1年で最大5年まで更新することができる。より多くの方々に参加頂くため再応募は不可。
- ②募集人数 10名程度（次年度は欠員数に応じて募集）
- ③登録条件 週2回程度（月8回程度）の活動。研修は全出席が条件。
- ④応募者
平成20年度 19人（うち10人登録、21年度更新3人）
平成21年度 12人（うち9人登録、22年度更新9人、23年度更新6人）
平成22年度 10人（うち10人登録、23年度更新5人）
平成23年度 12名（うち12人登録）

(3) 活動実績（学習支援交流員の参加者数／参加人数はいずれも延べ人数）

平成23年度

学習支援交流員 自主企画・運営ワークショップ	実施回数	7回	参加人数	49人
博物館企画の特別展に伴うワークショップ補助	実施回数	16回	参加人数	41人
特別展関連行事支援（開会式・講演会など）	実施回数	5回	参加人数	19人
市内中学校トライやるウィーク等の学習支援	実施回数	5回	参加人数	29人
博物館実習の学習支援	実施回数	2回	参加人数	12人
ミュージアム講座に伴う活動支援	実施回数	6回	参加人数	14人
学校団体来館対応（学習室での学習支援と交流）	実施回数	12回	参加人数	20人
一般来館対応（学習室での学習支援と交流・館内案内）	実施回数	14回	参加人数	24人
アンケート集計・広報印刷物発送作業	実施回数	35回	参加人数	87人
定例会	実施回数	12回	参加人数	160人
自主企画・運営ワークショップ検討会・勉強会等	実施回数	13回	参加人数	120人
登録および登録更新にかかる研修会	実施回数	3回	参加人数	34人

年間活動参加者総合計（延べ人数）

609人



学習支援交流員の活動

特別展・企画展等の開催一覧

月	特別展示室 1	南蛮美術館室	特別展示室 2	ギャラリー	ホール
4	<p>特別展 「大英博物館 古代ギリシャ展」</p> <p>3月12日(土)～6月12日(日) 81日間 143,205人</p> <p>共催：大英博物館、朝日新聞社、NHK神戸、NHKプラネット近畿</p> <p>*開館は午前9時30分、閉館は午後5時、金・土の閉館時間は午後7時。 3/21(月)、5/2(月)は臨時開館</p>				
5					
6					
6	6/14日(火)～17(金) 臨時休館			<p>ギャラリー展示 「絵画コレクション展」 6/18(土)～7/13(水)</p>	
7	7/14(木)～15(金) 臨時休館				
8	<p>南蛮企画展示</p> <p>「若芝と鶴亭－黄檗宗の画家たち－」</p> <p>7/16(土)～9/4(日) 45日間</p>	<p>神戸ビエンナーレ2011・プレ企画</p> <p>「日本のアニメーション美術の創造者 山本二三展」</p> <p>7/16(土)～9/25(日) 63日間 84,353人</p> <p>共催：神戸新聞社、毎日新聞社、サンテレビジョン、ラジオ関西、神戸ビエンナーレ組織委員会</p> <p>*8/15(月)を臨時開館</p>		<p>ギャラリー展示 「絵葉書に見る神戸」 7/16(土)～9/4(日)</p>	
9	9/27(火) 臨時休館			<p>文化財課企画展 「東遊園地と居留外国人」 9/6(火)～9/25(日)</p>	
10	<p>古地図企画展</p> <p>「『鎖国』下の世界知識－刊行された世界図」</p>	<p>開館30年プレ企画・受贈記念速報展</p> <p>「和ガラスの神髄－びいどろ史料庫名品選」</p> <p>10/8(土)～11/27(日) 44日間 18,815人</p> <p>共催：朝日新聞社</p>		<p>ギャラリー展示 「山下摩起展」 9/28(水)～12/7(水)</p>	
11					
12	9/27(火) 臨時休館				
1	<p>開館30年プレ企画・特別展 「日本絵画のひみつ」</p> <p>12/10(土)～1/22(日) 34日間 8,167人</p> <p>共催：文化庁、神戸新聞社</p> <p>協賛：みなと銀行文化振興財団、株式会社 大入 助成：花王芸術・科学財団、三菱UFJ信託地域文化財団</p> <p>*1/10(火)を臨時開館</p>			<p>ギャラリー展示 「日本画家・西田眞人が描いた阪神大震災」 12/10(土)～2/19(日)</p>	
2	2/14(火) 臨時休館				
	2/21(火)～24(金) 臨時休館				
3	<p>神戸市立博物館開館30年記念 NHK大河ドラマ50年 特別展「平清盛」</p> <p>2月25日(土)～4月8日(日) 38日間 48,577人</p> <p>共催：NHK神戸放送局、NHKプラネット近畿、神戸新聞社</p>				

7. 刊行物

(1) 平成23年度の刊行物

特別展図録	山本二三展	1800円
企画展冊子	若芝と鶴亭	200円
特別展図録	和ガラスの神髄展	1500円
特別展図録	日本絵画のひみつ展	1300円
館蔵品目録		
美術の部	No.28 浮世絵版画 総インデックス1 絵師名順 あ〜き	300円
考古・歴史の部	No.27 古文書 X I 撰津国三田藩九鬼家文書	200円
研究紀要	No.28	500円
博物館だより	No.100 (平成23年10月)・101号 (平成24年3月)	

(2) 展覧会図録

開催年度	展覧会名	価格	開催年度	展覧会名	価格
57('82)	海のシルクロード 南波松太郎氏収集古地図の世界	2,000円 品切	9('97)	日中歴史海道2000年展 日蘭交流のかけ橋展	2,000円 2,000円
58('83)	神戸の文化財 びいどろ・ぎやまん展 古地図に見る世界と日本	1,200円 品切 品切	10('98)	神戸・淡路・鳴門 近世の画家たち コメはじめ物語・古地図と絵解き展 有馬の名宝-蘇生と遊興の文化-	1,400円 品切 2,000円
59('84)	眼鏡絵と東海道五拾三次展 はるばるとオランダ古地図展 更紗の世界展	品切 品切 品切	11('99)	居留地返還100周年記念 神戸・横浜"開化物語" 絵図と風景-絵のような地図、地図のような絵-	1,800円 1,800円
60('85)	中国五千年の秘宝展-中国天津市文物展- 桃山時代の祭礼と遊楽	品切 品切	12('00)	文化財保護法50年記念 海の考古学 びいどろ・ぎやまん・ガラス-江戸から明治・大正-	800円 2,000円
61('86)	ニューヨークメトロポリタン美術館特別出品 西洋の風景 狩人の夢-オーストラリア、アボリジニーの世界-	1,700円 1,300円	13('01)	川西英の新・旧「神戸百景」 異国絵の冒険	1,500円 2,000円
62('87)	ニューヨークパブリックライブラリー所蔵 日本絵画名作展 神戸はじめ物語展 明治のガラス展-びいどろからガラスへ- ジャワ更紗展	品切 品切 品切 1,500円	14('02)	描かれた明治ニッポン 描かれた明治ニッポン(研究編)	1,800円 800円
63('88)	中世を旅する聖たち展-一遍聖人と時宗- 卑弥呼の鏡展 アイルランドチェスタービーティーコレクション 日本絵画名品展 神戸ゆかりの巨匠たち展	品切 品切 1,500円 品切	15('03)	南蛮堂コレクションと池長孟 描かれた音楽-西洋音楽と出会った日本絵画-	1,500円 1,500円
元('89)	松方コレクション展 秋岡古地図コレクション名品展 小磯良平展	2,000円 品切 品切	16('04)	よみがえる兵庫津-港湾都市の命脈をたどる-	1,700円
2('90)	THEびいどろ展-江戸時代のガラス粋と美- 隠元禅師と黄檗宗の絵画展 石峯寺展	1,900円 品切 品切	17('05)	描かれた神戸物語	800円
3('91)	南蛮見聞録-桃山絵画にみる西洋との出会い-	品切	18('06)	神戸の文化財II	1,000円
4('92)	銅鐸の世界-地の神への「いのり」- 中世の摺経展	品切 400円	19('07)	西洋の青-プルシアンブルーをめぐる-	2,000円
5('93)	花と鳥たちのパラダイス-江戸時代長崎派の 花鳥画- 太山寺の名宝展 栄光のオランダ絵画と日本	2,000円 2,000円 品切	20('08)	コレクションの精華	1,800円
6('94)	鎖国・長崎貿易の華-ギヤマン更紗金唐革- 受贈記念上川庄二郎コレクション-明治鉄 道錦絵展-	品切 品切	21('09)	海の回廊-古代・中世の交流と美-	2,000円
7('95)	没後30年川西英展	品切	22('10)	神戸で秀吉と出会う ワイドビューの幕末絵師 貞秀	300円 品切
8('96)	オルセー美術館展ガイドブック 司馬江漢百科事展-生誕250年江戸時代のマ ルチタレント-	品切 2,200円	23('11)	山本二三展 若芝と鶴亭 和ガラスの神髄展 日本絵画のひみつ展	1,800円 200円 1,500円 1,300円

図録

発行年	図録名	単価
57('82)	常設展示案内 国宝 桜ヶ丘銅鐸・銅戈 南蛮美術館図録 東山魁夷 中国の旅展	品切 品切 500円 品切
60('85)	館蔵名品図録	品切
63('88)	博物館総合案内	品切
元('89)	松方コレクション西洋美術総目録	-
3('91)	館蔵名品図録	2,300円
6('94)	古地図コレクション	2,000円
9('97)	源平物語絵コレクション	2,000円
10('98)	南蛮美術コレクション	2,000円
12('00)	国宝桜ヶ丘銅鐸・銅戈	2,000円

(3) 研究紀要

No.	発行年度 価格	内 容
1	58('83) 500円	ポルトガル地図学史上における日本地図の変遷 ウィロウ・パターンの起源と変様について - 18世紀輸出陶磁史の一視点 - 航路図屏風考 貝貼り書箋筒
2	59('84) 600円	狩野内膳考 江戸時代初期の日本図 安田雷洲筆「赤徳義士報讐図」と若干の銅版画作品をめぐって
3	60('85) 品切	東播系中世須恵器生産の成立と展開 - 神出古窯址群を中心に - 播磨大蔵山遺跡1 - 縄文土器 - 新収南蛮屏風について
4	61('86) 800円	ヴィテ・レーウ号積載の芙蓉手磁器について - 17世紀初頭におけるV.O.C.交易 - 南波コレクション中の刊行諸国図について 十六~十七世紀初頭の撰津国兵庫津史料 - 種井家文書の紹介 -
5	62('87) 500円	一人のイギリス人の残したアルバムから - 明治20年代前半の神戸外国人居留地の側面 - 渡辺鶴洲家襲蔵粉本の研究
6	63('88) 450円	市街地に消えた古墳 I - 念仏山古墳 -
7	元('89) 300円	播磨の古瓦 - 赤松啓介氏採集品より - 渡辺鶴洲研究資料補遺 - 『歴代画家提要』を中心に -
8	2('90) 300円	「石峯寺経塚」遺物の再検討 五輪塔形曳覆曼荼羅について - 中世版本資料からの考察を中心に -
9	3('91) 300円	江戸時代後期における輸出漆器の資料 神戸市立博物館所蔵頭椎太刀の保存処理 透過試験による頭椎太刀の観察
10	4('92) 300円	『伊能図』に関する若干の考察 鳩谷天愚孔平伝 - 司馬江漢周辺の一奇人 - A.H.グループ1 - 在日50年に及ぶ1人のイギリス人の足跡 - J.ブラウの1645/46年版世界地図について
11	5('93) 500円	石峯寺如法大般若経について
12	7('95) 500円	「大日本国地震之図」の資料紹介 阪神・淡路大震災による被害と復旧
13	8('96) 500円	神戸市立考古館史稿 神戸市立博物館所蔵経筒の材質について 神戸市立博物館所蔵鑄製経筒の保存処理 P.カエリウス1609年版世界地図をめぐって 播州村上天文書について - 特別展「鎖国・長崎貿易の華」補遺 -
14	9('97) 500円	外国人と土地所有権 怪鳥カズル江戸を歩く - 寛政元年渡来のヒクイドリ - 柳田義一氏蒐集瓦経資料について
15	10('98) 500円	中国の西湖景と日本の浮絵 - 阿英「閑話西湖景『洋片』発展史略」をめぐって - 貞秀=玉蘭斎ノート - 地図および地図的作品への手がかりとして - 神戸市立博物館における学校との連携事業 初代玄々堂松本保居の銅版画
16	11('99) 500円	国立歴史民俗博物館特定研究南蛮関係資料班による神戸市立博物館所蔵「聖フランシスコ・ザビエル像」の調査に関する概要 大浪から国芳へ - 美術にみる蘭書受容のかたち - 『岡山藩家老日置忠自筆御用動書上』と神戸事件
17	12('00) 500円	近代美術と地図 - 川上冬崖と岩橋教章 - 語りかける図像 - 太山寺蔵「絹本着色愛染曼荼羅」をめぐって - 『御用唐木細工物雛形』について - 近世後期長崎における工芸史料の紹介 -
18	13('01) 500円	近世兵庫津北浜における浜先地開発と屋敷割の変化について 兵庫津遺跡における埋蔵文化財調査の現状 - 発掘調査の成果と文献・絵画史料から考える近世都市景観の復元に向けて - 古地図と版元 - 館蔵品にみる江戸時代の地図出版について - 新出の毘盧遮那仏変相図について - 高麗末期華嚴経仏画の一様相 - 昭和初期の神戸観光写真をめぐって I

No.	発行年度 価格	内 容
19	14('02) 500円	池長孟と牧野富太郎 太山寺所蔵の高麗国元発願金字写経 博物館と学校がさらに近づいていくために - 「連携授業」への取組・実践を中心として - 青貝細工壺形ナイフ入れに関する資料紹介 「万国絵図屏風」の原図について - 1609年版P.カエリウス世界地図の復元 -
20	15('03) 500円	「和田岬・湊川砲台関係史料」について 一 近世兵庫津における会所日記 明石川流域所在の木柳墓について 岩嶺山石峯寺文化財調査報告書(一) 博物館の評価についての考察
21	16('04) 500円	新出資料「長崎伝硝子製」を読み解く 五雲亭貞秀の地理調査レポート - 「東海道五十三駅勝景」をもとに - 若杉五十八研究 若杉五十八の作品に用いられている顔料の特徴について - 特に青色顔料の同定から - 伯母野山遺跡の研究 - 斎藤英二氏寄贈資料の整理報告を中心として -
22	17('05) 700円	重欧堂田善鐫「コロンブス謁見図」をめぐって 近世兵庫津における会所日記・続 「和田岬・湊川砲台関係史料」について 二 古瓦調査ノート - 柳田コレクションの整理より - 和鏡にみえるもの - 神戸市立博物館所蔵の中世和鏡の検討 -
23	18('06) 500円	近世日本におけるワートルー-戦闘図の流布と制作について 御伽草子「月王・乙姫物語(りうくう)」 企画展「ホンモノ」たちが教科書をとびだした! - ザ ヴィエルヤ銅鐸たちにあいにいこう - を終えて
24	19('07) 600円	プルシアンブルーの江戸時代における受容の実態について - 特別展「西洋の青 - プルシアンブルーをめぐって -」関係資料調査報告 - 日本におけるプルシアンブルーの初期使用例とそれ に関わる作品の使用顔料 江戸時代の紺青輸入について - オランダ船の舶載品を中心として - 吉田初三郎の神戸市鳥瞰図について 布引徳光院出土の考古資料 田善とテンセン - 重欧堂系銅版江戸名所図における表現技法上の諸問題 -
25	20('08) 600円	龍と宝珠 - 神戸・性海寺蔵如意観音画像について - 「和田岬・湊川砲台関係史料」について 三 ウィローパターン・ストーリー 横浜の写真師・日下部金兵衛と神戸風景 1
26	21('09) 700円	有馬温泉寺の銅製経箱 京都西町奉行所与力木村家と家中奉公人について 館蔵古地図の袋について - 書林情報を中心に袋からわかる事 - 二ノ宮神社保存土器 横浜の写真師・日下部金兵衛と神戸風景 2 版画家・春村ただとその作品について 近世日本におけるプルシアンブルーの受容 - 秋田蘭画を中心に -
27	22('10) 700円	南蛮人交易図屏風 - 探幽による南蛮屏風の変容 - 『海外新話』の視覚 - その挿図と五雲亭貞秀 「嘉納次郎作家文書」に含まれる台場築造関係史料 京都西町奉行所同心の勤向きについて - 平川伴蔵「日記」の紹介をかねて -
28	23('11) 500円	嘉永七年(一八五四)のロシア船来航と 大坂船手頭の役割 岡田春燈斎「大日本勝景一覽」にみる 地理情報

(4) 館蔵品目録

No.	発行年	地図の部	価格	美術の部	価格	考古・歴史の部	価格
1	59('84)	南波コレクション 世界図・日本図	200円	南蛮美術	100円	古鏡	100円
2	60('85)	南波コレクション 分国図・地方図・郡村図	200円	黄檗美術・長崎派・長崎版画	400円	引札	300円
3	61('86)	南波コレクション 諸国図・都市図	300円	江戸時代諸派	200円	小学校教科書	300円
4	62('87)	南波コレクション 江戸図・京都図・大坂図	300円	浮世絵版画 I 江戸系	500円	神戸市関係絵地図	300円
5	63('88)	南波コレクション 外国関係図・北海道関係図	200円	浮世絵版画 II 江戸系補遺・上方系・大坂系 ・雑系	400円	古文書 I 藻川家文書・上津上村関係文書	400円
6	元('89)	南波コレクション 道中関係図・寺社関係図・その他	150円	銅版画	300円	写真・絵葉書 I	300円
7	2('90)	新収外国製古地図	200円	地図・文書 I 博覧会展覧会・横浜・浪速・神 戸資料綴・開化雑絵・御固・外 国人物図等・中華船破損救助 感謝状綴・輸出茶商標・駱駝図 等級・図書	200円	考古資料 I	200円
8	3('91)	秋岡コレクション 世界図・日本図・江戸図 ・都市図・諸国図等	200円	近代絵画	200円	写真・絵葉書 II	200円
9	4('92)	秋岡コレクション 天文暦学関係書・暦	200円	文書 II 川村家文書・村上家(阿蘭陀 宿)文書・川島家文書	200円	引札 II	200円
10	5('93)	秋岡コレクション 外国製地図・外国製図書	200円	工芸品	200円	神戸市関係絵地図 II	200円
11	6('94)	秋岡コレクション 地理学関係書・測量関係書・ 漢書(天文地理測量等)	200円	文書 III 村上家文書・その他貿易文書	200円	古文書 II 八田家文書・岡田家文書・木村 家文書・中村関係文書・山路家 文書・山口家文書	200円
12	8('96)	秋岡コレクション 道中関係図・周辺地域図)・そ の他	200円	文書 IV 林子平関係文書・絵図・版画・ 古文書・図書原稿類・その他	200円	拓本・石造品・古鏡 II	200円
13	9('97)	新収蔵古地図	200円	文書 V 本木家文書邦文資料・同欧文 資料(『諸雑書集』)	200円	写真・絵葉書 III	200円
14	10('98)	(古地図資料は13号にて完結)		村上金次郎コレクション 楠正成および太平記関係資料	200円	古文書 III 兼吉家文書	200円
15	11('99)			別車博資浮世絵コレクション I 江戸・東京版行の浮世絵資料	200円	写真・絵葉書 IV	200円
16	12('00)			別車博資浮世絵コレクション II 大坂・京版行の浮世絵資料	200円	古文書 IV 住吉良運商社文書	300円
17	13('01)			朝田翔次郎役者絵コレクション I 大坂・京版行の浮世絵資料	100円	古文書 V 酒造関係文書 1	200円
18	14('02)			朝田翔次郎役者絵コレクション II 江戸・東京版行の浮世絵資料	200円	古文書 VI 酒造関係文書 2	200円

No.	発行年	地図の部	価格	美術の部	価格	考古・歴史の部	価格
19	15('03)			文書Ⅵ 筏井家旧蔵書	200円	考古資料Ⅱ 柳田コレクションⅠ	200円
20	16('04)			外国製陶磁器	300円	神戸市関係版本Ⅰ	200円
21	17('05)			日本製陶磁器	300円	神戸市関係版本Ⅱ	200円
22	18('06)			近代絵画Ⅱ・彫刻	300円	古文書Ⅶ 摂津国八部郡奥平野村森本家 文書	200円
23	19('07)			漆工芸・ガラス工芸品	200円	古文書Ⅷ 摂津国有馬郡下二郎村大庄屋 芝家文書・摂津国有馬郡下二 郎村庄屋前中家文書	200円
24	20('08)			新収中近世絵画	200円	写真・絵葉書Ⅴ	200円
25	21('09)			池長孟・旧市立神戸美術館・旧神 戸市立南蛮美術館収集近世絵画	200円	古文書Ⅸ 摂津国八部郡兵庫津関係文書	200円
26	22('10)			池長孟・旧市立神戸美術館・旧神 戸市立南蛮美術館収集近世絵画 Ⅱ	200円	写真・絵葉書Ⅵ	200円
27	23('11)			長崎版画	300円	古文書Ⅹ 浜本陣絵屋(鷹見)右近右衛門 家文書	200円
28	24('12)			浮世絵版画 総インデックスⅠ 絵師名順 あ～き	300円	古文書Ⅺ 摂津国三田藩九鬼家文書	200円

(5) 年報

No.	内容	価格	No.	内容	価格
1	57・58年度	700円	14	9年度	500円
2	59年度	500円	15	10年度	500円
3	60年度	700円	16	11年度	500円
4	61年度	600円	17	12年度	500円
5	62年度	800円	18	13年度	500円
6	63年度	品切	19	14年度	500円
7	元年度	900円	20	15年度	400円
8	2年度	500円	21	16年度	500円
9	3年度	500円	22	17年度	400円
10	4年度	500円	23	18年度	400円
11	5年度	500円	24	19年度	400円
12	6年度	500円	25	20年度	400円
13	7・8年度	800円	26	21年度	400円

収蔵資料

1. 新収蔵資料

(1) 受贈資料

分類	作者 名称	制作年	員数	寄贈者
歴史	ハインツ・アルシュール氏関係資料	昭和初期~戦後	9件32点	Dieter Robert Altschul
歴史	デラカンブ氏関係アルバム	明治中期~後期	1冊(30枚)	西和子
美術	松村小琴筆 梅松図扇面	昭和17年	1面	佐々木まり子
歴史	デラカンブ夫妻金婚式記念写真	昭和12年	1点	松尾郁子
歴史	米田仙治よりフーゴ・ペーアへの葉書	1936・1978年	2枚	米田薫
美術	びいどろ史料庫コレクション		一式	棚橋淳二
美術	百武兼行 裸婦図	明治	1面	
歴史	神戸名所(神戸布引雄滝、神戸布引雌滝、神戸官幣中社生田神社、神戸海岸通、神戸港突堤の繫船、神戸栄町通、神戸元町通、神戸川崎造船所)	大正後期	袋付8枚	James & Patricia Shinn
美術	山本常一 フクロウ		1点	山本春江
歴史	神田甚兵衛家文書	寛政2年~大正期	278点	大谷俊太

(2) 購入資料

分類	作者 名称	制作年	員数	購入先
歴史	異国船渡来に付幕府が諸侯等へ伺、その存念書	嘉永6年 ・安政4年	10冊	岩神書店
地図	官許箱館全図 完	万延元年	1舗	衆星堂
美術	河村若芝筆 寒山図 木菴賛	寛文10年賛	1幅	山本美術店
美術	川西英 みなと俯瞰	1952年	1枚	書苑よしむら
美術	別車博資 竹林のほとり	1954年頃	1面	ギャラリー島田
歴史	佐比江新地 毎月家持借家人別改判形帳	文政5~ 安政3年	7冊	(有)大屋書房
美術	川西英 Kobe	1948年	1枚	版画堂
美術	川西英 神戸港	1955年	1面	版画堂
歴史	神戸 和田岬砲台写真	1870年代	1点	(株)雄松堂書店

2. 指定文化財等一覧

指定区分	指定年月日	指定番号	資料名称	員数	時代
国宝	昭和45.5.25	考第34号	桜ヶ丘銅鐸・銅戈群	21口	弥生時代中期
重要文化財	昭和28.3.31	絵第1257号	泰西王侯騎馬図	4曲1隻	江戸時代
重要文化財	昭和32.2.19	絵第1390号	織田信長像(古溪宗陳賛)	1幅	桃山時代 天正11年(1583)
重要文化財	昭和43.4.25	絵第1625号	四都図・世界図	8曲1双	江戸時代初期
重要文化財 (附指定)	昭和45.6.17 (昭和56.6.5)	建第1771号	旧小寺家厩舎設計図他	68点	明治43年(1910) ※旧小寺家厩舎の付属指定
重要文化財	平成7.6.15	絵第1983号	南蛮屏風(狩野内膳筆)	6曲1双	桃山時代
重要文化財	平成9.6.30	絵第1957号	相州鎌倉七里ヶ浜図(司馬江漢筆)	2曲1隻	寛政8年(1796)
重要文化財	平成12.6.27	絵第1974号	聖フランシスコ・ザヴィエル像	1面	江戸時代初期
重要美術品	昭和9.9.1		西洋二武人図・師父二童子図	2面	江戸時代初期
重要美術品	昭和23.4.27		伝福岡県内経塚出土遺物	10点	平安時代 永久5年(1117)
登録文化財	平成10.9.2	第28-0026号	神戸市立博物館(旧横浜正金銀行神戸支店)	1棟	昭和10年(1935)

3. 資料補修

[美術資料]

資料名	制作年	数量	備考
南蛮人洋犬蒔絵硯箱	桃山時代	1 合	身の木地の割れの接着・懸子の塗膜の剥離箇所の圧着
榊井一夫油彩画《メリケン波止場より》	1953	1 点	本体補修・額補修
オーギュスト・ロダン ブロンズ彫刻《ジャン・ド・フィエンヌ》		1 点	定期保存作業
阪神名勝図絵木版画目録/地図/野田九浦(一)大和田/(八)蘆屋/(十六)青谷/(二十二)三田/(二十九)能勢/赤松麟作(二)尼ヶ崎/(二十四)名塩/(二十六)中山/水島爾保布(三)武庫川/(六)甲山/(十二)大石/(二十三)武田尾/(二十七)雲雀丘/幡恒春(四)今津/(七)香櫨園/(九)魚崎/(十九)六甲山/(二十五)宝塚永井瓢齋(五)西の宮/(二十)唐櫃村/(二十八)伊丹/(三十)猪名川	1916	24枚	無酸ブックマウント仕立(半切)
川西英木版画《神戸港》	1955	1 点	無酸ブックマウント仕立、額補足
川西英木版画Kobe/シャボテン/Kobe港&静物ミニアチュール/神戸港(黄空の)/みなと(カモメ)/花時計/神戸港俯瞰(普及版)/装幀原画(港)/装幀原画(岬)/明石城より淡路島を望む(普及版)/SKI-CLUBSETSUUKAI/クリスマス・カード(月の海)/ファンマノー号川崎造船所進水式絵葉書包紙/クリスマス・カード(姫路城)/船燈/サーカス(赤)/ジャズ		17枚	無酸ブックマウント仕立
川西英素描若竹二月号/夢野風景/風景/春日丸三等室&春日丸にて/門司/長崎&長崎にてランチ待つ写/デッキパッセンジャーの一人&上海埠頭/上海&上海公園掃除人/上海パブリックガーデン/安慶/漢口/漢口裏町竹廬屋二階より/支那巡査&支那芝居/將古台&浦口塔/無題(風景)/南京孔子廟/南京/漢水にて/鐵路特別快車中にて/蘇州にて/蘇州にて&無題(女)/蘇州郊外&一輪車/上海彩々舞台バルコニーにて/大冶鉄山		24枚	無酸ブックマウント仕立(半切)

4. 資料の特別利用

平成23年度館外貸出 申請数31件（貸出先32件）135件 264点

(1) 館外貸出

貸出先(会場)	展覧会名	会 期	点数	資 料 名
神戸海洋博物館	神戸海洋博物館常設展示	23. 4. 1-24. 3. 31	1件1点	ブロンズ製平清盛座像（西村公朝）
神戸市埋蔵文化財センター	春季企画展「神戸古代史探検－縄文から古墳時代－」	23. 4. 14-6. 5	4件4点	桜ヶ丘3号銅鐸 桜ヶ丘6号銅鐸 桜ヶ丘5号銅戈 伝香川県出土土製襷文銅鐸（以上4件複製）
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館	春季特別展「弥生の里－くらしといのり－」	23. 4. 16-6. 12	1件1点	桜ヶ丘1号銅鐸
広島県立歴史民俗資料館	特別企画展「歴史の風景・眺めてみれば－鳥瞰図の世界－」	23. 4. 22-6. 12	10件20点	日本鳥瞰図屏風 新刻改正東海道細見大絵図全 東海道名所一覽 木曾路名所一覽 唐土名所之絵 江戸一目図 江戸名所一覽 双六 西国内海名所一覽（6枚続き） 大日本海陸名所図会（6枚続き） 阪神上水道市町村組合鳥瞰図
滋賀県立安土城考古博物館	春季特別展「大岩山銅鐸から見えてくるもの」	23. 4. 23-6. 12	3件3点	桜ヶ丘2号銅鐸 桜ヶ丘11号銅鐸 桜ヶ丘4号銅鐸（複製）
碧南市藤井達吉現代美術館	「池田遙邨展」	23. 4. 5-5. 8	1件1点	雪の神戸港（池田遙邨）
倉敷市立美術館	「池田遙邨展」	23. 5. 14-6. 19	1件1点	雪の神戸港（池田遙邨）
サントリー美術館	「不滅のシンボル鳳凰と獅子」展	23. 6. 8-7. 24	1件1点	獅子戯児図（沈南蘋）
神奈川県立歴史博物館	特別展「ワーグマンが見た海－洋の東西を結んだ画家－」	23. 6. 11-7. 31	6件6点	O Bun San ある女 日本女伊達姿 横浜街頭 浪華明輝楼 剣道（以上6件ワーグマン）
（財）毎日書道会（国立新美術館）	第63回毎日書道展「宇野雪村の美」	23. 7. 6-7. 31	1件1点	命（MYO）（宇野雪村）
伊丹市立博物館	夏期企画展「幕末・明治・大正・昭和のメディア展」～かわら版から伊丹新聞～	23. 7. 9-9. 4	3件3点	THE HIOGO NEWS Hiogo and Osaka Herald 中山手通6丁目地図
奈良国立博物館	特別展「天竺へ－三蔵法師3万キロの旅」	23. 7. 16-8. 28	1件1点	天竺之図
大阪府立弥生文化博物館	夏季特別展「豊饒をもたらす響き銅鐸」	23. 7. 16-9. 11	3件3点	桜ヶ丘6号銅鐸 桜ヶ丘13号銅鐸 桜ヶ丘1号銅鐸（複製）
浜松市博物館	特別展「銅鐸から銅鏡へ」	23. 7. 23-9. 4	1件1点	桜ヶ丘4号銅鐸
神戸市立小磯記念美術館	特別展「古家新とゆかりの画家たち」	23. 8. 7-10. 10	1件1点	水差（ファッソン・ド・ヴニーズ）
福岡市博物館	特別企画展「日本とクジラ」	23. 9. 17-11. 6	3件10点	地球図（司馬江漢） 浮絵熊野浦鯨突之図（歌川豊春） 坤輿全図（F. フェルビースト）
鈴鹿市（大黒屋光太夫記念館）	「黒船がつれてきた漂流者－大黒屋光太夫からジョセフ彦まで－」	23. 9. 22-11. 13	2件2点	魯西亜船之図（文錦堂版） 魯西亜船並人物図（文錦堂再版）
徳島市教育委員会（徳島市立考古資料館）	特別企画展「弥生の生産と流通」	23. 10. 1-11. 27	9件9点	桜ヶ丘3号銅鐸 桜ヶ丘5号銅鐸 桜ヶ丘4号銅戈 桜ヶ丘6号銅戈 気比3号銅鐸 唐古・鍵遺跡出土銅鐸鑄型土製外枠 鶏冠井遺跡出土銅鐸鑄型 赤穂市上高野出土銅鐸鑄型（以上8件複製） 伯母野山遺跡出土石杵
兵庫県立考古博物館	特別展「みほとけの考古学」	23. 10. 1-11. 27	5件5点	有馬温泉寺銅製経箱（外箱） 有馬温泉寺銅製経箱（内箱） 銅板製鍍金経筒 瓜蝶鳥刻文壺 陶製五輪塔（以上3点石峯寺境内出土遺物）
佐賀県立名護屋城博物館	企画展「海にいきる－江戸時代の唐津のくらしと玄界灘」	23. 10. 7-11. 27	1件1点	船路絵図屏風
品川区立品川歴史館	特別展「品川御台場－幕末期江戸湾防備の拠点－」	23. 10. 9-11. 23	1件1点	幕末風俗図巻のうち江戸地方実写
千葉市美術館	生誕250年記念展「酒井抱一と江戸琳派の全貌」	23. 10. 10-11. 13	1件1点	ヒポクラテス像（酒井抱一）

姫路市立美術館	「描かれた姫路城」展	23. 10. 13-11. 3	3件3点	西国名所之内（五雲亭貞秀） 兵庫県大鳥瞰図（福田眉仙） 姫路城（別車博資）
(財) 武井報效会百耕資料館	企画展「山と川の江戸時代～板宿とその周辺」	23. 10. 22-11. 20	2件2点	板宿村禅昌寺西代村妙法寺村山論裁許絵図 摂州矢田郡車村妙法寺村石炭礦之図
大山崎町歴史資料館	第19回企画展「戦国武将と茶湯」	23. 10. 22-11. 27	1件1点	羽柴秀吉書状案（8月8日付）
たつの市教育委員会（たつの市立龍野歴史文化資料館）	特別展「龍野城物語」	23. 10. 22-12. 4	3件3点	旧龍野県庁并官営建物地名坪数取調帳 旧龍野県庁并官営建物絵図 旧龍野県城外倉廩米訂場其外絵図
サントリー美術館	「南蛮美術の光と影 泰西王侯騎馬図屏風の謎」展	23. 10. 26-12. 4	37件70点	南蛮屏風（狩野内膳） 万国人物図 都の南蛮寺図（狩野宗秀） 教会暦祝日図絵 キリスト荆冠像銅碑 十字架を担うキリスト図 聖牌 鞭打ちのキリスト図 聖牌 キリスト磔刑図・神の子羊図 聖牌 聖フランチェスコ・聖人図銅版画入り聖牌 マリア図刺繍聖牌 メダル及び聖牌各種 金製十字架 磔刑像十字架 メダル付赤色十字架 金彩十字架 図入聖牌 赤地金刺繍心臓形聖遺物入れ 指輪各種 花樹鳥獸蒔絵螺鈿洋櫃 泰西王侯騎馬図屏風 四都図・世界図屏風 出陣図 西洋風俗図屏風 聖フランシスコ・ザヴィエル像 師父二童子図・西洋二武人図 老師父図 花下群舞図屏風 観能図屏風 南蛮人蒔絵鞍 南蛮人蒔絵文箱 鉄砲蒔絵大鼓胴 象嵌十字紋俵形鉢 色絵うんすんかるた香合 天正かるた版木重箱 南蛮模様鐺 永楽銭・南蛮人象嵌鏡 南蛮人散策図柄鏡 南蛮人喫煙図柄鏡
明石市教育委員会（明石市立文化博物館）	企画展「発掘された明石の歴史展～明石の古墳～」	23. 11. 19-12. 18	17件95点	手焙形土器 壺形土器（土器棺）（以上2件天王山4号墳） 鉄斧 鉄刀 鉄鉈（以上3件天王山4号墳1号墳） 八禽鏡 ガラス玉 管玉（以上3件天王山4号墳2号墳） 鉄剣 銅鏡 鉄剣 鉄鉈 ガラス玉（以上5件堅田神社境内1号墳第2主体） 銅鏡 管玉 勾玉 ガラス玉1連（以上4件大歳山古墳）
NHK視聴者事務局事業部（松屋銀座店、ひろしま美術館）	生誕450年記念「上田宗箇 武将茶人の世界展」	23. 12. 30-24. 1. 16 24. 2. 11-3. 25	1件1点	伏見桃山御殿御城ノ画図（江戸時代）
株式会社NHKプロモーション（東京都江戸東京博物館）	NHK大河ドラマ50年特別展「平清盛」	24. 1. 2-2. 5	3件4点	一の谷・屋島合戦図屏風 小敦盛絵巻 平敦盛像（狩野安信 須磨寺藏）
鳥根県立古代出雲歴史博物館	企画展「弥生青銅器に魅せられた人々」	24. 3. 16-5. 31	8件8点	桜ヶ丘3号銅鐸 桜ヶ丘6号銅鐸 桜ヶ丘13号銅鐸 桜ヶ丘1号銅戈 桜ヶ丘4号銅戈 桜ヶ丘1号銅鐸 桜ヶ丘2号銅戈 桜ヶ丘3号銅戈（以上3件複製）

平成22年度年報の訂正＜館外貸出＞

誤：（貸出先37件）172件 233点→正：（貸出先36件）171件 232点

誤：碧南市藤井達吉現代美術館「池田遙邨展」・倉敷市立美術館「池田遙邨展」→平成23年へ

追加：姫路市立美術館「池田遙邨展」1件1点 23. 2. 19-3. 27 雪の神戸港（池田遙邨）

(2) 特別利用

a. 館外貸出

年度	件数	貸出先	貸出点数	年度	件数	貸出先	貸出点数
14	36	42	234	19	28	31	323
15	45	51	305	20	24	25	241
16	38	41	170	21	33	33	257
17	28	30	196	22	36	36	232
18	27	28	249	23	31	32	264

b. 特別利用

		昭和57～平成12年度		13年度		14年度		15年度		
許可件数		8,037※		618		587		640		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	666	5,952	61	618	71	666	57	635	
	模造	51	84	2	2	2	4	1	3	
	撮 影	映画テレビ	441	1,891	22	127	5	6	11	22
		写真	686	4,690	47	423	57	544	54	740
	掲載許可	6,006	14,878	481	1,065	469	1,102	503	1,546	
	原版使用	4,263	12,866	320	932	283	792	331	999	
	紙焼付与	421	2,238	10	76	15	95	10	39	
	その他	624	3,623	65	219	38	166	58	432	

		16年度		17年度		18年度		19年度		
許可件数		616		694		544		603		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	50	335	52	466	42	404	38	194	
	模造	0	0	2	12	2	2	4	4	
	撮 影	映画テレビ	2	2	8	47	4	8	5	11
		写真	48	334	42	394	44	394	33	152
	掲載許可	511	1,118	556	1,061	450	890	515	1,083	
	原版使用	308	837	196	717	240	545	280	606	
	紙焼付与	14	84	13	53	3	3	1	23	
	その他	49	153	60	101	48	110	48	135	

		20年度		21年度		22年度		23年度		
許可件数 (許可点数)		740(2,632点)		749(2,241)		740(2,108)		810(2,507)		
資料 内 訳		件数	点数	件数	点数	件数	点数	件数	点数	
	熟覧	47	737	50	419	43	171	53	465	
	模造	1	2	0	0	0	0	0	0	
	撮 影	映画テレビ	10	32	4	10	3	20	5	15
		写真	49	719	43	491	41	120	45	445
	掲載許可	612	1,191	627	1,308	630	1,180	667	1,518	
	原版使用	348	924	325	733	363	667	365	890	
	紙焼付与	12	69	4	15	1	3	1	17	
	その他	55	150	37	124	30	60	47	149	

※の件数は昭和60年度以降

入館者数

1. 経年

(単位：人)

区分	平成11年度まで	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
開館日数	全体	287	285	186	297	295	291	286	291	280	283	284	298
	特別展	163	198	136	179	189	169	167	210	175	190	200	236
入館者数	常設展	14,941	11,924	5,027	17,873	15,546	26,053	22,671	10,761	19,736	14,326	13,480	6,733
	特別展	70,090	221,465	285,482	423,640	274,439	317,846	531,625	448,461	401,312	143,420	278,426	266,027
	普及事業	3,554	3,473	818	2,303	5,003	3,266	4,551	3,771	1,930	1,196	1,522	1,633
計	4,410,869	88,585	236,862	291,327	443,816	294,988	347,165	558,847	462,993	422,978	158,942	293,428	274,393
1日平均	全体	943	831	1,566	1,494	1,000	1,193	1,954	1,591	1,511	562	1,033	921
	特別展	1,445	1,119	2,099	2,367	1,452	1,881	3,183	2,136	2,293	755	1,392	1,127

2. 年齢・階層別

(単位：人)

月	22年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	23年度計
区分														
開館日数	7,742	26	27	22	25	27	25	26	26	22	25	20	27	298
うち特別展	4,641	26	27	11	14	27	22	20	24	16	18	4	27	236
一般	420,887	0	3	629	612	1	149	958	85	424	347	1,068	0	4,276
高大生	54,562	0	0	119	111	0	4	5	20	11	24	89	0	383
小中生	124,233	0	0	571	100	0	42	198	2	244	158	589	0	1,904
シルババー	13,982	0	0	20	24	0	12	5	6	21	25	57	0	170
小計	613,664	0	3	1,339	847	1	207	1,166	113	700	554	1,803	0	6,733
一般	6,123,923	29,139	41,169	29,932	12,676	26,336	26,064	6,041	9,153	2,594	4,300	3,366	24,277	215,047
高大生	453,216	1,773	2,469	1,649	1,361	4,322	3,781	242	286	177	281	84	674	17,099
小中生	479,548	1,708	2,981	1,633	1,428	4,362	2,317	665	1,351	66	253	79	2,181	19,024
シルババー	190,516	1,884	3,223	3,044	323	691	692	593	484	200	296	319	3,108	14,857
小計	7,247,203	34,504	49,842	36,258	15,788	35,711	32,854	7,541	11,274	3,037	5,130	3,848	30,240	266,027
普及事業	149,933	0	94	37	84	466	0	162	162	235	139	123	131	1,633
合計	8,010,800	34,504	49,939	37,634	16,719	36,178	33,061	8,869	11,549	3,972	5,823	5,774	30,371	274,393

入館者数/日	1,035	1,327	1,850	1,711	669	1,340	1,322	341	444	181	233	289	1,125	921
--------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----

3. 特別展

展覧会名	大英博物館 古代ギリシヤ展		山本二三展		和ガラスの神髄展		日本絵画のひみつ		計
	会期	3/12~6/12	7/16~9/25	10/8~11/27	12/10~1/22	入館料	入館料		
一般	入館料(開催日数)	81	63	44	34				222
	個人	1,500	1,000	30,402	800	1,000	2,968		91,758
	団体	1,200	750	6,974	600	750	599		27,276
	前売	1,300	850	11,402					15,159
高次生	計	73,880	48,778	7,968			3,567		134,193
	個人	1,100	700	7,349	550	700	385		13,021
	団体	800	550	1,213	400	550	62		2,980
	前売	900	600	837					1,047
小中生	計	6,797	9,399	405			447		17,048
	個人	600	400	2,437	300	400	55		4,796
	団体	400	250	498	150	250	5		1,217
	前売	450	300	216					339
シルババー	計	3,056	3,151	85			60		6,352
	個人	750	500	1,706	400	500	496		12,185
計		92,639	63,034	9,535			4,570		169,778
ミュージアム・カード		2,201	1,070	571			505		4,347
免除・無料		48,365	20,249	8,709			3,092		80,415
合計		143,205	84,353	18,815			8,167		254,540
入館者数/日		1,768	1,339	428			240		1,147

予 算

(単位：千円)

項目 \ 年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
資料購入費	6,300	6,000	4,200	0	2,345	4,380	1,500	2,000	2,000	3,000
資料整理費	17,027	12,352	9,763	8,220	7,550	7,498	6,920	6,211	4,994	4,994
特別展等開催費	123,194	22,711	281,919	113,994	344,395	136,836	223,154	90,788	87,941	178,590
普及事業費	18,189	15,329	11,387	7,850	7,665	7,171	7,158	9,542	11,358	7,408
光熱水費	27,737	27,737	27,737	23,577	23,208	23,208	23,208	23,208	23,208	23,200
施設管理費等	83,147	70,268	65,026	61,929	61,600	61,575	60,150	53,522	48,400	41,987
事務費等	11,955	9,105	19,842	19,989	17,678	18,407	8,094	7,145	12,068	16,617
合計	287,549	163,502	419,874	235,559	464,441	259,075	330,184	192,416	189,969	275,796

博物館協議会

平成23年度

会 長

神 木 哲 男 神戸大学名誉教授 (学識経験)

副会長

百 橋 明 穂 神戸大学文学部教授 (学識経験)

委 員

村 谷 芳 行 神戸市立小学校教育研究会社会科部長 (成徳小学校長) (学校教育)

中 阪 守 神戸市立中学校教育研究会社会科部長 (鈴蘭台中学校長) ()

岩 井 英 資 神戸市立高等学校教育研究会地歴部会長 (神港高等学校長) ()

原 仁 美 神戸市婦人団体協議会会長 (社会教育)

山 口 淑 美 特定非営利活動法人こうべユースネット前理事長 ()

川 嶋 裕 子 神戸市PTA協議会家庭教育専門委員長 ()

津 村 正 男 神戸労働者福祉協議会会長 ()

内 田 俊 秀 京都造形芸術大学芸術学部教授 (学識経験)

奥 平 俊 六 大阪大学大学院文学研究科教授 ()

河 上 繁 樹 関西学院大学文学部教授 ()

瀬 口 郁 子 神戸大学特命教授 ()

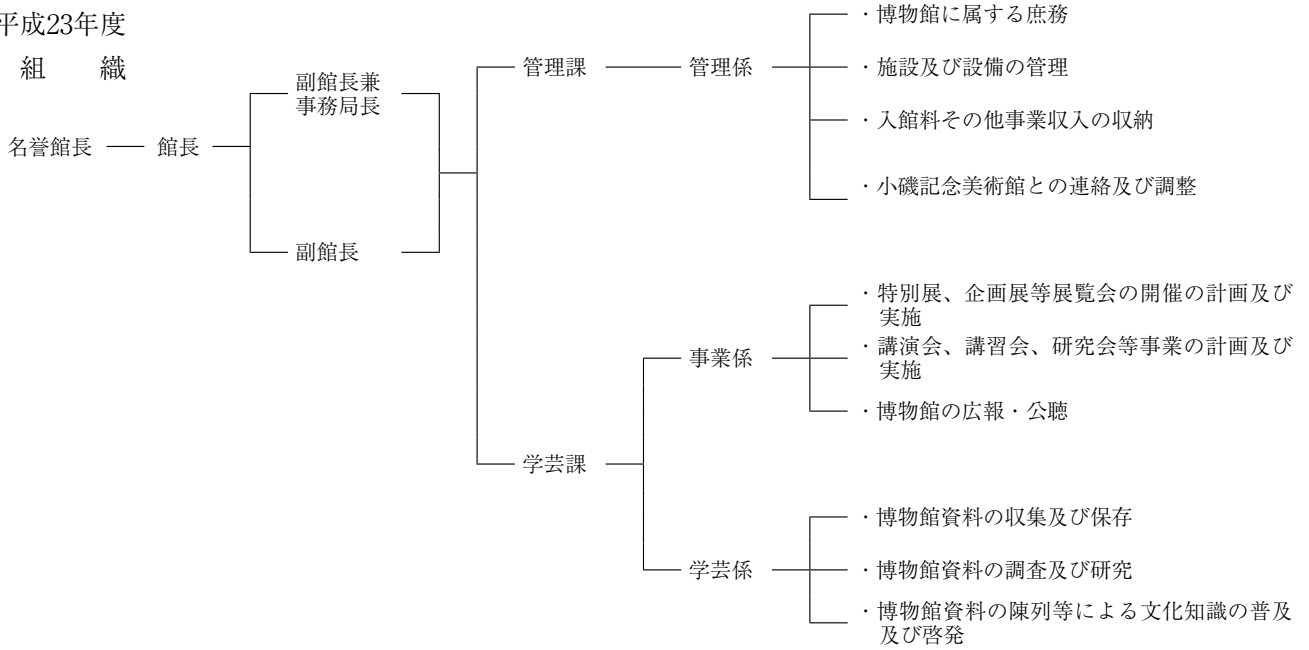
田 端 泰 子 京都橋大学文学部教授 ()

井 上 和 人 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所副所長 ()

組織・職員

平成23年度

組織



職員

館長	梶本 日出夫	事業係長	三好 唯義
副館長兼事務局長	井戸 充茂	主査	小野田 一幸
副館長	増野 俊則	指導主事	河村 壮範
参事	岡 泰正	〃	山西 潤
管理課		学芸員	國木田 明子
管理課長	諫山 一彦	〃	橋詰 清孝
管理係長	谷田 徳七	〃	塚原 晃
事務職員	永井 豊久	〃	金井 紀子
〃	山内 美子	学芸係長	石沢 俊
学芸課		学芸員	問屋 真一
学芸課長	菅本 宏明	〃	田井 玲子
		〃	勝盛 典子
		〃	高久 智広
		〃	川野 憲一

[平成24年 3月31日現在]

職員の異動

23. 3. 31	森本 章夫	(副館長)	退任
23. 3. 31	小林 務	(管理課長)	退職
23. 3. 31	熊原 郁子	(管理課)	退職
23. 4. 1	増野 俊則	(副館長)	就任
23. 4. 1	諫山 一彦	(管理課長)	産業振興局より転入
23. 4. 22	山内 美子	(管理課)	市民参画推進局より転入

神戸市立博物館年報 No.28

－平成23年度－

発行年月日	平成25年3月31日
編集・発行	神戸市立博物館
〒650-0034	神戸市中央区京町24番地
TEL	(078)391-0035
PDF制作	有限会社 岸本出版印刷
〒652-0806	神戸市兵庫区西柳原町3番29号